Hondaインターナビシステム
取扱説明書

基本的な機能

ナビゲーション機能

通信機能

オーディオ機能

その他

説明書について

Honda インターナビシステムの取扱説明書は次の２部構成になっています。

取扱説明書 (本書)

Honda インターナビシステムの基本的な機能を
わかりやすく記載しています。

お願い

記載されていない内容や困ったときは「デジタル
オーナーズマニュアル (CD-ROM 版)」を必ずお読
みください。

デジタルオーナーズマニュアル (CD-ROM 版)

Honda インターナビシステムの機能を十分ご理解いた
だけるようにすべての機能を詳しく説明しています。

お知らせ

この CD-ROM は Honda インターナビシステムでは
見ることができません。
CD-ROM ドライブが装着されているお手持ちのパソコ
ンでご覧になることができます。

このたびは Honda 車をお買い上げいただき、ありがとうございます。

安全で快適なドライブをお楽しみいただくために、
ご使用前に必ずお読みください。

この本は 5 つの分類に分けて説明しています。
各分類の特徴は右記のとおりでインデックスの色分けは分類を説明しています。

お願い

- 車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。
- 初期画面を表示した後に大切なメッセージを表示します。必ずお読みください。

お知らせ

- 操作パネル色や地図色の設定がこの本に記載の画像と異なる場合があります。色の設定の変更については、*「ナビ機能の設定を変える」(P176)* を参照してください。
- 仕様変更などにより、この本の内容と実車が一致しない場合もありますのでご了承ください。
- 画面の表示の色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

基本的な機能 ･･･(A ～ D) 章
知っておくと役に立つ基本的な機能を説明

ナビゲーション機能 ･･･(E ～ J) 章
ナビゲーション機能に関する操作

通信機能 ･･･(K) 章
インターナビ・プレミアムクラブ機能に関する操作

オーディオ機能 ･･･(L ～ M) 章
音楽や映像の機能に関する操作

その他 ･･･(N ～ V) 章
その他の機能や専門用語、各機能の詳細な情報

こんなときに使えます

Honda インターナビシステムでできることを、いくつかご紹介します。

最寄りの駐車場、目的地付近の駐車場
を探せます。
→ (P60)

全国の主要な施設
をさまざまな方法で
探し出します。
→ (P55)

近くの施設
を探せます。
→ (P58)

渋滞情報
を確認できます。
→ (P164)

安全にお使いになるために

Honda インターナビシステムの取り扱いを説明しています。

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

危険	**指示に従わないと、 死亡または重大な傷害に至るもの**
警告	**指示に従わないと、 死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの**
注意	指示に従わないと、 傷害を受ける可能性があるもの

安全に関する記号

⃠ 禁止（してはいけないこと）を示します。

お願い

お車のために守っていただきたいこと。
Honda インターナビシステムをご使用いただく際に守っていただきたいこと。

警告

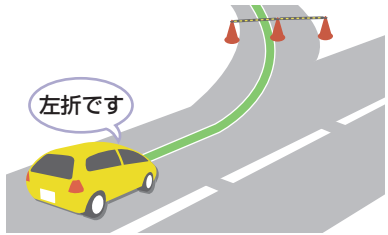
- テレビや DVD ビデオなどを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。
  車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

⚠ 注意

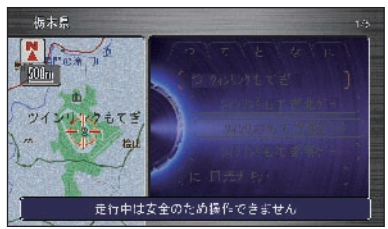
・安全のため運転者は、走行中に操作しないでください。
また、走行中に画面を見るときは、必要最小限にしてください。
前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。

お願い

・目的地 (自宅) への案内は、道路の状況や Honda インターナビシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず、実際の交通規制に従って走行してください。



・安全のために、走行中に操作できない機能があります。画面に「走行中は安全のため操作できません」などのメッセージが出ますので、安全な場所に停車して操作してください。



お願い

・停車して操作するときは、停車禁止区域外の安全な場所で行ってください。

・エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。エンジンを始動してからお使いください。

Honda インターナビシステム
デジタルオーナーズマニュアル

もくじ

基本的な機能

A B C D

知っておくと役に立つ基本的な機能を説明。

ナビゲーション機能

E F G H I J

ナビゲーション機能に関する操作。

通信機能

K

インターナビ・プレミアムクラブ機能に関する操作。

オーディオ機能

L M

音楽や映像の機能に関する操作。

その他

N O P Q R S T U V

その他の機能や専門用語、各機能の詳細な情報。

A 本書の見かた

この本の見かたについて説明しています。

12 知りたい機能の調べかた
メニュー名から探すとき……12
目的別に探すとき……12
表記と意味……14

B ナビゲーションのしくみ

Honda インターナビシステムについて説明しています。

16 こんなことができます
18 各部の名前とはたらき
20 ナビゲーションの画面の見かた

C 覚えておきたい基本操作

必要となる操作を説明しています。

21 地図の縮尺を切り換える
地図を詳しく／広く見る……21
22 案内の音量を調節する
23 ボタンの使いかた
プログレッシブコマンダーの操作…23
リストから項目を探すとき……24
26 文字入力のしかた
1. 文字種を切り換える……26
2. 全角／半角を切り換える……26
3. 文字を入力する……26
4. 変換を行う……27
5. 文字入力を終了する……27
文字を削除する……27

D はじめにする基本操作

まず最初に次の 3 つの操作を行ってください。

28 操作モードを選ぶ
ナビが初めての方には……28
いろんな機能を使いたい方へ……29
30 自宅を登録する
32 自宅の位置を変更する

「もくじ」は次のページへつづきます >>

E 表示に関すること

表示内容に関する見かたや変更方法について説明しています。

33 地図の向きを決める
基本画面を設定する 33
右画面を設定する 34

35 VICS 情報表示について

36 いろいろなメニュー画面
「目的地 / ルート」ボタンを押したとき 36
「ナビメニュー」ボタンを押したとき 38
「画面 / 消」ボタンを押したとき 39
「AUDIO 表示」ボタンを押したとき 39
地図をスクロールしたとき（ポイントメニューの表示） 40
を押したとき（ワンプッシュメニュー / カスタマイズメニューの表示）... 41

42 走行中に表示する案内
ルート案内中の表示 42

45 高速道路の施設を確認する
走行中の高速道路の施設を見る 45

47 施設の詳細な情報を確認する
建物の絵に合わせたとき 47

F 施設マークに関すること

コンビニやファーストフード店、ガソリンスタンドのマークを地図上に表示できます。

48 表示する施設マークを選ぶ

G 場所を登録する

目的地や経由地の設定に利用できるよく行く地点や目印になる場所を登録することができます。

49 よく行く場所を登録する
よく行く地点を登録する 49
よく行く地点を編集する 50
よく行く地点を消去する 51

52 好みのマークで場所を登録する
マークを新規登録する 52
マークを編集/確認する 53
マークを消去する 54
マークリストをパーソナルホームページと同期する 54

H 場所を探す

ルートを設定するときや場所を登録するときの場所の探しかたを説明しています。

55 特定の施設を探す
電話番号がわかっているとき 55
施設名がわかっているとき 56
ジャンルから施設を探す 57

58 近くの施設を探す
ルート周辺の施設を探す 58

59 友人・知人宅を探す
住所や地名がわかっているとき 59

60 駐車場を探す
近くの駐車場を探すとき（駐車場セレクト） 60

62 その他の方法で探す
郵便番号で場所を探す 62
マップコードで場所を探す 62
地図をスクロールして探す 63

64 場所を探した後にできること

「もくじ」は次のページへつづきます >>

I ルートを設定する

さまざまな方法で目的地（経由地）を設定し、ルート計算を行います。

65 探した場所に行く
目的地を設定するには……65
最近行った場所にもう一度行くとき……66

67 登録した場所に行く
自宅に帰るとき……67
よく行く地点に行くとき……67
マークの場所に行くとき……67

68「案内開始」の前にできること
新しい道路の情報があったとき……69

J ルート設定後にできること

ルートを設定し、案内開始後にルートの確認や計算条件の変更、経由地の追加などができます。

70 ルートを確認する
ルートの全体を表示する……70

71 ルートを変更する
目的地を消去する……72

K インターナビの通信サービスを使う

Honda からのお知らせや気象情報を確認するなどのサービスを利用できます。

73 通信機能をご利用になる前に

74 インターナビ・プレミアムクラブとは

75 こんなことができます

76 通信機能を使えるようにする

76 通信機器・USB メモリー接続方法
接続ケーブルで携帯電話を接続する……77
データ通信 USB で接続する……78
Bluetooth で携帯電話を接続する……79
登録した携帯電話を選択する……80
接続方法を切り換える……81
接続先（プロバイダ）を選ぶ……81

83 Honda からのお知らせを確認する
履歴を確認する……83

84 気象情報を確認する
画面表示について……84
気象情報を確認するには……84
internavi ダイレクトから接続する……85

86 新しい道路データを取得する
ルート周辺に新しい道路があったときには……86
新しい道路のデータがないかを確認する……86
一覧から新しい道路のデータを取得するには……86

L オーディオ・テレビ

音楽 CD やテレビ、DVD ビデオなどの操作方法をわかりやすく説明しています。

88 ディスクの取り扱いについて
ディスクの正しい使いかた……88
再生できるディスクの種類……90
ディスクを入れる / 取り出す……91

92 オーディオ・テレビの基本操作
ナビゲーション画面とオーディオ画面の切り換え……92
各メディアに切り換える……92
音量を調節するには……93
オーディオ機能を終了するには……93
サブディスプレイの表示について……93
オーディオリモートコントロールスイッチについて……94

95 ラジオをきく
ラジオをきくには……95

97 交通情報をきく
交通情報をきくには……97

「もくじ」は次のページへつづきます >>

98 音楽 CD をきく
音楽 CD をきくには 98
100 MP3/WMA/AAC ディスクをきく
MP3/WMA/AAC ディスクをきくには 100
102 USB メモリーの曲をきく
USB メモリーの曲をきくには 102
104 iPod の曲をきく
iPod の階層について 104
iPod の曲をきくには 105
107 テレビを見る
テレビを見るには 107
110 DVD ビデオを再生する
DVD ビデオを見るには 110
DVD ビデオの操作画面を表示する 110
117 ビデオに切り換える
ビデオ機器の接続について 117
ビデオの見かた 117

M HDD サウンドコンテナ

音楽 CD を Honda インターナビシステムのハードディスク (HDD) に録音して、再生する機能です。

118 HDD サウンドコンテナとは
119 プレイリストについて
120 録音する
録音するとき 120
録音を停止するとき 120
録音を再開するとき 120
121 HDD サウンドコンテナできく
HDD サウンドコンテナできくには 121
124 新しくプレイリストを作る
曲を選んでプレイリストを作成する 124
曲を探してプレイリストを作成する 125
126 プレイリスト、トラックを消去する
プレイリストを消去する 126
曲を選んで消去する 126
HDD サウンドコンテナの曲をすべて消去する 127
128 タイトル情報を取得する
タイトル情報を取得するには 129
「No Title リスト」のタイトル情報を取得する 130

N USB メモリーを使う

インターナビでは、USB メモリーを画像やマーク地点リストのバックアップに使ったりすることができます。

132 USB メモリーを使ってできること
133 USB メモリーを接続する
134 USB メモリーでマーク地点リストを取り扱う
マーク地点リストを USB メモリーに保存する 134
マーク地点リストを USB メモリーから読み込む 135
136 USB メモリーから道路データを取得する

「もくじ」は次のページへつづきます >>

O ハンズフリー電話を使う

ハンズフリー電話を使用するための設定を行います。

137 準備
ハンズフリー電話について 137

138 ハンズフリー電話を使うには
受話音量 / 着信音量を調節する ... 138
電話をかける 138
ワンタッチダイヤルでかける 139
電話帳からかける 139
履歴から電話をかける 139
履歴を消去する 140
地図に登録された電話番号にかける 140
電話を受ける 141
QQ コールを利用する 142
緊急連絡先に電話する 142
ロードサービスを利用する 142

P 音声操作

Honda インターナビシステムの各機能を音声で操作できます。

143 基本操作
音声操作の流れ 144
発話のポイント 145

147 音声操作モードについて
音声操作モードを切り換える 147

148 音声で操作する
地図の表示を操作する 148
場所を探す 148
登録した場所に行く 150
ルート案内中に操作する 150
音声でインターナビ情報を確認する 151

152 音声操作ガイドを使う
基本的な音声操作の方法を表示する 152

153 主な音声コマンドを確認する

Q ETC を使う

ETC の使いかたを説明します。

154 ETC について
自動料金収受システムのしくみ ... 154
ETC をご利用いただくには 154

155 ETC を利用する前に

156 ETC の使いかた
ETC 車載器の各部の名称 156
ETC カードを入れる / 取り出す .. 157
料金所通過のしかた 158

R VICS を使う

VICS センターに集められた交通情報を利用することで Honda インターナビシステムをより活用することができます。

159 VICS とは
VICS 情報の提供方法について 159
VICS 情報の画面表示について 160
VICS 情報が受信しにくい状況 161

163 インターナビ VICS とは
インターナビ VICS を使ったルート計算について 163
インターナビ・フローティングカーシステムについて 163

164 VICS からの情報を確認する
ルート上の交通情報を確認するとき 164
地図をスクロールして確認するとき 165
選んだ地点の VICS 情報を取得する 165

166 FM 文字多重放送を見る
リストから放送局を選ぶとき 166

167 VICS 情報について
VICS センターの運用時間 167
VICS についてのお問い合わせ先 ... 167

「もくじ」は次のページへつづきます >>

S 便利な機能

スケジュールの管理や個人情報を守るシークレットモードを利用することができます。

168 警告灯サポート
警告灯サポートメッセージを確認する 168
169 スケジュールを管理する
170 音声メモを使う
音声を録音する 170
音声メモを再生する 170
音声メモを消去する 170
171 シークレットモードを使う
シークレットモードを設定する ... 171
シークレットモードを解除する ... 171
172 保存データを消去する
173 地図 / その他情報について
ソリッドシティマップ収録エリア 173
阪神高速道路株式会社からのご連絡 173
地図データについて 173
VICS サービスエリアについて 175
放送局リストのデータについて ... 175
その他情報提供元 175
地図バージョンとプログラムバージョンの見かた 175

T 環境の設定について

このナビゲーションの設定を変えたり、メニューをカスタマイズしたりすることができます。

176 ナビ機能の設定を変える
設定内容について 176
178 地図データを更新する
DVD で地図を更新するには 178
180 オーディオ・テレビの設定を変える
音質を調節するには 180
映像の色を調節するには 181
DVD の初期設定を変更するには ... 181

U 困ったときは・・・

「故障かな？」と思ったり、「どうしたらいいの？」と困ったときは、本章をチェックしてみてください。

182 Q & A (よくある質問について)
ナビゲーション機能について 182
通信機能について 183
地図データについて 185
オーディオ機能について 187

V 付録

188 ナビ専門用語集
193 画面マップ
214 さくいん
219 VICS 情報有料放送サービス契約約款
221 Gracenote サービスについて
224 お問い合わせ、ご相談窓口

本書の見かた

この本の見かたについて説明しています。

A

知りたい機能の調べかた

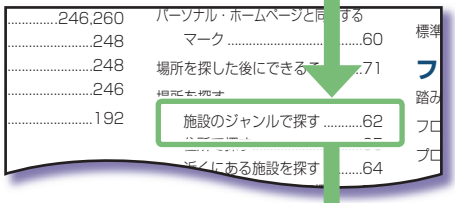
知りたい機能を素早く、簡単に探せるように、いろいろな方法を紹介していきます。

メニュー名から探すとき

画面に表示するメニュー名の機能が知りたいときは、*「さくいん」(P214)* を利用します。

画面表示

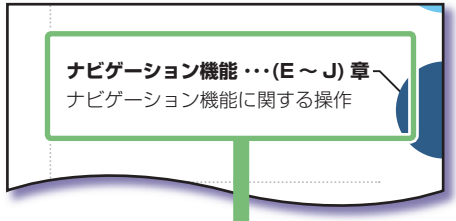
「さくいん」のページ



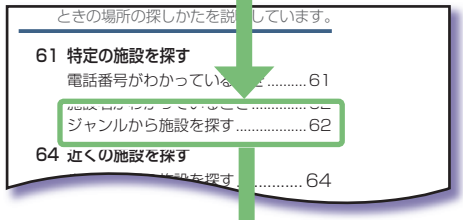
目的別に探すとき

「～へ行きたい」などの目的があるときは、*「もくじ」(P6)* を利用します。

「インデックス」で目的の機能を確認



「もくじ」のページ



施設名がわかっているとき

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

1 簡単操作

目的地／ルート →
名称／番号で探す →
施設の名前で探す を選んで 実行 を押す

標準操作

目的地／ルート →
名称／番号入力 → **施設名** を選んで 実行 を押す

2 施設の**名称**を入力する

3 **検索** を選んで 実行 を押す

入力文字の検索結果の候補がリスト表示され、画面左側には選択された施設を中心に地図が表示されます。P.2

4 **探している施設**を選んで 実行 を押す

場所を探した後にできること *(P71)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

ジャンルから施設を探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設をジャンルで探すことができます。

1 簡単操作

目的地／ルート →
施設のジャンルで探す を選んで 実行 を押す

標準操作

目的地／ルート →
施設ジャンル を選んで 実行 を押す

2 **探している施設のジャンル**を選んで 実行 を押す

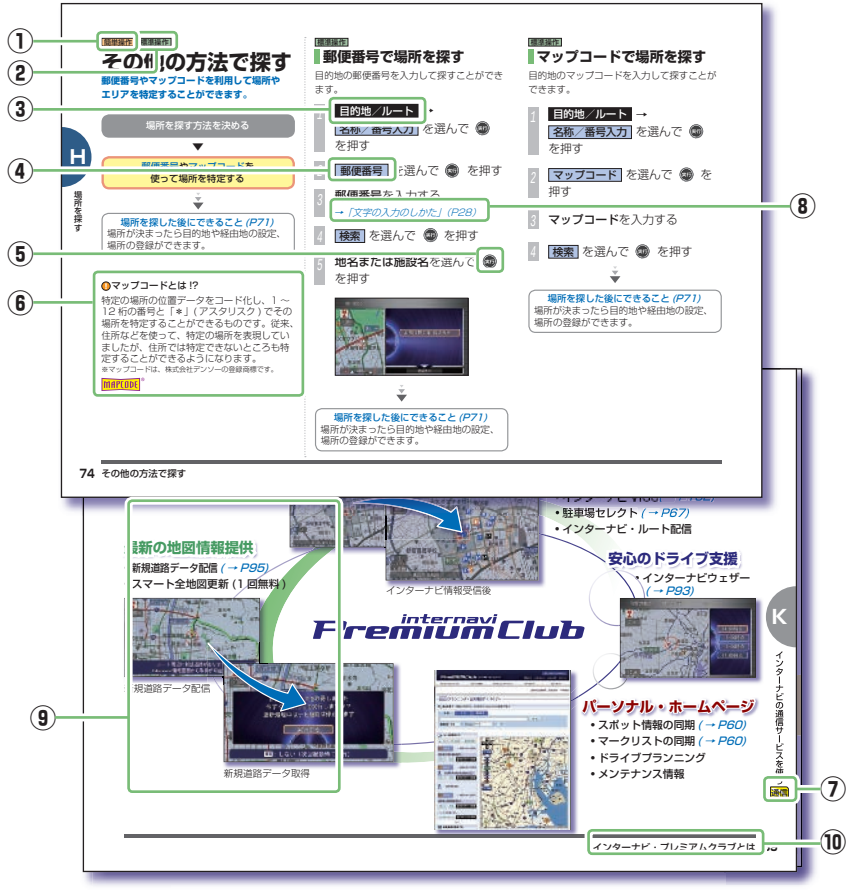
3 **施設の所在地域（都道府県名）**を選んで 実行 を押す

表記と意味

本書で使用している、各表記の意味を説明します。

表記	意味
① 簡単操作	簡単操作モードで操作可能な機能を示します。*(→ P28)*
② 標準操作	標準操作モードで操作可能な機能を示します。*(→ P28)*
③ ○○○○	Honda インターナビシステム本体のボタンを示します。*(→ P18)*
④ ○○○○	液晶画面に表示する選択項目を示します。
⑤ 実行	プログレッシブコマンダーの［実行］ボタンを示します。
⑥ ○○○○とは !?	専門用語の説明です。
⑦ 通信	通信機能を必要とします。本機に対応した携帯電話が必要です。※ 1
⑧ *(P000)*	参照ページを示します。
⑨ お願い	お車のために守っていただきたいこと。Honda インターナビシステムをご使用いただく際に守っていただきたいこと。
⑩ 見出し	説明の内容を示す見出しです。

※ 1：通信費が別途必要です。



※このページは説明のためのページです。実際の操作説明とは異なります。

③
④
⑤

標準操作

郵便番号で場所を探す

目的地の郵便番号を入力して探すことができます。

1 **目的地／ルート** →
名称／番号入力 を選んで 実行
を押す

2 **郵便番号** を選んで 実行 を押す

3 **郵便番号**を入力する
→「文字の入力のしかた」(P28)

4 **検索** を選んで 実行 を押す

5 **地名または施設名**を選んで 実行

ナビゲーションのしくみ

Hondaインターナビシステムでできることがわかります。

B

こんなことができます

ナビを使うのがはじめての方にも、使いこなしている方にもおすすめしている機能をご紹介します。

ナビを使うのがはじめての方におすすめの機能はコチラ。

P28

簡単操作モード

簡単に使えるモードがあります。
よく使う機能を簡単に使えるようにまとめた「簡単操作モード」に切り換えます。

インターナビ通信機能を使う方におすすめの機能はコチラ。

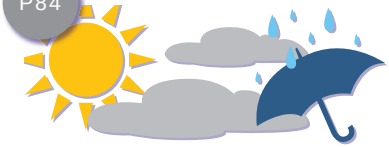
P164

インターナビ VICS

高精度な交通情報を利用できます。
出発地から目的地までの交通情報を一気に取得して、最適なルート誘導を行います。

P84

インターナビウェザー



気象情報を画面に表示します。
天気情報や警報・注意報を画面に表示します。
安全なドライブをサポートします。

P55

目的地設定

さまざまな方法で場所を探します。
施設の名称や電話番号、住所などから場所を探し、目的地に設定することができます。

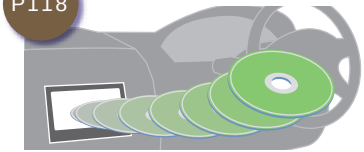
P67

自宅へ帰る

帰り道は簡単に設定できます。
あらかじめ自宅を登録しておけば、行き先からの帰り道が簡単に設定できます。

P118

HDD サウンドコンテナ



音楽 CD を HDD に録音できます。
本機内蔵のハードディスクに音楽 CD の曲を録音できるので、車内に音楽 CD を置いておく必要がありません。

P60

駐車場セレクト

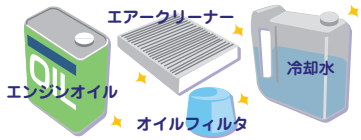
駐車可能な駐車場だけを表示。
車両サイズに合わせた駐車場を検索。
料金や形状の条件で絞り込みも可能です。

P54

パーソナル・ホームページ

自宅でドライブプラン。
インターネットで、ドライブ計画や My スポットを設定、カーナビと共有することができます。

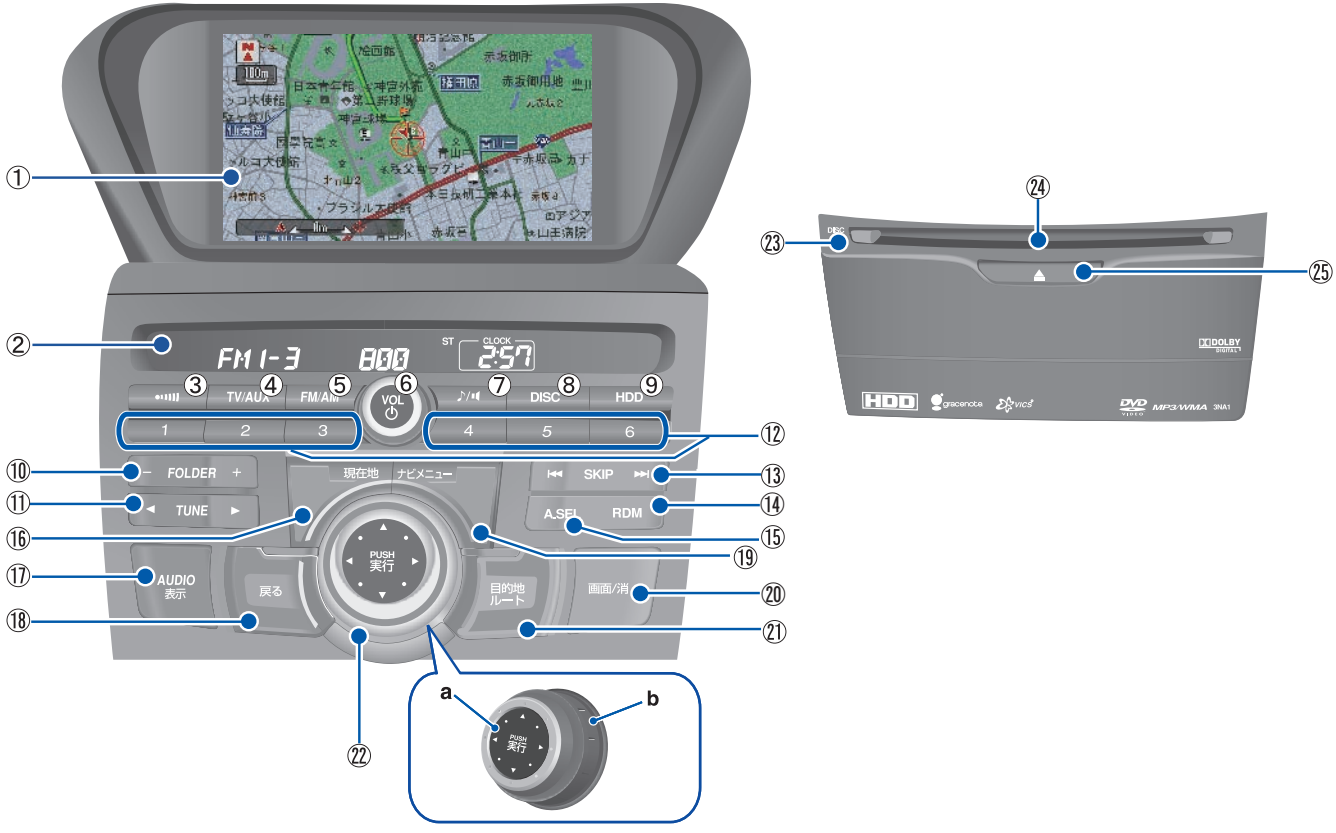
カーカルテ



オイルなどの交換時期をお知らせ。
走行距離を通信してパーソナル・ホームページで管理。
最適な交換時期をお知らせします。

各部の名前とはたらき

Honda インターナビシステム本体の各部の名前とはたらきについて説明します。



① **液晶表示画面**

② **サブディスプレイ** *(→ P93)*

時刻オーディオ・テレビの情報を表示します。

③ **(((** *(→ P97)*

交通情報に切り換えるときに使います。

④ **TV/AUX** *(→ P108)*

テレビ、USB メモリー、iPod、外部ビデオ機器に切り換えるときに使います。

⑤ **FM/AM** *(→ P95)*

FM ラジオまたは AM ラジオに切り換えるときに使います。

⑥ **VOL/⏻** *(→ P93)*

音量を調節します。また、オーディオ機能を ON または OFF にするときに使います。オーディオ機能が ON になると、最後に操作していたメディアに切り換わります。押すたびに、ON と OFF が切り換わります。

⑦ **♪/🔊**

音質調整の調節項目を切り換えるときに使います。

⑧ **DISC** *(→ P92)*

DVD ビデオを見るとき、音楽 CD をきくときに使います。

⑨ **HDD** *(→ P93)*

HDD サウンドコンテナに切り換えるときに使います。

⑩ **− FOLDER +** *(→ P97)*

テレビ、ラジオではプリセットスイッチを切り換えるときに、MP3/WMA/AAC ディスクでは前後のフォルダを選ぶときに、DVD ビデオでは前後のタイトルを選ぶときに、HDD サウンドコンテナでは前後のプレイリスト選ぶときに使います。

⑪ **◀ TUNE ▶** *(→ P95)*

テレビではチャンネルを、ラジオ、交通情報では周波数を変えるときに使います。

⑫ **プリセットボタン**

テレビ、ラジオのお好みの放送局をあらかじめ記憶することができます。希望のプリセット No. を選んでジョイスティックをピッと鳴るまで押すと、現在受信中の放送局を記憶することができます。

⑬ **⏮ SKIP ⏭** *(→ P95)*

音楽 CD または HDD サウンドコンテナでは曲を選ぶときに、DVD ビデオでは前後のチャプターを選ぶときに使います。

⑭ **RDM**

CD や MP3/WMA/AAC ディスク、USB メモリー、サウンドコンテナでランダム再生を行うときに使います。

⑮ **A.SEL**

テレビやラジオの一時的に受信状態の良い放送局を記録する「オートセレクト」を行うときに使います。

⑯ **現在地**

現在地の地図画面を表示します。

⑰ **AUDIO 表示** *(→ P92)*

ナビゲーション画面とオーディオ画面（映像画面を含む）を切り換えます。

⑱ **戻る** *(→ P22)*

操作をやめて前の画面に戻るときに使います。

⑲ **ナビメニュー** *(→ P38)*

各種情報を確認したり、環境の設定を変更するときなどに使います。

⑳ **画面／消** *(→ P39)*

画面表示に関するメニューを表示します。

㉑ **目的地／ルート** *(→ P34)*

目的地を探したり、ルートを設定するときに使います。

㉒ **プログレッシブコマンダー** *(→ P93)*

a ジョイスティック
地図画面では、8 方向に倒して地図をスクロールさせます。メニュー画面では、上下左右に倒して項目を選べます。選んだ項目を決定するときなどは、真ん中を押します（実行ボタン）。

b コマンドホイール
左右に回して項目を選ぶときに使います。

㉓ **ディスクインジケータ**

ディスクを挿入すると点灯します。

㉔ **ディスク挿入口** *(→ P102)*

㉕ **⏏** *(→ P98)*

ディスクを取り出すときに使います。

お願い

- 液晶表示画面やサブディスプレイの表面は、キズが付きやすいので、手で強く押したり、かたい布などでこすらないでください。
- 画面がよごれたときは、メガネ拭きなどの柔らかく乾いた布で軽く拭きとってください。
- ディスク挿入口にディスク以外のもの（コイン、針金、液体など）を入れないでください。故障の原因になります。

ナビゲーション画面の見かた 簡単操作 標準操作

地図に自車位置を表示している画面をナビゲーション画面と言います。ナビゲーション画面では、通常自車位置が画面の中央に表示され、地図は走行に応じて自動的に動きます。

ナビゲーション画面

※画面は標準操作モードのものです

① **方角マーク（ ）**
地図の方角を示します。
進行方向を上にした場合、赤い三角が北を示します。

② **走行軌跡** ★
今までに通った約 250km 分の走行軌跡が表示できます。車の速度が 5km/h 未満のときは赤、5km/h 以上 20km/h 未満のときは橙、20km/h 以上のときは白の点で表示されます。

走行軌跡は地図のスケールが 20km 以下のときに表示されます。

③ **スケール表示**
下の ▬ がスケールの距離を示します。（2D マップのみ）プログレッシブコマンダーを左右に回転させて広域／詳細を調節します。

④ **GPS アイコン**
GPS 信号を受信したときに表示されます。

⑤ **到着予想時刻／残距離** ★
ルート案内時には、目的地へ到着する予想時刻と目的地までの残距離を表示します。

⑥ **自車位置マーク**
○ は、現在の位置を示します。
▲ は、車の方向を示します。

⑦ **現在地の地名** ★
市区町村名が表示されます。

⑧ **ルートインフォメーション表示**
次の案内地点までの距離と案内地点に関する情報を表示します。

⑨ **レーン情報**
交差点の手前 300m に近づくと、場所により表示します。

⑩ **方面看板表示** ★
交差点の手前 300m に近づくと、場所により表示します。

★ は「ナビ機能の設定を変える」*(P176)* で、設定変更が行える機能を示しています。

お願い
- 液晶表示画面やサブディスプレイの表面は、キズが付きやすいので、手で強く押したり、かたい布などでこすらないでください。
- 画面がよごれたときは、メガネ拭きなどの柔らかく乾いた布で軽く拭きとってください。

地図の縮尺を切り換える

10m ～ 500km までの範囲で地図の縮尺を変えることができます。

簡単操作 標準操作

地図を詳しく／広く見る

1 コマンドホイールを左右に回す

縮尺バーが表示され、縮尺レベルを確認できます。

左	地図が広域表示され、広い範囲を見ることができます。
右	地図が詳細表示され、詳しく見ることができます。

標準操作

2 画面で表示している場合

コマンドホイールを回すと、左画面のスケールのみ変わります。

右画面のスケールを変えるには

1 **ナビメニュー** を押す

2 **マーク／地図変更** を選んで 実行 を押す

3 **右画面縮尺** を選んで 実行 を押す

4 コマンドホイールを回して縮尺を変更する

簡単操作 標準操作

案内の音量を調節する

音声による案内の音量を調節できます。また、音声を消すこともできます。

1 **ナビメニュー** を押す

2 簡単操作

コマンドホイールを回して **音声音量を変える** を選んで 実行 を押す

標準操作

コマンドホイールを回して **音声音量設定** を選んで 実行 を押す

3 コマンドホイールを左右に回して音量を設定する

4 実行 を押す

案内音の音量が設定されます。

ボタンの使いかた

プログレッシブコマンダーと本体のボタンを使って Honda インターナビシステムの標準的な機能を操作します。

簡単操作 標準操作

プログレッシブコマンダーの操作

プログレッシブコマンダーは、ジョイスティックとコマンドホイールに分かれ、コマンドホイールを回す操作、ジョイスティックを押す操作、ジョイスティックを倒す（8方向）操作があります。

コマンドホイールを回す

メニュー画面やリスト画面の項目や機能の選択（カーソル移動）に使います。
また地図スケールの切り換えや音量や色合いなど、調節画面でも使います。

コマンドホイール

ジョイスティックを押す（実行）

メニュー画面などで選んだ項目や機能の実行に使います。

［施設ジャンル］が選ばれています。

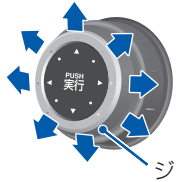
ジョイスティック

▼

施設ジャンルの画面に切り換わります。

ジョイスティックを倒す

地図のスクロール（8方向－上下·左右·右上·右下・左上・左下）に使います。



ジョイスティック

・・・次ページにつづく

メニュー画面の切り換えがある場合、下に倒して使います。

三角の方向にジョイスティックを倒します。

ジョイスティック

▼

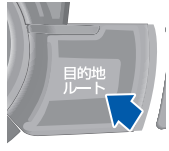
リストから項目を探すとき

メニュー画面を操作するとき

ボタンを押して表示されるメニューから、プログレッシブコマンダーで項目を選んで［実行］ボタンを押し、表示を切り換えていきます。

例：

目的地／ルート を押す

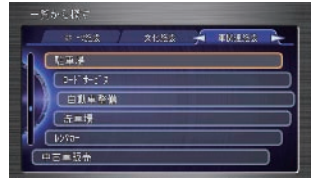


施設ジャンル を選んで 実行 を押す

▼

▼

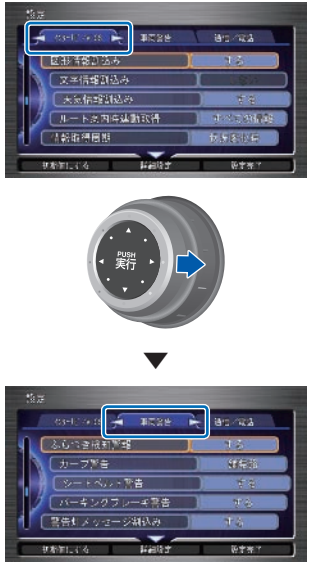
一覧から探す を選んで 実行 を押す



タブがあるとき

項目の上にタブが表示されているときはジョイスティックを左右に倒してタブを切り換えることができます。

例：ジョイスティックを右に倒す



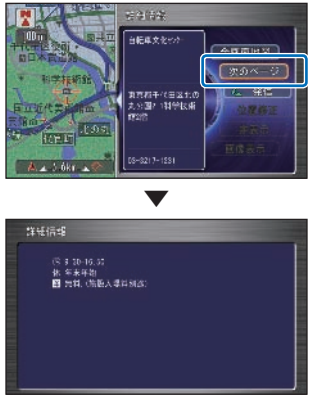
他のページに情報があるとき

［次のページ］を選んで［実行］ボタンを押すと、次のページに切り換わります。［前のページ］を選んで［実行］ボタンを押すと前のページに戻ります。

例：

コマンドホイールを回して

次のページ を選んで 実行 を押す



続きのページがあるときは、［次のページ］が表示されます。

元の画面に戻すには［戻る］ボタンを押します。

前の画面に戻るとき

［戻る］ボタンを押して、ひとつ前の画面を表示します。

例：

目的地／ルート を押して **戻る** を押す

ナビメニュー画面、目的地／ルート画面で［戻る］ボタンを押すと、地図画面に戻ります。

簡単操作 標準操作

文字入力のしかた

ここでは、メニュー操作中に表示される、文字または数字の入力画面の操作のしかたについて説明します。

1. 文字種を切り換える

ジョイスティックを左右に倒して、**文字種**を選びます。

ジョイスティックを左右に倒すごとに、文字種は次のように切り換わります。

かな → カナ → 英字 → 数字 → 記号 → 漢字

2. 全角／半角を切り換える

全角／半角、カナ、英字、数字、記号を選びます。

1 入力画面でジョイスティックを下に倒す

2 全角／半角切換 を選んで 実行 を押す

切り換わった内容が表示されます。

3. 文字を入力する

1 コマンドホイールを回して**入力したい文字や記号**を選んで 実行 を押す

選んだ文字が入力されます。

4. 変換を行う

ひらがなを漢字に変換します。

1 ジョイスティックを下に倒す

2 コマンドホイールを回して、**変換する文字**を選んで 実行 を押す

変換後の文字が入力されます。

5. 文字入力を終了する

1 完了 を選んで 実行 を押す

文字入力が終了します。

文字を削除する

1 ジョイスティックを上に倒し、入力エリアを表示する

2 コマンドホイールを回し、削除したい文字の右にカーソルを移動させる

3 ジョイスティックを左に倒す

カーソルの左の文字が削除されます。

はじめにする基本操作

まず最初に行っていただきたい3つの操作を説明しています。

D

簡単操作 標準操作

操作モードを選ぶ

Honda インターナビシステムを操作するには、よく使う機能をわかりやすく表示した「簡単操作モード」と、全機能を操作できる「標準操作モード」の２つから選ぶことができます。

標準操作 から 簡単操作 へ

ナビが初めての方には

よく使う機能を簡単に使えるようにまとめた簡単操作モードに切り換えます。

1 **ナビメニュー** を押す

2 **簡単操作モード** を選んで 実行 を押す

3 実行 を押す

▼

簡単操作モードに切り換わります。

簡単操作 から 標準操作 へ

いろんな機能を使いたい方へ

1 **ナビメニュー** を押す

2 **標準操作モードにする** を選んで 実行 を押す

3 実行 を押す

▼

標準操作モードに切り換わります。

標準操作

ヘルプモードに切り換える

ヘルプモードとは !?

コマンドホイールやジョイスティックの使いかたを確認できます。

1 操作がわからないメニュー画面で、ジョイスティックをいずれかの方向に連続で 3 回倒す

2 より詳しいヒントを知りたい場合は、実行 を押す

▼

より詳しい操作ガイドが表示されます。

簡単操作 標準操作

自宅を登録する

あらかじめ自宅を登録しておくと行き先から帰ってくるとき、とても便利です。

自宅の車庫や駐車場に車を停める

▼

自宅を登録する

▼

自宅に帰るとき *(P67)*
自宅までのルートを簡単に設定できるようになります。

▼

自宅の位置を変更する *(P32)*
位置を間違えたときは、設定しなおすことができます。

簡単操作

1 **目的地／ルート** を押す

2 **自宅を登録する** を選んで 実行 を押す

3 ジョイスティックで地図をスクロールし、**自宅の位置**に＋を合わせて、実行 を押す

4 **自宅セット** を選んで 実行 を押す

▼

自宅が登録され、地図画面に戻ります。

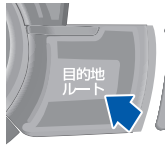
マークが地図上に表示され登録が完了します。

▼

自宅に帰るとき *(P67)*
自宅までのルートを簡単に設定できるようになります。

標準操作

1 **目的地／ルート** を押す



2 **自宅登録** を選んで 実行 を押す

3 ジョイスティックで地図をスクロールし、**自宅の位置**に⊕を合わせて、実行 を押す

4 **自宅セット** を選んで 実行 を押す

▼

自宅が登録され、地図画面に戻ります。

マークが地図上に表示され登録が完了します。

▼

自宅に帰るとき *(P67)*
自宅までのルートを簡単に設定できるようになります。

簡単操作 標準操作

自宅の位置を変更する

登録済みの自宅の位置を変更することができます。

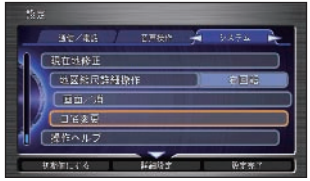
1 簡単操作

ナビメニュー を押す

2 **設定を変える** を選んで 実行 を押す

3 **システム設定** を選んで 実行 を押す

4 **自宅変更** を選んで 実行 を押す



5 地図をスクロールして、変更したい位置にカーソルを合わせて、実行 を押す

6 **自宅セット** を選んで 実行 を押す

▼

自宅の位置が変更され、地図画面に戻ります。

1 標準操作

ナビメニュー を押す

2 **設定** を選んで 実行 を押す

3 **システム設定** を選んで 実行 を押す

4 **自宅変更** を選んで 実行 を押す

5 変更したい位置を探し、カーソルを合わせて 実行 を押す

→「場所を探す」(P55)

6 **自宅セット** を選んで 実行 を押す

▼

自宅の位置が変更され、地図画面に戻ります。

簡単操作 標準操作

地図の向きを決める

お客様が使いやすい地図の向きをあらかじめ決めておきます。

基本画面を設定する

1 画面地図のときや 2 画面地図の左側に表示される地図の向きを切り換えることができます。

1 簡単操作

ナビメニュー → **マーク／地図を変える** → **地図向きを変える** を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー → **マーク／地図変更** → **地図方位切換** を選んで 実行 を押す

2 **切り換えたい地図**を選んで 実行 を押す

北を上に表示	北を上にして地図を表示します。
進行方向を上に表示	進行方向を上にして地図を表示します。
3D マップを表示	3D マップを表示します。

表示に関すること

表示内容に関する見かたや変更方法について説明しています。

右画面を設定する 標準操作

2 画面地図の場合、画面右側に表示される地図を切り換えることができます。

1 ナビメニュー → マーク／地図変更 → 地図モード切換 を選んで 実行 を押す

2 右画面に表示するマップモードを選んで 実行 を押す

右画面に表示なし	1 画面地図（基本画面）を表示します。
北を上に表示	北を上にして地図を表示します。
進行方向を上に表示	進行方向を上にして地図を表示します。
ドライビングマップを表示	ドライバーの視線から見たような地図を表示します。
行程／高速ガイドを表示	高速道路以外では行程ガイド、高速道路では高速ガイドを表示します。

簡単操作 標準操作

VICS 情報表示について

VICS センターから受信した道路交通情報を地図上に表示するときは、渋滞や混雑は矢印で表示し、規制情報や駐車場情報は VICS 情報マークで表示します。

一般道路への表示			高速道路への表示		
VICS	インターナビ VICS	状況	VICS	インターナビ VICS	状況
		渋滞			渋滞
		混雑			混雑
*	*	順調	*	*	順調
	—	規制区間		—	規制区間
	—	通行止め（入口閉鎖）		—	通行止め（入口閉鎖）
	—	通行止め（入口閉鎖以外）		—	通行止め（入口閉鎖以外）

* 工場出荷時は、表示しない設定になっています。

VICS 情報マークの種類

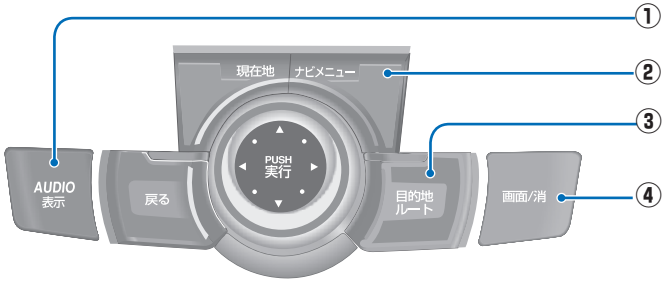
VICS 情報により、次のようなマークも地図上に表示されます。VICS 情報マークにカーソルを合わせて [実行] ボタンを押すと VICS 情報マークの詳細を見ることも可能です。

- 大型通行止め
- 作業
- チェーン規制
- 進入禁止
- 通行止め・閉鎖
- 工事中
- 片側交互通行
- 車線規制
- 速度規制（数字は制限速度）
- 駐車場閉
- 駐車場 （空き：青）
- 駐車場 （混雑：橙）
- 駐車場 （満車：赤）
- 駐車場 （不明：黒）
- 故障車
- 路上障害
- 凍結
- 入口制限
- 事故
- 入口閉鎖
- オフランプ規制
- 対面通行
- 徐行
- 規制情報
- タイムズ24（空き：青）※
- タイムズ24（混雑：橙）※
- タイムズ24（満車：赤）※
- タイムズ24（通常）※

※ インターナビ情報センターから取得する情報です。

いろいろなメニュー画面

各ボタンを押したときに表示するメニュー画面を説明します。



① **AUDIO 表示** *(→ P39)*
選択中のオーディオソースの画面が表示されます。

② **ナビメニュー** *(→ P38)*
ナビメニュー画面を表示するときに使います。

③ **目的地／ルート** *(→ P36)*
目的地を選ぶときに使います。

④ **画面／消** *(→ P39)*
画面を設定、調節するときに使います。

「目的地 / ルート」ボタンを押したとき

目的地やルートを設定するためのさまざまな検索メニューが選べます。

簡単操作

① **名称／番号で探す**
名称の一部分または施設の電話番号を入力して探します。 *(→ P55)*

② **自宅を登録する**
自宅の位置を登録します。 *(→ P30)* 自宅登録後は、「自宅に帰る」にメニューが変わり自宅へのルートを設定します。 *(→ P67)*

③ **施設のジャンルで探す**
コンビニやガソリンスタンドなど分類ごとに施設を探します。 *(→ P57)*

④ **目的地を消去する**
設定した目的地を消去します。 *(→ P72)*

⑤ **住所で探す**
施設の住所を入力して探します。 *(→ P59)*

⑥ **internavi ドライブ情報** 通信
インターナビのドライブ情報からお好みのスポットを利用してルートを設定します。

⑦ **ルートを変える**
ルートの確認や計算条件の変更 *(→ P71)*、誘導中止／再開を行います。

「目的地 / ルート」ボタンを押したとき（つづき）

標準操作

① **自宅登録**

自宅の位置を登録します。*（→P30）*自宅登録後、「自宅へ誘導」にメニューが変わり自宅へのルートを設定します。*（→P67）*

② **マーク／履歴** *（→P67）*

あらかじめ登録しておいたマークや履歴を利用して、ルートを設定します。

③ **施設ジャンル** *（→P57）*

コンビニやガソリンスタンドなどの分類ごとに施設を探します。

④ **周辺検索** *（→P58）*

現在地周辺や目的地周辺、ルート周辺などの施設を探します。

⑤ **目的地消去** *（→P72）*

設定した目的地を消去します。

⑥ **名称／番号入力** *（→P56、62）*

施設名の一部分またはマップコード、電話番号、郵便番号を入力して探します。

⑦ **住所** *（→P59）*

施設の住所を入力して探します。

⑧ **internavi ドライブ情報** **通信**

インターナビのトライブ情報からすきなスポットを利用してルートを設定します。

⑨ **地図から** *（→P63）*

地図をスクロールして探します。

⑩ **ルート**

ルートの確認や計算条件の変更*（→P71）*、誘導中止／再開を行います。

「ナビメニュー」ボタンを押したとき

各種情報の確認や変更および環境の設定を変更することができます。

簡単操作

① **VICS 交通情報を見る**
VICS の情報 *(→P164)* や インターナビ VICS *(→P164)* の情報を確認します。

② **マーク／地図を変える**
地図の方位を切り換えます。 *(→P33)*

③ **設定を変える** *(→P176)*
Honda インターナビシステムの環境設定を変更します。

④ **音声音量を変える** *(→P22)*
案内音声の音量を変更します。

⑤ **internavi 情報** 通信
通信機能を使ったカーカルテや天気予報 *(→P84)* を利用します。

⑥ **電話をかける**
ハンズフリー電話を使います。 *(→P138)*

⑦ **ツール**
各種情報の確認・編集や *(→P136、152、170、175)* シークレットモード *(→P171)* を利用します。

⑧ **標準操作モードにする** *(→P28)*
Honda インターナビシステムを標準操作モードに切り換えます。

標準操作

⑨ **VICS**
VICS の情報 *(→P164)* や インターナビ VICS *(→P163)* の情報を確認します。

⑩ **マーク／地図変更**
マーク地点を登録したり、地図の方位やモードを切り換えます。 *(→P33、53)*

⑪ **設定** *(→P176)*
Honda インターナビシステムの環境設定を変更します。

⑫ **音声音量設定** *(→P22)*
案内音声の音量を変更します。

⑬ **internavi 情報** 通信
通信機能を使ったカーカルテや天気予報 *(→P84)* を利用します。

⑭ **電話**
ハンズフリー電話を使います。 *(→P138)*

⑮ **ツール**
各種情報の確認・編集や *(→P136、152、170、175)* シークレットモード *(→P171)* を利用します。

⑯ **簡単操作モード** *(→P28)*
Honda インターナビシステムを簡単操作モードに切り換えます。

「画面 / 消」ボタンを押したとき

画面の明るさや色合いを調節できます。

簡単操作 標準操作

① **画面の状態**

画面の状態を表示します。停車中に［画面／消］ボタンを押すたびに、［昼画面］→［夜画面］→［画面消し］に切り換わります。

② **明るさ**

「明るさ」を調節します。

③ **コントラスト**

「コントラスト」を調節します。

④ **黒の濃さ**

「黒の濃さ」を調節します。

⑤ **画面 消** **設定完了**

ジョイスティックを下に倒すと画面を消したり、変更した設定を保存して元の画面に戻ることができます。

「AUDIO 表示」ボタンを押したとき

選択中のソースの画面が表示されます。

他のソースに切り換えるには、**•ıllll**、**TV/AUX**、**FM/AM**、**DISC**、**HDD** を押します。

画面が表示されない場合は、**VOL/⏻** を押して ON にしてください。

それぞれのソース画面については以下をご参照ください。

- ラジオ情報（FM/AM）*（→P95）*
- 交通情報 *（→P97）*
- 音楽 CD *（→P98）*
- MP3/WMA/AAC *（→P100）*
- USB メモリー *（→P102）*
- iPod *（→P104）*
- テレビ *（→P107）*
- DVD ビデオ *（→P110）*
- HDD サウンドコンテナ *（→P118）*

地図をスクロールしたとき（ポイントメニューの表示）

地図をスクロールさせるとポイントメニューが表示され、カーソル地点を目的地に設定したりカーソル地点周辺の情報を確認することができます。

簡単操作

標準操作

① **目的地セット** *(→ P65)*

カーソル地点を目的地に設定します。カーソル地点までのルートを計算したあと、案内開始画面を表示します。

② **周辺検索** *(→ P58)*

カーソル地点周辺の施設を分類や種類ごとに探します。

③ **詳細情報** *(→ P47)*

カーソル地点の施設に情報があるときに表示します。[情報] を選んで [実行] ボタンを押すと施設の情報を表示します。施設マークを選んでいたときには [非表示] を選んで [実行] ボタンを押すことで施設マークを個別に非表示にします。

④ **地図向きを変える**（簡単操作）
地図方位（標準操作）*(→ P33)*

北が上、進行方向が上のいずれかに地図の向きを変更します。

⑤ **internavi ダイレクト** 通信 *(→ P85)*

よく使う internavi 情報を登録しておくと、複雑な操作なしで internavi の情報を簡単に確認できます。

⑥ **経由地セット**

カーソル地点を経由地に設定します。カーソル地点までのルートを計算したあと、案内開始画面を表示します。目的地を設定しているとき、選択できるようになります。

⑦ **マークセット** *(→ P52)*

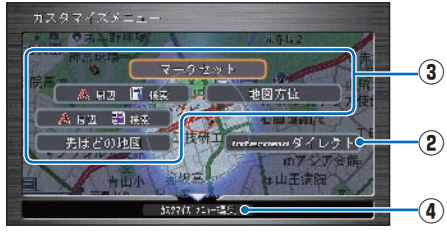
カーソル地点をマークリストに登録します。登録したマークの情報は後で編集することができます。

実行 を押したとき（ワンプッシュメニュー / カスタマイズメニューの表示）

よく使う機能を集めたメニューを表示します。
標準操作モードでは、自分の好みのメニューに変更できます。

簡単操作

標準操作



① **地図向きを変える** *(→ P33)*
北が上、進行方向が上のいずれかに地図の向きを変更します。

② **internavi ダイレクト** 通信 *(→ P85)*
よく使う internavi 情報を登録しておくと、複雑な操作なしで internavi の情報を簡単に確認できます。

③ **カスタマイズできるメニュー**
よく使う機能を集めて自分好みのメニューに変更します。

④ **カスタマイズメニュー編集**
カスタマイズメニューを変更するときに使います。

簡単操作 標準操作

走行中に表示する案内

ここでは走行中に行われるさまざまな案内について説明します。

車のふらつきが大きくなると・・・

車両のふらつきを感知すると、メッセージと警告表示マークを表示し、音声で警告します。

シートベルト警告

シートベルトを装着せずに走行しようとすると、音声で警告します。

パーキングブレーキ警告

パーキングブレーキを解除せずに走行しようとすると、音声で警告します。

速い速度でカーブに近づくと・・・

速い速度でカーブを走行しようとすると、メッセージと警告表示マークを表示し、音声で警告します。

県境を過ぎると・・・

県境を過ぎると、入った都道府県を示すメッセージが表示されます。

都市高速マップ

都市高速道を走行しているときは、高速道路、有料道路、主要幹線道路、インターチェンジのみの表示に切り換わります。（標準操作モードのみ）

ルート案内中の表示

ここではルート案内中に行われるさまざまな案内について説明します。

案内地点に近づくと・・・

案内地点の手前 300m に近づくと、拡大図となり、交差点の曲がる方向や目印となる施設、交差点までの距離を表示します。

拡大図

ドライビングマップ

地図情報に 3D イラスト表示、3D 立体交差点表示が登録されている交差点は、交差点のイラストが表示されます。

3D イラスト表示

3D 立体交差点表示

方面看板表示

案内地点の手前 700m に近づくと一般道方面看板を表示します。(一般道方面看板のデータがある交差点のみ)

方面看板表示

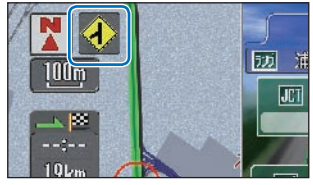
レーン情報

複数のレーンが存在する場合、レーン情報を表示します。

レーン情報

合流地点に近づくと・・・

高速道路および都市高速を走行中、700m 前方に合流地点が存在する場合、音声とマーク表示で案内します。JCT 渡り路を走行中、300m 前方に合流地点が存在する場合、音声とマーク表示 (、) で案内します。(合流案内)



踏み切りに近づくと・・・

ルート案内中、300m 前方に踏み切りが存在する場合、音声とマーク表示 ( ) で案内します。(踏み切り案内)

事故多発地点に近づくと・・・

ルート案内中、前方に事故多発地点が存在する場合、音声で案内します。(事故多発地点案内)

・・・次ページにつづく

都市高速入口に近づくと・・・

ルート上の都市高速入口の手前 300m に近づくと、イラストを表示します。
(データがある都市高速入口のみ)

高速道路の分岐・出口に近づくと・・・

ルート上の高速道路分岐・出口の手前 1km に近づくと、都市高速・都市間高速ではイラストを表示します。(データがある高速道路分岐・出口のみ)

料金所に近づくと

行程ガイドと高速ガイドを表示中は、有料道路の料金所に近づくと、料金が表示されます。

行程ガイド

ルート案内中に［地図モード切換］で［行程ガイド］を選ぶと表示します。

→「右画面を設定する」(P34)

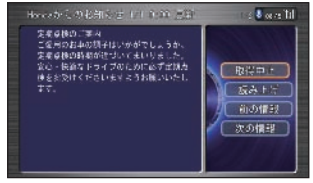
高速ガイド

ルート案内中、高速道路を走行しているときに［地図モード切換］で［高速ガイド］を選ぶと表示します。

Honda からのお知らせがあると 通信

重要なお知らせや地図更新時期などをお知らせします。また、豪雨や地震の際の警告も文字で表示します。

→「Honda からのお知らせを確認する」(P83)



新しい道路の情報があると 通信

ルート計算時にルート周辺に新しい道路が見つかったとき、新しい道路のデータも取得することができます。(新規道路データ配信)

→「新しい道路データを取得する」(P86)

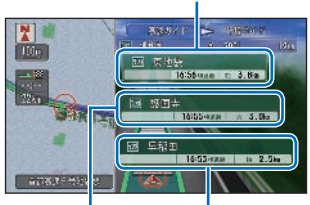
簡単操作 標準操作

高速道路の施設を確認する

走行中の高速道路の施設を見る

高速道路を走行すると自動的に高速ガイドに切り換わります。

出口施設（ルート案内中のみ表示）



次の高速道路施設

先の高速道路施設

施設の情報を見る

画面にサービスエリアやパーキングエリアなどの施設情報が表示されているときは、施設の詳細情報を見ることができます。

1 ジョイスティックを上に倒す

倒すごとに次の高速道路施設が表示されます。

▼

左の地図に選ばれている施設周辺の地図が表示されます。

2 **確認したい施設**を選んで 実行 を押す

選んだ施設によって表示される画面が異なります。

［全画面表示］を選んで［実行］ボタンを押すと、選んだ施設周辺の地図が表示されます。

［拡大図表示］を選んで［実行］ボタンを押すと、選んだ出口施設のイラスト拡大図画表示されます。

・・・次ページにつづく

出口施設を選んだ場合

［拡大図表示］を選んで［実行］ボタンを押すと、選んだ出口施設のイラスト拡大図が表示されます。

▼

ジャンクションを選んだ場合

ルートを設定しないで走行中にジャンクションに接続する路線を選んで［実行］ボタンを押すと、選んだ路線の高速ガイドが表示されます。

▼

サービスエリア／パーキングエリアを選んだ場合

［詳細情報］を選んで［実行］ボタンを押すと、選んだ施設の詳細情報が表示されます。

▼

▼

施設の詳細情報が表示されます。

簡単操作 標準操作

施設の詳細な情報を確認する

検索した施設の詳細情報を見ることができます。

1 **施設**を探す

→「場所を探す」(P55)

2 **詳細情報** を選んで 実行 を押す

▼

施設の詳細情報を表示します。

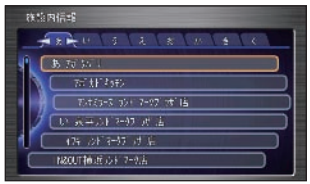
建物の絵に合わせたとき

を表示する施設は詳細な情報を確認することができます。

1 **確認したい施設**に＋を合わせて 実行 を押す

2 **詳細情報** を選んで 実行 を押す

3 建物内の施設を選んで 実行 を押す

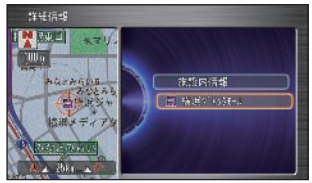


▼

建物の詳細情報を表示します。

建物内に複数の施設があったとき・・・

建物内に複数の会社、店などがある場合、建物内にある店舗リストを表示します。店舗を選択してください。



E 表示に関すること

施設マークに関すること

コンビニやファーストフード店、ガソリンスタンドのマークを地図上に表示できます。

F

簡単操作 標準操作

表示する施設マークを選ぶ

表示する施設マークを分類ごとに選ぶことができます。

1 簡単操作

ナビメニュー →
マーク／地図を変える →
施設マーク表示 を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー →
マーク／地図変更 →
施設マーク表示 を選んで 実行 を押す

2 簡単操作

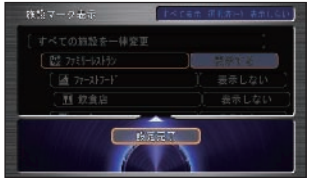
施設マークを**表示させたいジャンル**を選んで 実行 を押す

3 標準操作

施設マークを**表示させたいジャンル**を選んで 実行 を押し、いずれかを選んで 実行 を押す

表示する	分類内すべての種類のランドマークを表示します。
□□□	詳細設定で選んだランドマークの種類のみを表示します。
マーク選択	好みのランドマークの種類を選びます。
表示しない	ランドマークを非表示にします。

4 ジョイスティックを下に倒して **設定完了** を選んで 実行 を押す



▼

マーク／地図変更画面に戻ります。
走行中は、設定したとおりに施設マークが表示された地図画面に戻ります。

簡単操作 標準操作

よく行く場所を登録する

頻繁に目的地や経由地に設定する場所は登録しておきましょう。

登録したい場所を決める

▼

よく行く地点に登録する

▼

よく行く地点に行くとき *(P67)*
よく行く地点までのルートが簡単に設定できるようになります。

▼

よく行く地点の情報を確認 / 編集する *(P53)*
位置や情報を編集できます。

標準操作

よく行く地点を登録する

あらかじめ気に入った場所を探して、「よく行く地点」として登録することができます。

1 **目的地／ルート** → **マーク／履歴** → **よく行く地点** を選んで 実行 を押す

2 **未登録の番号**を選んで 実行 を押す

3 場所を探して 実行 を押す
→「場所を探す」(P55)

4 **地点○セット** を選んで 実行 を押す

▼

探した場所が、よく行く地点のリストに登録されます。

場所を登録する

目的地や経由地の設定に利用できるよく行く地点や目印になる場所を登録することができます。

G

簡単操作 標準操作

よく行く地点を編集する

よく行く地点に関する情報の設定、変更をすることができます。

1 **目的地／ルート** → **マーク／履歴** → **よく行く地点** を選んで 実行 を押す

▼

よく行く地点のリストが表示されます。

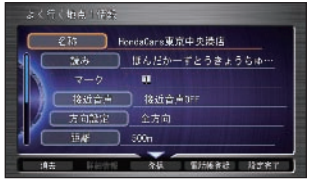
2 **変更したい地点**を選んで 実行 を押す

3 **編集** を選んで 実行 を押す

▼

よく行く地点の編集画面が表示されます。

4 **編集したい項目**を選んで 実行 を押し、設定する



名称	よく行く地点の名称を変更できます。全角で 35 文字（半角で 70 文字）まで入力することができます。
読み	名称の読みを入力できます。全角かなで 35 文字まで入力できます。入力した読みは、「よく行く地点の名称読み上げ」や「接近音声」で使用できます。
マーク	地図上に表示されるよく行く地点のイラストです。
接近音声	よく行く地点の場所に自車が接近したときに鳴る音声を変更できます。
方向設定	よく行く地点の場所に自車が近づくときの方向を変更できます。指定した方向から近づくと接近音声が鳴ります。
距離	よく行く地点の場所に何メートルまで自車が近づくと接近音声を鳴らすかを変更できます。
地図上に表示	[しない] に設定すると、地図上のよく行く地点を非表示にします。
位置修正	全画面地図が表示され、よく行く地点の位置を修正できます。
電話番号	設定しておくと、電話番号から場所を探したり、携帯電話を接続していれば、よく行く地点の場所に電話をかけられます。
メモ	よく行く地点に関するメモを入力できます。全角で 32 文字（半角で 64 文字）まで入力することができます。すでにメモが入力されている場合は、ジョイスティックを下に倒して [メモ編集] を選び、[実行] ボタンを押すと、入力画面が表示されます。
画像	USB メモリー内の画像をよく行く地点に登録することができます。[消去] を選び [実行] ボタンを押すと、登録した画像を解除することができます。

▼

よく行く地点の情報が編集されます。

お願い

画像の設定（または変更）操作をした直後は、エンジンスイッチを “0” にしたり、USB メモリーを抜かないでください。登録にエラーが発生したり、USB メモリーのデータが壊れることがあります。

マークとは何が違うの？

「よく行く地点」は、「マーク」に比べ簡単な操作で目的地や経由地に設定することができます。また、登録できるのが「自宅」を除き、最大 5 件ということもあり、リストから探し出すことが容易に行えます。→ *「よく行く地点に行くとき」(P67)*

標準操作

よく行く地点を消去する

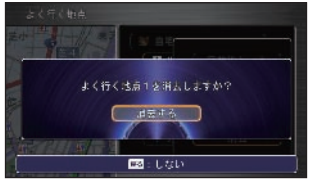
よく行く地点を消去することができます。

1 **目的地／ルート** →
マーク／履歴 の **よく行く地点**
を選んで 実行 を押す

2 **消去したい地点**を選んで 実行 を押す
メニューが表示されます。

3 **消去** を選んで 実行 を押す

4 実行 を押す



▼

よく行く地点が消去され、よく行く地点のリスト画面に戻ります。

標準操作

好みのマークで場所を登録する

友人宅やお気に入りの場所にマークを付けて登録／編集することができます。

登録したい場所を決める

▼

マークに登録する

▼

マークの場所に行くとき *(P67)*
マークまでのルートが簡単に設定できるようになります。

▼

マークの情報を確認 / 編集する *(P53)*
位置やマーク、情報を編集できます。

標準操作

マークを新規登録する

お好みの場所をマークに登録する場合は、以下のような操作で行います。

1 **ナビメニュー** → **マーク／地図変更** → **マーク地点登録** を選んで 実行 を押す

2 **場所**を探して、実行 を押す
→「場所を探す」(P55)

3 **マークセット** を選んで 実行 を押す

マークが登録され、マーク情報編集画面が表示されます。

4 実行 を押し、マーク情報を編集する
→「マークを編集する」(→P50)。

よく行く場所とは何が違うの？

45 種類のマーク（アイコン）で用途別に最大 400 件まで登録することができます。また、パーソナル・ホームページにアクセスすることによって、ご自宅のパソコンから新しいマーク地点を追加することができます。詳しくは→「マークリストをパーソナルホームページと同期する」(P54)を参照してください

標準操作

マークを編集/確認する

マークに関する情報の設定/変更をすることができます。

1 **ナビメニュー** →
マーク/地図変更 を選んで 実行 を押す

2 **マーク地点リスト** を選んで 実行 を押す

3 **編集するマーク**を選んで 実行 を押す

4 **マーク情報** を選んで 実行 を押す

▼

マーク情報の画面が表示されます。

5 **編集したい項目**を選んで 実行 を押し、編集する

名称	マークの名称を変更できます。全角で35文字(半角で70文字)まで入力することができます。
読み	名称の読みを入力できます。全角かなで 35 文字まで入力できます。入力した読みは、「マーク名称読み上げ」や「接近音声」で使用できます。
マーク	地図上に表示されるマークのイラストを変更することができます。
接近音声	マークの場所に自車が接近したときに鳴る音声を変更できます。
方向設定	マークの場所に自車が近づくときの方向を変更できます。指定した方向から近づくと接近音声が鳴ります。
距離	マークの場所に何メートルまで自車が近づくと接近音声を鳴らすかを変更できます。
地図上に表示	[しない] に設定すると、地図上のマークを非表示にします。
位置修正	全画面地図が表示され、マークの位置を修正できます。
電話番号	設定しておくと、電話番号から場所を探したり、携帯電話を接続していれば、マークの場所に電話をかけられます。
メモ	マークに関するメモを入力できます。全角で 32 文字（半角で 64 文字）まで入力することができます。すでにメモが入力されている場合は、ジョイスティックを下に倒して [メモ編集] を選び、[実行] ボタンを押すと、入力画面が表示されます。
画像	USB メモリー内の画像をマークに登録することができます。[消去] を選び [実行] ボタンを押すと、登録した画像を解除することができます。

▼

マーク情報が編集されます。

標準操作

マークを消去する

登録したマークを消去することができます。

1 **ナビメニュー** → **マーク／地図変更** → **マーク地点リスト** を選んで 実行 を押す

2 **消去したいマーク**を選んで 実行 を押す

3 **消去** を選んで 実行 を押す

4 実行 を押す

▼

選んだマークが消去され、マークリストのメニューに戻ります。

標準操作

マークリストをパーソナルホームページと同期する 通信

登録していたマークリストと、お客様がパソコンなどで登録したパーソナル・ホームページの情報を最大 400 件まで同期させて、最新情報に更新します。

1 **ナビメニュー** → **マーク／地図変更** → **マーク地点リスト** を選んで 実行 を押す

2 ジョイスティックを下に倒して **設定** を選んで 実行 を押す

3 **パーソナル HP と同期** を選んで 実行 を押す

サーバーとの同期が始まります。同期が完了すると、マークリスト画面に戻ります。

お願い

同期中のメッセージが表示されている間は、エンジンスイッチを“0”にしたり、携帯電話やデータ通信 USB を取り外さないでください。

パーソナル・ホームページとは !?

インターナビ・プレミアムクラブが提供するパソコン・携帯電話向けサービスです。自宅のパソコンからルート計算をしたり、車のメンテナンス状況を管理することができます。インターナビ・プレミアムクラブについては、「通信機能を使う」の「インターナビ・プレミアムクラブとは」を参照してください。(→ P74)

簡単操作 標準操作

特定の施設を探す

施設の名称や電話番号がわかっているとき、簡単に探せます。

場所を探す方法を決める

▼

電話番号や施設の名称で、場所を探す

▼

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

電話番号がわかっているとき

探している施設の電話番号がわかっているときに便利です。

1 簡単操作

目的地／ルート →
名称／番号で探す →
電話番号で探す を選んで 実行 を押す

標準操作

目的地／ルート →
名称／番号で探す → **電話番号** を選んで 実行 を押す

2 **電話番号**を入力する

3 **検索** を選んで 実行 を押す

▼

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

場所を探す

ルートを設定するときや場所を登録するときの場所の探しかたを説明しています。

H

施設名がわかっているとき

各種施設の名称で探すことができます。

1 簡単操作

目的地／ルート →
名称／番号で探す →
施設の名前で探す を選んで 実行 を押す

標準操作

目的地／ルート →
名称／番号入力 → **施設名** を選んで 実行 を押す

2 施設の**名称**を入力する

3 **検索** を選んで 実行 を押す

▼

入力文字の検索結果の候補がリスト表示され、画面左側には選択された施設を中心に地図が表示されます。

4 **探している施設**を選んで 実行 を押す

▼

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

ジャンルから施設を探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設をジャンルで探すことができます。

1 簡単操作

目的地／ルート →
施設のジャンルで探す を選んで 実行 を押す

標準操作

目的地／ルート →
施設ジャンル を選んで 実行 を押す

2 **探している施設のジャンル**を選んで 実行 を押す

3 **施設の所在地域（都道府県名）**を選んで 実行 を押す

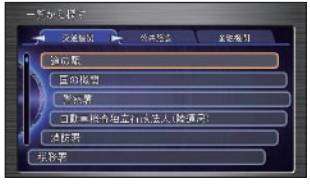
4 **探している施設**を選んで 実行 を押す

施設付近の地図とメニューが表示されます。

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

ジャンル一覧について

手順２の画面で［一覧から探す］を選んで［実行］ボタンを押すと最初に表示されているジャンルとは別のジャンルを選ぶことができます。



標準操作

近くの施設を探す

現在地やルート周辺、探した場所からさらに周辺の施設を探すことができます。

コンビニやガソリンスタンドなど、探すジャンルを決める

▼

現在地や目的地周辺の施設を探す

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

ルート周辺の施設を探す

1 **目的地／ルート** → **周辺検索** を選んで 実行 を押す

2 探したい場所として **現在地周辺**、**目的地周辺**、**経由地周辺**、**ルート周辺** のいずれかを選んで 実行 を押す

3 **ジャンル**を選んで 実行 を押す
ジャンルのリストが表示されます。

4 **探している施設**を選んで 実行 を押す

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

簡単操作 標準操作

友人・知人宅を探す

住所や地名がわかっていると、友人や知人宅を探すことができます。

場所を探す方法を決める

▼

住所や地名を使って場所を探す

▼

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

住所や地名がわかっているとき

住所や地名で探すことができます。

1 簡単操作

目的地／ルート → **住所で探す** を選んで 実行 を押す

標準操作

目的地／ルート → **住所** を選んで 実行 を押す

2 **都道府県名**を選んで 実行 を押す

3 **市区町村名**を選んで 実行 を押す

4 **地名（丁目）**を選んで 実行 を押す

5 引き続き**番地**および**号**を選んで 実行 を押す

6 ジョイスティックを下に倒して **地図表示** を選んで 実行 を押す

▼

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

簡単操作 標準操作

駐車場を探す

さまざまな機能を使って駐車場を探します。

1 簡単操作

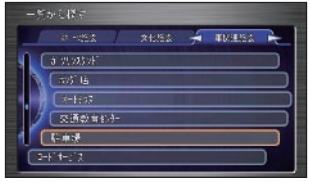
目的地／ルート →
施設のジャンルで探す を選んで 実行 を押す

標準操作

目的地／ルート →
施設ジャンル を選んで 実行 を押す
施設ジャンルの画面が表示されます。

2 **一覧から探す** を選んで 実行 を押す

3 ジョイスティックを左右に倒して **車関連施設** を選んで、**駐車場** を選び 実行 を押す



4 **駐車場の所在地域（都道府県、市区町村）** を選んで 実行 を押す

▼

駐車場のリスト画面が表示されます。

5 探している**駐車場**を選んで 実行 を押す

▼

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

近くの駐車場を探すとき（駐車場セレクト） 通信

インターナビ VICS の情報から現在地周辺やルート沿いの駐車場を探すことができます。

1 現在地画面で 実行 を押す

2 **internavi ダイレクト** →
駐車場セレクト を選んで 実行 を押す

▼

推奨する駐車場周辺の地図が表示されます。

駐車場セレクトとは !?

インターナビ VICS の駐車場情報をあらかじめ設定しておいた条件で表示することができる機能です。駐車場セレクト設定で、表示する優先順位を決めることができます。

自動で駐車場を指定するとき

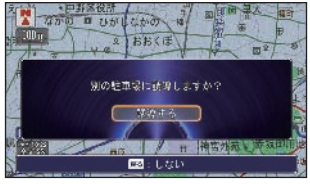
自動的に推奨の駐車場までのルートを案内させることができます（駐車場オートガイド）。

「近くの駐車場を探すとき（駐車場セレクト）」（P60）の操作をした後に・・・

1 オートガイド を選んで 実行 を押す

▼

推奨の駐車場までのルート案内が開始されます。
最初の駐車場候補に到着すると、メッセージが表示されます。



案内された駐車場に車を停めるときは…

2 戻る を押す

別の駐車場を選ぶ場合は、［誘導する］を選んで［実行］ボタンを押し、手順 1 に戻ります。

▼

駐車場オートガイドが終了します。

駐車場オートガイドとは !?

推奨する駐車場を自動的に案内する機能です。［駐車場セレクト設定］が［なし］に設定されているときは、現在地から駐車場までの距離、駐車場から目的地までの距離などを考慮した駐車場を推奨します。

手動で駐車場を指定するとき

リストを表示して、利用したい駐車場を指定することができます。

「近くの駐車場を探すとき（駐車場セレクト）」（P60）の操作をした後に・・・

1 リスト表示 を選んで 実行 を押す

2 お好みの駐車場を選んで 実行 を押す

▼

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

簡単操作 標準操作

その他の方法で探す

郵便番号やマップコードを利用して場所やエリアを特定することができます。

場所を探す方法を決める

▼

郵便番号やマップコードを使って場所を特定する

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

マップコードとは !?

特定の場所の位置データをコード化し、1～12桁の番号と「*」(アスタリスク)でその場所を特定することができるものです。従来、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。

※マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

MAPCODE®

標準操作

郵便番号で場所を探す

目的地の郵便番号を入力して探すことができます。

1 **目的地／ルート** → **名称／番号入力** を選んで 実行 を押す

2 **郵便番号** を選んで 実行 を押す

3 **郵便番号**を入力する
→「文字の入力のしかた」(P26)

4 **検索** を選んで 実行 を押す

5 **地名または施設名**を選んで 実行 を押す

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

標準操作

マップコードで場所を探す

目的地のマップコードを入力して探すことができます。

1 **目的地／ルート** → **名称／番号入力** を選んで 実行 を押す

2 **マップコード** を選んで 実行 を押す

3 **マップコード**を入力する

4 **検索** を選んで 実行 を押す

▼

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

簡単操作 標準操作

地図をスクロールして探す

地図をスクロールして、場所を探すことができます。
現在地から近い場所を目的地や経由地、登録地にするときに便利です。

1 ジョイスティックで地図をスクロールし、目的地に⊕を合わせる

2 実行 を押す

▼

場所を探した後にできること *(P64)*
場所が決まったら目的地や経由地の設定、場所の登録ができます。

簡単操作 標準操作

場所を探した後にできること

目的地など、探していた場所が決まったら、状況によってさまざまな操作が可能になります。

場所を探す (P55 ～ P63)

▼

▼

目的地や経由地の設定、
場所の登録ができるようになります。

目的地セット を選んで実行を押すと
探した場所を目的地に設定し、ルート計算を開始します。*(→P65)*

経由地セット を選んで実行を押すと
探した場所を経由地に設定します。

マークセット を選んで実行を押すと
マークをつけて登録します。再度同じ場所を探すときに使用したり、地図上にマークを表示したり、リストで管理します。また登録情報に電話番号があれば、電話することもできます。*(→P52)*

周辺検索 を選んで実行を押すと…
現在地またはスクロール地点 (地図上のカーソルの位置) などの周辺から、施設を検索します。*(→P58)*

internavi ダイレクト 通信 を選んで実行を押すと…
インターナビウェザーや駐車場セレクト情報など、インターナビの各種情報を取得します。*(→P85)*

internavi ルート 通信 を選んで実行を押すと…
ルートを設定した後に、インターナビの情報を取得して、最適なルートを設定することができます。

詳細情報 を選んで実行を押すと…
選んだ施設や地点に詳細情報があれば、情報や地図を表示します。*(→P47)*

地図方位 を選んで実行を押すと…
地図の表示方法を切り換えます。*(→P33)*

全画面地図 を選んで実行を押すと…
地図を全画面で表示します。場所をさらに細かく探すことができます。

マーク情報 を選んで実行を押すと…
マークの編集画面を表示します。マークの情報を編集することができます。*(→P53)*

編集 を選んで実行を押すと…
よく行く地点の情報を編集することができます。*(→P53)*

消去 を選んで実行を押すと…
マークやよく行く地点、目的地履歴を消去します。

提携駐車場 を選んで実行を押すと…
選んだ施設に提携駐車場がある場合は、リストと地図を表示します。

出入口リスト を選んで実行を押すと
駅や空港を検索したとき、選んだ駅や空港に出入り口がある場合はリストと地図を表示します。

地点○セット を選んで実行を押すと
よく行く地点の登録時や位置修正時に表示します。「○」には「1」～「5」の数字が入ります。

探した場所に行く

「場所を探す」(P55) で探した場所を目的地に設定します。

場所を探す *(P55 ～ P63)*

▼

目的地として設定する

▼

案内開始する

簡単操作 標準操作

目的地を設定するには

「場所を探す」(P55) の方法で場所が見つかったらそのまま目的地に設定することができます。

1 **目的地**を探して 実行 を押す
→*「場所を探す」(P55)*

2 目的地セット を選んで 実行 を押す

▼

目的地までのルート計算が始まり、ルート案内開始画面が表示されます。

3 案内開始 を選んで 実行 を押す

▼

目的地までのルート案内を開始します。

ルートを設定する

さまざまな方法で目的地（経由地）を設定し、ルート計算を行います。

1

標準操作

最近行った場所にもう一度行くとき

目的地や経由地を設定した場合、その場所が履歴として最大 100 件保存されます。その履歴の中から場所を探すことができます。

1 **目的地／ルート** → **マーク／履歴** を選んで 実行 を押す

2 **目的地履歴** を選んで 実行 を押す

3 **探している施設**を選んで 実行 を押す

4 **目的地セット** を選んで 実行 を押す

5 **案内開始** を選んで 実行 を押す

▼

目的地までのルート案内が開始されます。

標準操作

履歴を消去する

1 **目的地／ルート** → **マーク／履歴** → **目的地履歴** を選んで 実行 を押す

2 **消去したい履歴**を選んで 実行 を押す

3 **消去** を選んで 実行 を押す

4 画面を確認し、実行 を押す

▼

選んだ履歴が消去されます。

登録した場所に行く

自宅やよく行く場所、マークなどあらかじめ登録した場所を目的地に設定します。

簡単操作 標準操作

自宅に帰るとき

自宅が登録されている場合は、すばやく自宅を目的地に設定し、ルート案内することができます。

1 簡単操作

目的地／ルート → 自宅に帰る を選んで 実行 を押す

標準操作

目的地／ルート → 自宅へ誘導 を選んで 実行 を押す

▼

自動的にルート計算が開始されます。

標準操作

よく行く地点に行くとき

［よく行く地点］として登録された場所がある場合は、そのリストから目的地・経由地を設定することができます。

1 目的地／ルート → マーク／履歴 → よく行く地点 を選んで 実行 を押す

2 **行きたい地点**を選んで 実行 を押す

3 目的地セット を選んで 実行 を押す

4 案内開始 を選んで 実行 を押す

▼

よく行く地点までのルート案内が開始されます。

標準操作

マークの場所に行くとき

地図につけたマークやインターナビからマークリストに追加したデータから目的地・経由地を設定することができます。

1 目的地／ルート → マーク／履歴 → マーク地点リスト を選んで 実行 を押す

2 **行きたい地点**を選んで 実行 を押す

3 目的地セット を選んで 実行 を押す

4 案内開始 を選んで 実行 を押す

▼

マークまでのルート案内が開始されます。

「案内開始」の前にできること

ルート計算後、「案内開始」をする前にできる操作を説明します。

ルート案内開始画面の見かた

① 計算条件
現在選ばれているルートの計算条件が表示されます。

② 情報表示
現在選ばれているルートの総距離、所要時間、料金が表示されます。

③ 推奨ルート（インターチェンジ）
利用する高速道路の最初の IC と最後の IC が表示されます。

④ ルート表示
現在選ばれているルートが概略表示されます。

⑤ 案内開始
現在計算されているルートの案内が開始されます。

⑥ ルート情報 ※
選ばれているルートの道路名や距離、料金などを確認します。

⑦ 経由地設定 ※
選ばれているルートに経由地を追加・変更・消去します。

⑧ IC 設定 ※
高速道路を使うルートを設定したとき、入口と出口のインターチェンジを指定します。

⑨ 6 ルート
異なる条件で計算する 6 本のルートから好みのルートを選びます。

⑩ 新規道取得 通信
道路開通情報がある場合は、インターナビから情報を取得して、新規道路が表示されます。

⑪ internavi ルート 通信
インターナビ情報センターを利用してお好みに合ったルートを選んで取得します。

※　標準操作モードのみの機能です。

新しい道路の情報があったとき 通信

ルート計算時にルート周辺に新しい道路が見つかったとき、新しい道路のデータを取得することができます（新規道路データ配信）。

ルート計算時に新しい道路が見つかったとき…

1 **新規道取得** を選んで 実行 を押す

ルート周辺の新しい道路が強調表示されます。

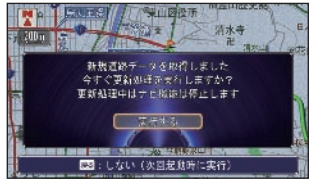
2 **ダウンロードする道路**を選んで 実行 を押す

▼

認証が行われます。認証後、新規道路データのダウンロードが行われます。

ダウンロード完了後、システムの再起動が必要になります。

3 **実行する** を選んで 実行 を押す



ルート周辺の新しい道路が強調表示されます。

▼

新しいデータの取得が完了します。

▼

新しい道路を考慮したルート計算が行われ、ルート案内が開始されます。

ルート設定後にできること

ルート設定し、案内開始後にルートの確認や計算条件の変更、経由地の追加などができます。

J

簡単操作 標準操作

ルートを確認する

ルート案内開始後に、設定されたルートに関するいろいろな情報を確認できます。

簡単操作 標準操作

ルートの全体を表示する

全ルートを 1 つの画面内で表示します。

1

簡単操作

目的地／ルート → ルートを変える を選んで 実行 を押す

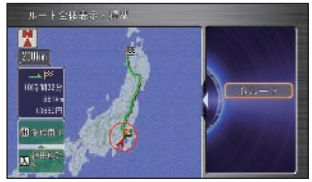
標準操作

目的地／ルート → ルート を選んで 実行 を押す

2 ルート全体表示 を選んで 実行 を押す

▼

簡単操作



標準操作

全ルート画面が表示されます。

以下の項目を選んで 実行 を押すと・・・

6 ルート	計算条件の異なるルート候補（最大 6 本）からお好みのルートを選んで変更することができます。
ルート情報	リスト形式で現在地から目的地までの通る道路名や区間距離、高速道路の料金などの情報を確認できます。
ルートスクロール	出発地から目的地までのルートをなぞるように地図をスクロールして、設定されたルートを確認できます。
区間表示	現在地から経由地、経由地から目的地、入口 IC/ 出口 IC などの区間地図を表示します。
全画面表示	ルート全体を全画面に表示します。

簡単操作 標準操作

ルートを変更する

計算条件の変更や経由地の設定を行うことでルート変更ができます。

簡単操作

簡単操作モードのとき

1 目的地／ルート → ルートを変える を選んで 実行 を押す

▼

以下の項目を選んで 実行 を押すと・・・

誘導一時中断	目的地を設定したままルート案内を中止することができます。案内を再開するときは、[誘導開始] を選んで [実行] ボタンを押します。
ルート再計算	設定されているルートをもう一度同じ計算条件で計算しなおすことができます。
internavi ルート取得	インターナビ情報センターに接続して、お好みのルートを設定することができます。
ルート 全体表示	全ルートを 1 つの画面内で表示します。*(P70)* 続いて [6 ルート] を選んで [実行] ボタンを押すと計算条件の異なるルート候補 (最大 5 本) から、お好みのルートに変更することができます。
経由地 スキップ	次の経由地を通らないルートを計算しなおすことができます。

標準操作

標準操作モードのとき

1 目的地／ルート → ルート を選んで 実行 を押す

▼

・・・次ページにつづく

以下の項目を選んで 実行 を押すと・・・

誘導一時中断	目的地を設定したままルート案内を中止することができます。 案内を再開するときは、[誘導開始] を選んで [実行] ボタンを押します。
迂回距離指定	現在地から 2km、5km、10km（高速道路走行中は 10km、20km、30km）先までを迂回して元のルートに戻ることができます。 高速道路走行中は、高速道路を使用しないルートに設定したり、高速道路を一時回避するルートを選ぶことができます。
6 ルート	設定されているルートをもう一度同じ計算条件で計算しなおすことができます。
ルート再計算	設定されているルートをもう一度同じ計算条件で計算しなおすことができます。
internavi ルート取得	インターナビ情報センターに接続して、お好みのルートを設定することができます。
ルート 条件変更	計算条件のメニューが表示され、設定されているルートの計算条件を変えて再計算させることができます。
IC 指定	高速道路を使うルートを設定した場合は、入口と出口のインターチェンジを指定することができます。
ルート 全体表示	全ルートを 1 つの画面内で表示します。*(P70)*
経由地リスト	立ち寄る場所（経由地）の追加、変更、消去ができます。
経由地 スキップ	次の経由地を通らないルートを計算しなおすことができます。

簡単操作 標準操作

目的地を消去する

設定した経由地や目的地を消去して、ルート案内を終了させるときに行います。

1 **目的地／ルート** を押す

2 簡単操作

目的地を消去する を選んで 実行 を押す

標準操作

目的地消去 を選んで 実行 を押す

▼

目的地が消去され、地図画面に戻ります。

通信機能を
ご利用になる前に

インターナビ・プレミアムクラブへのご入会

通信機能を使って、インターナビ・プレミアムクラブの各種サービスをご利用いただくためには、インターナビ・プレミアムクラブへのご入会があらかじめ必要となります。詳しくは Honda 販売店にご相談ください。

携帯電話について

Bluetooth 方式以外の携帯電話では市販のアダプターを装着することで接続が可能なものもあります。詳しくは、Honda 販売店にご相談ください。

USB 通信機器との接続が可能です。

携帯電話の対応機種や設定方法については、インターナビ･プレミアムクラブのホームページをご覧ください。

サービスの内容は変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新のサービス内容は、インターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。
http://www.premium-club.jp/

Bluetooth とは !?

パソコン、ミュージックプレーヤー、デジタルカメラなどの電子機器同士をワイヤレスで通信できる最先端のテクノロジー規格です。

Bluetooth®

Honda インターナビシステムでは、Bluetooth 対応の携帯電話をケーブルを使わずに接続し、通信機能を使用することができます。

※ Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。

インターナビの通信サービスを使う

Hondaからのお知らせや気象情報の確認などのサービスを利用できます。

K

インターナビ・プレミアムクラブとは

インターナビ・プレミアムクラブとは、より安全で快適なカーライフを実現する、
Honda 車オーナーのための新しいドライブ情報サービスネットワークです。

インターナビ・プレミアムクラブの最新情報は、
http://Premium-club.jp/
をご覧ください。

進化・充実した交通情報

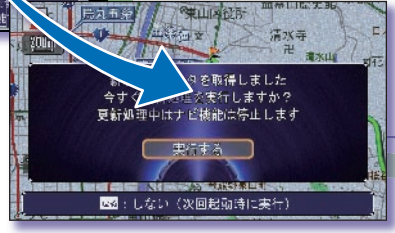
- インターナビ VICS *(→P164)*
- 駐車場セレクト *(→P60)*
- インターナビ・ルート配信

インターナビ情報受信後

最新の地図情報提供

- 新規道路データ配信 *(→P86)*
- スマート全地図更新（1 回無料）

新規道路データ配信



新規道路データ取得

internavi Premium Club

安心のドライブ支援

- インターナビウェザー *(→P84)*

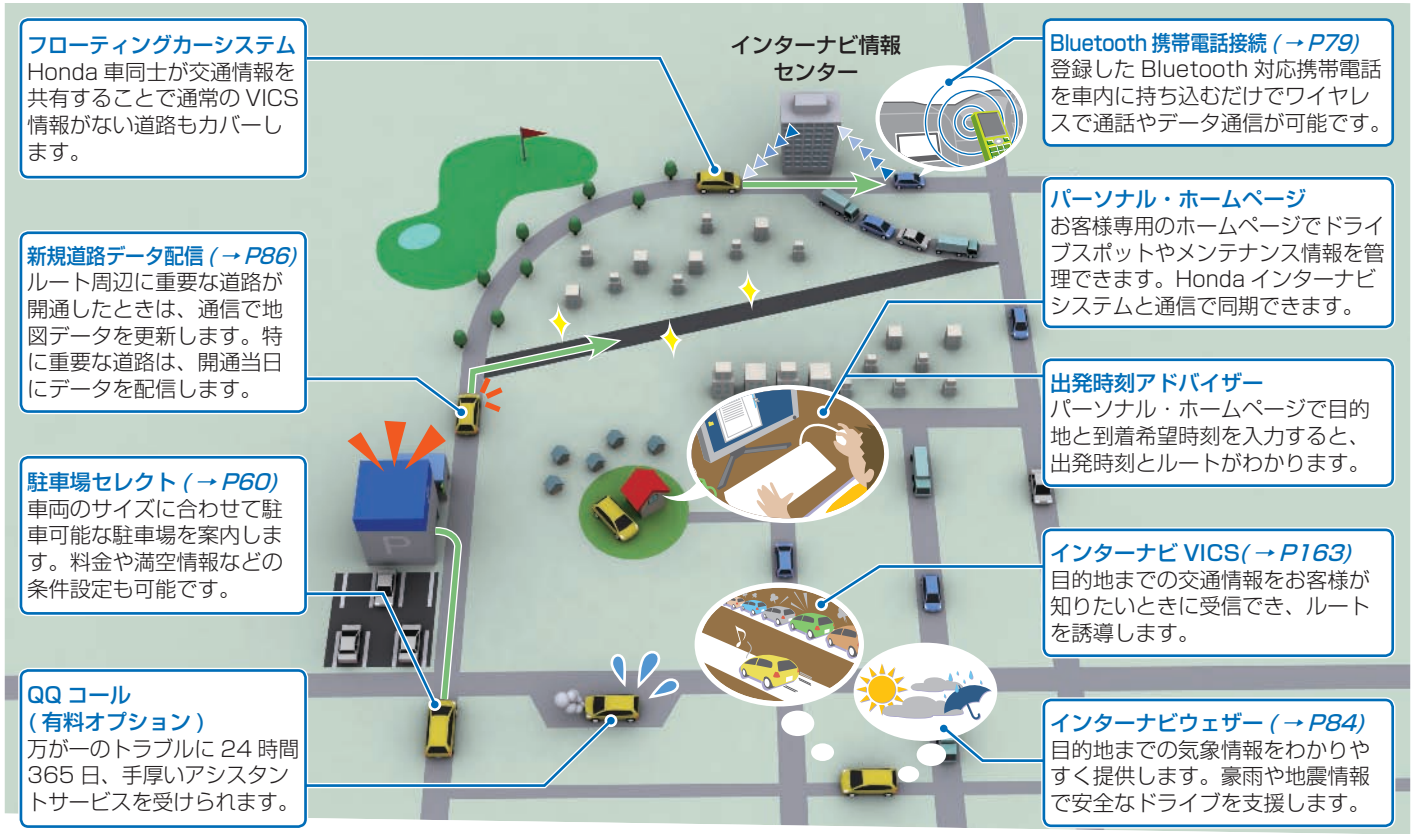
パーソナル・ホームページ

- スポット情報の同期
- マークリストの同期 *(→P54)*
- ドライブプランニング
- メンテナンス情報

こんなことができます

Honda 独自のテレマティクスサービスで、出発から目的地まで安心・快適なドライブをサポートします。

詳しい内容は「登録完了のお知らせ」に同封の「インターナビ使い方ブック」をご覧ください。



フローティングカーシステム
Honda 車同士が交通情報を共有することで通常の VICS 情報がない道路もカバーします。

新規道路データ配信 (→ P86)
ルート周辺に重要な道路が開通したときは、通信で地図データを更新します。特に重要な道路は、開通当日にデータを配信します。

駐車場セレクト (→ P60)
車両のサイズに合わせて駐車可能な駐車場を案内します。料金や満空情報などの条件設定も可能です。

QQ コール (有料オプション)
万が一のトラブルに 24 時間 365 日、手厚いアシスタントサービスを受けられます。

Bluetooth 携帯電話接続 (→ P79)
登録した Bluetooth 対応携帯電話を車内に持ち込むだけでワイヤレスで通話やデータ通信が可能です。

パーソナル・ホームページ
お客様専用のホームページでドライブスポットやメンテナンス情報を管理できます。Honda インターナビシステムと通信で同期できます。

出発時刻アドバイザー
パーソナル・ホームページで目的地と到着希望時刻を入力すると、出発時刻とルートがわかります。

インターナビ VICS (→ P163)
目的地までの交通情報をお客様が知りたいときに受信でき、ルートを誘導します。

インターナビウェザー (→ P84)
目的地までの気象情報をわかりやすく提供します。豪雨や地震情報で安全なドライブを支援します。

簡単操作 標準操作

通信機能を使えるようにする

インターナビを使う前に通信機能の設定や携帯電話の接続を行います

お客様

インターナビ・プレミアムクラブ
入会登録申込書の記入

▼

Honda 販売店

申込書をもとにオンライン登録
(車台番号を本機に登録)

▼

インターナビ情報センター

登録完了のご案内、
使いかたブックを郵送

▼

お客様

▼

携帯電話の接続
- 接続コネクターで携帯電話を接続する *(P77)*
- データ通信 USB で接続する *(P78)*
- Bluetooth で携帯電話を接続する *(P79)*

▼

Honda インターナビシステムへの
通信設定 *(P81)*

▼

パーソナル・
ホームページへの接続

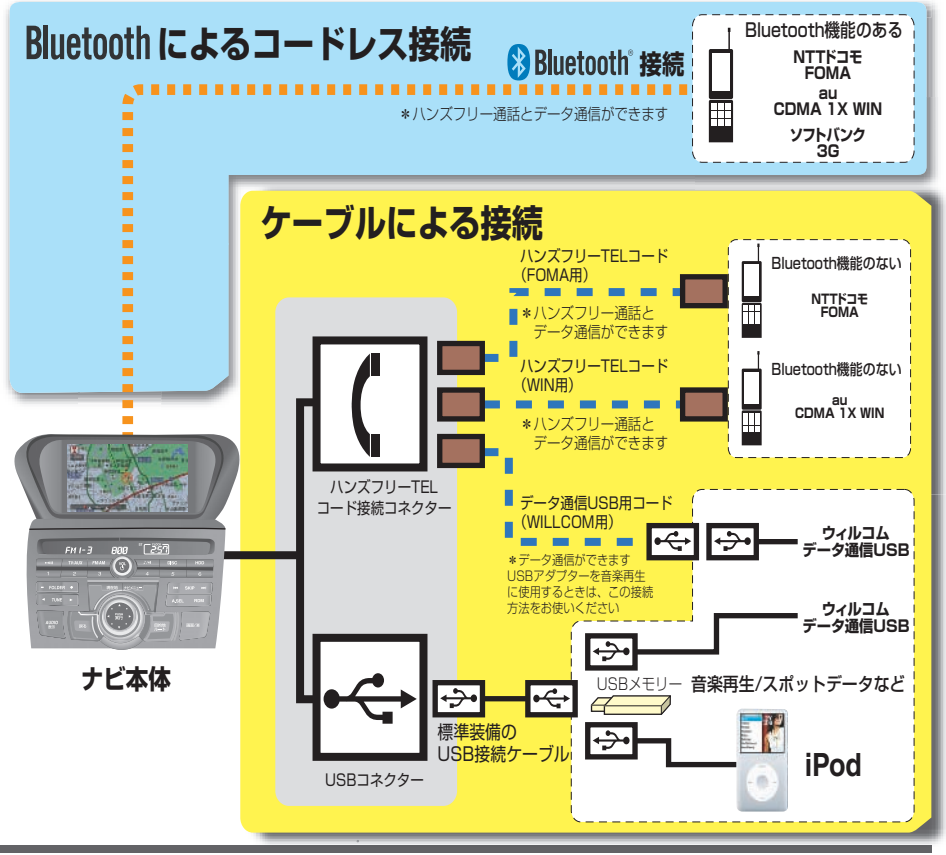
▼

サービスをご利用いただけます。

通信機器・USB メモリー接続方法 簡単操作

インターナビは以下のような組み合わせで通信機器や USB メモリーとの接続ができます。

ディーラーオプション　社外品



接続ケーブルで携帯電話を接続する

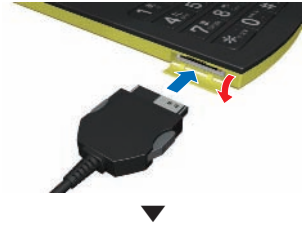
別売の接続ケーブルを使って携帯電話を本機に接続します。

携帯電話を接続する

お願い

- 携帯電話の接続コネクターを頻繁に抜き差ししないでください。故障の原因となります。
- 接続コネクターは携帯電話を使用していないときに抜き差ししてください。

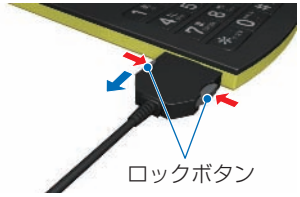
1 携帯電話の接続端子カバーを外し、接続ケーブルを「カチッ」と音がするまで押し込む



この操作の後、以下を行ってください。
通話接続の設定（→P81）

携帯電話を外す

1 左右のロックボタンを押しながら接続ケーブルを取り外す



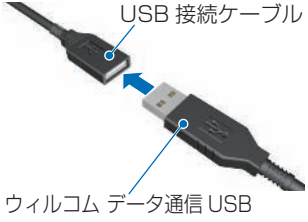
簡単操作 標準操作

データ通信 USB で接続する

別売の USB 接続ケーブルを使ってウィルコムインターナビ・データ通信 USB を本機に接続します。

携帯電話を接続する

1 USB 接続ケーブルにウィルコムインターナビ・データ通信 USB を差し込む



携帯電話を外す

1 USB 接続ケーブルとウィルコムインターナビ・データ通信 USB のコネクター部を取り外す

データ通信 USB の接続設定

携帯電話でハンズフリー通話を行いながら、ウィルコム社製「インターナビ・データ通信 USB」でデータ通信を行う際は、以下のように設定します。データ通信を定額で行いながら、ハンズフリー通話を行うことができます。

P80 から P81 までの方法で、携帯電話の設定を行っておきます。

1 簡単操作

ナビメニュー → **電話をかける**（または **設定を変える**）を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー → **電話**（または **設定**）を選んで 実行 を押す

2 ジョイスティックを下に倒し、**通信／電話設定** を選んで 実行 を押す

3 **電話接続設定** を選んで 実行 を押す

4 **ケーブル /USB 接続設定** または **Bluetooth 接続設定** を選んで 実行 を押す

5 登録した携帯電話を選択し、**編集** を選んで 実行 を押す

K インターナビの通信サービスを使う 通信

6 **通信接続先** を選んで 実行 を押す

7 **WILLCOM USB タイプ / 専用接続** を選んで 実行 を押す

8 **決定** を選んで 実行 を押す

9 通信接続先が **WILLCOM USB タイプ / 専用接続**となっていることを確認し、**設定完了** を選んで 実行 を押す

※「インターナビ・データ通信 USB」の使用方法は、製品に同梱の「データ通信 USB 接続ガイド」を参照ください

Bluetooth で携帯電話を接続する

お手持ちの携帯電話の Bluetooth 機能を使って Honda インターナビシステムに接続します。

電話接続設定画面を表示する

1 簡単操作

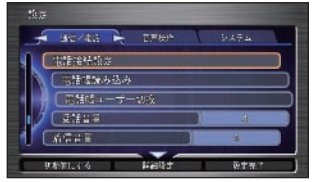
ナビメニュー → **電話をかける**（または **設定を変える**）を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー → **電話**（または **設定**）を選んで 実行 を押す

2 ジョイスティックを下に倒し、**通信／電話設定** を選んで 実行 を押す

3 **電話接続設定** を選んで 実行 を押す



4 **電話接続方法** を選んで 実行 を押す

5 **Bluetooth** を選んで 実行 を押す

▼

電話の接続方法が設定され、電話接続設定画面に戻ります。
この後、以下の設定を行ってください。

- 携帯電話の登録 （→ P80）
- 通信接続の設定 （→ P81）

携帯電話を登録する

Bluetooth 対応の携帯電話を Honda インターナビシステムに登録し、無線接続できるように設定します。携帯電話は、最大 5 台まで登録することができます。

「電話接続設定画面を表示する」（P79）の操作をした後に・・・

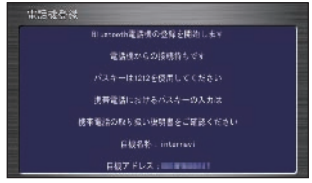
1 Bluetooth 接続設定 を選んで 実行 を押す

2 未登録 を選んで 実行 を押す

3 登録 を選んで 実行 を押す

4 機種 を選んで 実行 を押す

5 画面に表示されたパスキーをお手持ちの携帯電話に設定する



お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧になり、携帯電話にパスキーを設定してください。

▼

携帯電話の登録および Bluetooth 接続が完了します。
この操作の後、以下を行ってください。
- 携帯電話の選択 *（→ P80）*
- 通信接続の設定 *（→ P81）*

お知らせ

この操作は最初の 1 回だけ行う必要があります。以降は登録した Bluetooth 携帯電話を車内に持ち込むだけで接続できるようになります。

登録した携帯電話を選択する

Honda インターナビシステムに Bluetooth 対応の携帯電話を複数登録している場合は、使用する携帯電話を選ぶ必要があります。
登録している Bluetooth 対応の携帯電話が 1 台のときは、この操作は必要ありません。

「電話接続設定画面を表示する」（P79）の操作をした後に・・・

1 Bluetooth 接続設定 を選んで 実行 を押す

2 使用する携帯電話を選んで 実行 を押す

3 接続 を選んで 実行 を押す

▼

接続する携帯電話の選択が完了します。
Bluetooth 接続が完了するまで時間がかかることがありますので、しばらくお待ちください。
この操作の後、通信接続の設定 *（→ P81）* を行ってください。

接続方法を切り換える

携帯電話の Honda インターナビシステムへの接続方法をケーブル接続 (有線接続) か Bluetooth 接続 (無線接続) に切り換えます。

「電話接続設定画面を表示する」(P79) の操作をした後に・・・

1 電話接続方法 を選んで 実行 を押す

2 ケーブル または Bluetooth を選んで 実行 を押す

▼

接続方法の切り換えが完了します。

接続先（プロバイダ）を選ぶ

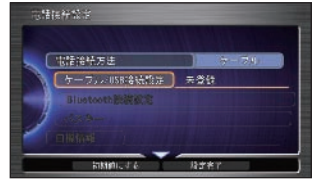
通信機能をご利用になるには、通信機能の設定を行う必要があります。

ケーブル接続した携帯電話の接続先を設定する

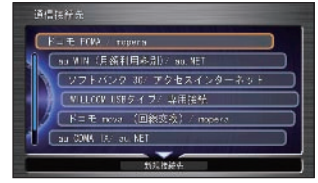
「電話接続設定画面を表示する」(P79) の操作をした後に・・・

1 電話接続設定画面で、ケーブル／USB 接続設定 を選んで 実行 を押す

→「電話接続設定画面を表示する」(P79)



2 プロバイダを選んで 実行 を押す



3 決定 を選んで 実行 を押す

▼

接続先のプロバイダが変更され、電話接続設定画面に戻ります。

Bluetooth 接続した携帯電話の接続先を設定する

「電話接続設定画面を表示する」（P79）の操作をした後に・・・

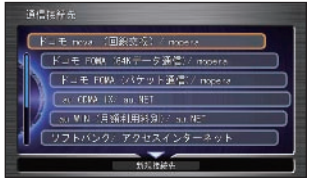
1 Bluetooth 接続設定 を選んで 実行 を押す

2 接続されている携帯電話を選んで 実行 を押す

3 編集 を選んで 実行 を押す

4 通信接続先 を選んで 実行 を押す

5 プロバイダを選んで 実行 を押す



6 決定 を選んで 実行 を押す

プロバイダとは !?

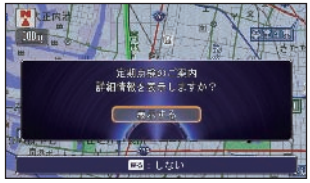
インターネットをするための接続業者のことです。インターネットをするためには必ずプロバイダと契約が必要になります。

簡単操作 標準操作

Honda からのお知らせを確認する

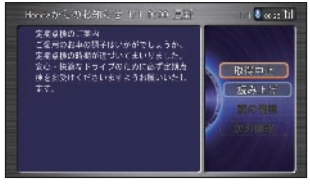
新しい地図データや製品に関する重要な情報などを Honda からお知らせします。

Honda からのお知らせがあると・・・



1 表示する を選んで 実行 を押す

▼



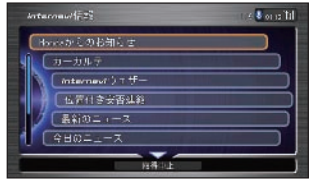
詳細な情報を表示します。

履歴を確認する

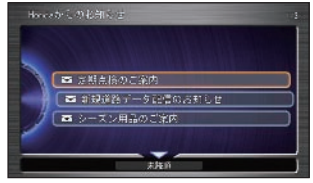
Honda からのお知らせはあとで確認することができます。
最大 100 件まで履歴として残っています。

1 ナビメニュー → internavi 情報 を選んで 実行 を押す

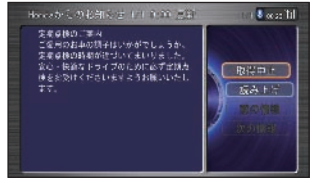
2 Honda からのお知らせ を選んで 実行 を押す



3 確認したい情報を選んで 実行 を押す



▼



選んだ情報の詳細な内容が表示されます。

簡単操作 標準操作

気象情報を確認する

気象情報を取得して、画面に表示させることができます。

画面表示について

気象情報

気象情報は、目的地または任意の地点の気象情報を見るための操作を行ったときや目的地を設定して最初のルート計算を行うときなどに取得できます。

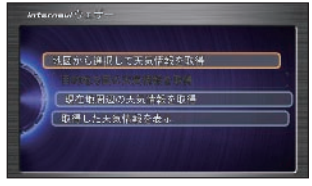
気象情報を確認するには

目的地や任意の地点の気象情報を見ることができます。

1 **ナビメニュー** → **internavi 情報** を選んで 実行 を押す

2 **internavi ウェザー** を選んで 実行 を押す

3 **確認したい項目**を選んで 実行 を押す



[目的地方面の天気情報を取得] または [現在地周辺の天気情報を取得] を選んだ場合は、気象情報をすぐに取得します。
[地図から選択して天気情報を取得] を選んだ場合は、手順 4 へ進みます。
[取得した天気情報を表示] を選んだ場合は、取得済みの天気情報の履歴を確認できます。

4 気象情報が知りたい地点に を合わせて 実行 を押す

5 **天気情報取得** を選んで 実行 を押す

▼

気象情報を取得します。

簡単操作 標準操作

internavi ダイレクトから接続する

カスタマイズメニュー (ワンプッシュメニュー) から、インターナビ情報センターに接続し、よく使うインターナビ情報をすばやく呼び出すことができます。

1 ナビゲーションの現在地画面で 実行 を押す

2 internavi ダイレクト を選んで 実行 を押す

▼

internavi ダイレクトのメニューが画面右側に表示されます。
このメニューから [internavi VICS] *(P163)* や [internavi ウェザー] *(P84)*、[駐車場セレクト] *(P60)* を選ぶことでインターナビ情報センターに接続し、各情報を取得することができます。

簡単操作 標準操作

新しい道路データを取得する

インターナビ情報センターに新しい道路のデータがあれば取得することができます。

ルート周辺に新しい道路があったときには

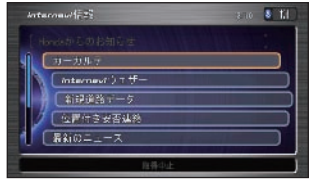
ルート計算時に、ルート周辺に新しい道路の情報が配信されているときには、その道路のデータを取得し、インターナビの地図データを更新することができます（新規道路データ配信）。

詳しくは、*「新しい道路の情報があったとき」（→ P69）*を参照してください。

新しい道路のデータがないかを確認する

ルート計算中、ルート周辺に新しい道路があれば *（P69）* 取得することができます。また、ルート設定前でもあらかじめ道路データの有無を確認することができます。

1 **ナビメニュー** → **internavi 情報** を選んで 実行 を押す



internavi 情報画面のリストが表示されます。道路のデータがある場合、メニュー内に [新規道路データ] が表示されるようになります。

一覧から新しい道路のデータを取得するには

配信されている道路のデータを一覧から選んで取得することができます。

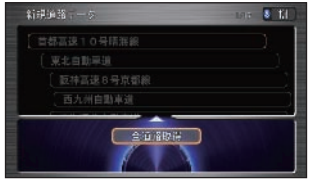
ただし、全国道路データとの不整合を防ぐために、以前に配信されたデータも同時に取得します。

1 **ナビメニュー** → **internavi 情報** を選んで 実行 を押す

2 **新規道路データ** を選んで 実行 を押す

3 ジョイスティックを下に倒して **全道路取得** を選んで 実行 を押す

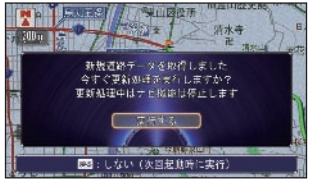
4 実行 を押す



▼

データを更新するための認証が行われます。認証後、新規道路データのダウンロードが行われます。

5 実行 を選んで 実行 を押す



▼

新しい道路データの更新を行います。[しない] に選択した場合は次の起動時に新しい道路データの更新を行います。

オーディオ・テレビ

音楽CDやテレビ、DVDビデオなどの操作方法をわかりやすく説明しています。

L

ディスクの取り扱いについて

Honda インターナビシステムはオーディオ機器としてもお楽しみいただけます。

ディスクの正しい使いかた

取り扱い上のご注意

- ひび、キズ、そりのあるディスクは使用しないでください。
- ハート型などの異型のディスクは、使用しないでください。故障の原因になります。
- ディスクを持つときは、記録面 (虹色に光っている面) を触らないようにしてください。
- ディスクにキズを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。
- CD シングル (8cmCD) はアダプターを付けないで挿入します。アダプターは使用しないでください。

保管上のご注意

- ディスクは、インストルメントパネル上など直射日光の当たるところや高温になるところには、保管しないでください。
- 長時間使用しないときは、本機から取り出し、ディスクがそらないように必ずケースに入れて保管してください。

お手入れについて

- ディスクが汚れたときは、柔らかいきれいな布で、ディスクの内側から外側へ向かって軽く拭いてください。
- ディスクに、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品をかけないでください。また、ディスクには、アナログ式レコード盤用のクリーナー、静電気防止剤などは使用しないでください。

ディスク再生の環境について

- 走行中に振動でディスクのデータを正確に読み取れないことがあります。(画面の表示切り換えが遅くなることがあります。)
- 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本機内部のレンズやディスクに露が付いて、正常な再生ができないことがあります。(結露 *(→ P188)*)
  このようなときは、1 時間ほど放置して自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。
- 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。

ディスクの操作について

- DVD ビデオでは、ディスク制作者の意図により、特定の操作を禁止しているものがあります。また、メニュー操作や再生中に対話式の操作が可能なディスクでは、タイトル / チャプターの構成上一部の操作ができないことがあります。このような場合、画面に「禁止マーク」を表示します。
(ディスクによっては、表示されないこともあります。)

禁止マーク

- ディスクをゴミやほこりから保護するため、ディスクが排出されたまましばらくすると、自動的に内部に引き込まれます。

お願い

ディスク挿入口から内部にジュースや水などが入ると故障の原因となります。

CD-R/RW、DVD-R/RW ディスクに関して

- Mixed Mode CD や CD-Extra などの音楽 / データ混在ディスクの場合は、音楽 CD として再生できないことがあります。
- CD-RW ディスクは、ディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常の CD や CD-R ディスクより時間がかかります。
- CD-R/RW ディスク、DVD-R/RW ディスクの取り扱いについては、ディスクの説明書や注意書きを十分お読みください。
- ファイナライズしていない CD-R/RW ディスク、DVD-R/RW ディスクは再生できません。
- ディスククローズしていないディスク (追記可能なディスク) は再生が始まるまで時間がかかります。
- PC(パソコン) で書き込んだディスクは、正しいフォーマットで書き込まれたものは再生できますが、アプリケーションソフトの設定や環境などによっては再生できない場合があります。(詳細についてはアプリケーションソフト販売元にお問い合わせください。)
- 音楽用 CD レコーダーで録音したもの以外の CD-R/RW ディスクは、正常に再生できない場合があります。
- 音楽用 CD レコーダーで録音した音楽用 CD-R/RW ディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れなどにより、再生できない場合があります。
- 直射日光や高温等、車内での保管状況により、CD-R/RW ディスク、DVD-R/RW ディスクは再生できなくなる場合があります。
- DDCD(Double Density CD) 形式で録音された CD-R/RW ディスクは再生できません。
- 本機は音楽 CD 規格に準拠して設計されています。コピーコントロール CD などの CD 規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

CD-TEXT とは !?

CD のタイトルやアーティストなどの文字情報が収録されている CD です。表示できる文字情報は、アルファベットや数字、記号です。

再生できるディスクの種類

下表のマークはディスクのレーベル面、パッケージ、またはジャケットに付いています。

再生できるディスクの種類とマーク	大きさ / 再生	最大再生時間
DVD ビデオ	12cm/ 片面 12cm/ 両面	133 分 (1 層)/242 分 (2 層) 266 分 (1 層)/484 分 (2 層) (MPEG2 方式)
	8cm/ 片面 8cm/ 両面	41 分 (1 層)/75 分 (2 層) 82 分 (1 層)/150 分 (2 層) (MPEG2 方式)
DVD-R	12cm/ 片面	――
DVD-RW	12cm/ 片面	――
CD CD-TEXT	12cm/ 片面	74 分
	8cm/ 片面 (CD シングル)	20 分
CD-R	12cm/ 片面	――
CD-RW	12cm/ 片面	――

お願い

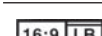
DTS-CD（5.1ch Music Disc）は、録音 / 再生できません。本機に挿入しても音が出ませんので挿入しないでください。

DVD ビデオに関して

- DVD ビデオディスクによっては、一部の機能がご使用になれない場合や再生できない場合があります。
- DVD ビデオディスクでも、リージョン番号が異なるディスクは再生できません。リージョン番号については「DVD ビデオに表示されているマークの意味」を参照してください。

DVD ビデオに表示されているマークの意味

DVD ビデオディスクのレーベル面やパッケージには、以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークは、そのディスクに書き込まれている映像または言語のタイプ、使える機能を表しています。

マーク	意味
	音声言語の数
	字幕言語の数
	アングルの数
	画面サイズ (アスペクト比 : 横と縦の比率) の種別
	再生可能な地域を限定する番号。本機で再生可能なリージョン番号 (地域番号) は、「2」を含んだもの、または「ALL」です。
NTSC	日本で対応している映像方式です。この方式以外は再生できません。

簡単操作 標準操作

ディスクを入れる / 取り出す

本機にディスクを挿入する方法を説明します。

ディスクを入れるには

1 ディスク挿入口に、レーベル面を上にしてディスクを差し込む

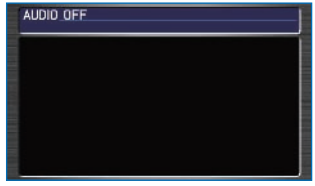
自動的に再生が始まります。

お願い

- ディスクを差し込む前に、すでにディスクが入っていないかどうかをディスクインジケーターで確認してください
- ディスク以外（コイン、針金など）をディスク挿入口に入れないでください。

再生を止めるには

1 ⏻ を押す



再生が停止します。

ディスクを取り出すには

1 ⏏ を押す

自動的にディスクを排出します。ディスクを抜いてください。
ディスクを抜かず、しばらくするとディスクが自動で挿入されます。

簡単操作 標準操作

オーディオ・テレビの基本操作

すべてのメディアに対応した共通の操作を説明しています。

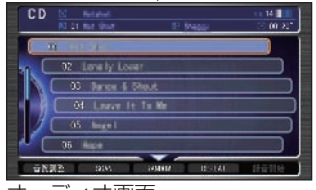
お願い

- 車外の音がきこえる程度の音量でお使いください。車外の音がきこえない状態では、安全運転のさまたげになります。
- 運転中のオーディオ操作は、安全運転に支障がないようにしてください。
- 本機は、専用のパワーアンプを装着しています。アンプは消費電力が大きいのでエンジンが停止しているときは長時間使わないでください。バッテリー容量が低下し、エンジン始動に影響することがあります。
- テレビや DVD ビデオ、ビデオは安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけがきこえます。

ナビゲーション画面とオーディオ画面の切り換え

1 **AUDIO 表示** を押す

ナビゲーション画面



オーディオ画面

オーディオ機能が ON になり、最後に操作していたメディアに切り換わります。
ボタンを押すたびに、オーディオ画面とナビゲーション画面が切り換わります。

各メディアに切り換える

各ボタンを押すことで、各メディアに切り換えることができます。

テレビ、外部ビデオ機器に切り換える

1 **TV/AUX** を押す

さらにボタンを押すごとに TV1、TV2 に切り換わります。また、外部ビデオ機器を接続している場合は、ビデオの再生を開始します。

ラジオに切り換える

1 **FM/AM** を押す

さらにボタンを押すごとに FM1、FM2、AM に切り換わります。

CD/DVD/MP3/WMA/AAC に切り換える

1 **DISC** を押す

挿入しているディスクの曲が再生されます。

メディアとは !?

本書では、CD、ラジオ、テレビ、HDD サウンドコンテナなどの視聴覚情報のことを総称して「メディア」と表現し説明しています。

HDD サウンドコンテナに切り換える

1 HDD を押す

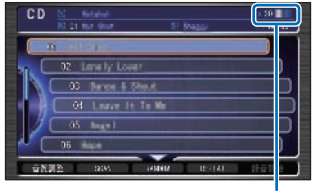
HDD サウンドコンテナの曲が再生されます。

音量を調節するには

オーディオ機能の音量を調節します。

1 オーディオ再生中に VOL ダイヤルを回して調節する

右に回す：	音量を大きくするとき
左に回す：	音量を小さくするとき



音量が変化します。

オーディオ機能を終了するには

1 ⏻ を押す

すべてのオーディオ機能が終了します。

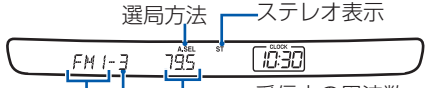
サブディスプレイの表示について

オーディオやテレビなどの動作状態が表示されます。画面表示がナビゲーションのときでもオーディオやテレビなどの状態を確認することができます。

通常表示

音量調節時に点灯

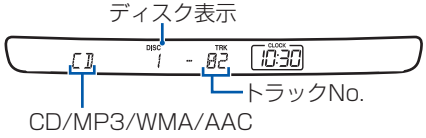
ラジオ受信時の表示



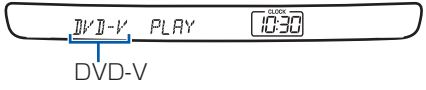
テレビ使用時の表示

・・・次ページにつづく

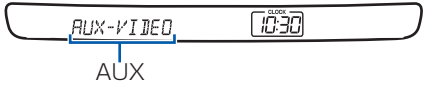
CD/MP3/WMA/AAC 再生時の表示



DVD ビデオ再生時の表示

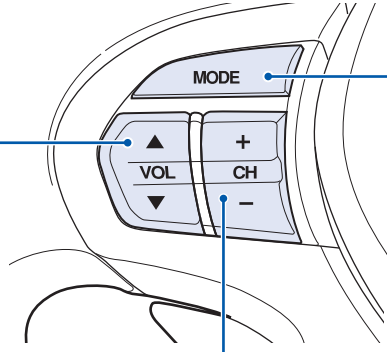


AUX 再生時の表示



オーディオリモートコントロールスイッチについて

ハンドルにあるオーディオリモートコントロールスイッチで音量や音源などを操作することができます



音量調節スイッチ
▲を押す…音量が大きくなります。
▼を押す…音量が小さくなります。

MODEスイッチスイッチを押すたびに、以下の順に切り換わります。

FM1→FM2→AM→ディスク(CD/DVD)→CD チェンジャー(CD チェンジャー装備車)→HDD サウンドコンテナ→AUX(iPod/USBメモリー)→TV1→TV2→ビデオ→FM1

CH（チャンネル）スイッチ

ラジオまたはテレビを視聴しているとき
＋を押す・・・プリセットされている次の放送局を選局します。
－を押す・・・プリセットされている前の放送局を選局します。
＋または－を1秒以上押すと、受信感度の良い周波数を自動選局します。

ディスクを再生しているとき
＋を押す・・・次の曲を選びます。
－を押す・・・前の曲／再生中の曲の始めを選びます。
＋または－を1秒以上押すと、次のディスク／前のディスクを選びます。
MP3/WMA/AACディスクを再生しているときは、次のフォルダ／前のフォルダを選びます。

簡単操作 標準操作

ラジオをきく

AM や FM ラジオのききかたについて説明します。

ラジオをきくには

1 FM/AM を押す
ラジオの音声が流れます。

2 FM1、FM2、または AM を選択する

ジョイスティックを左右に倒すことにより FM1、FM2、AM が切り換わります。

3 ◀ TUNE ▶ または ⏮ SKIP ⏭ を押し選局する

▼

選局した周波数の音声が流れます。

ラジオの操作画面の見かた

① ソースプレート
現在選ばれているメディア名および周波数、放送局名を表示します。

② FM1 , FM2 , AM
[FM1],[FM2],[AM] に各 6 局までお気に入りの放送局を記憶させます。ジョイスティックを左右に倒すと、[FM1]、[FM2] または [AM] を選ぶことができます。

③ プリセットスイッチ
お好みの放送局をあらかじめ記憶させておきます。希望のプリセット番号に、現在受信中の放送局を記憶することができます。

④ サブメニュー
ジョイスティックを下に倒すとサブメニュー *(次ページ参照)* を表示します。「音質調整」、「AUTO SELECT」、「SCAN」、「エリア選局」、「スケジュール設定」が選べます。

− FOLDER +
押すたびに、プリセットスイッチを切り換えます。
＋：次のプリセットスイッチを選ぶとき
－：前のプリセットスイッチを選ぶとき

◀ TUNE ▶
押すたびに 1 ステップずつ周波数が変化します。
◀：低い周波数を選ぶとき
▶：高い周波数を選ぶとき

⏮ SKIP ⏭
押すと自動選局が始まります。
⏮：低い周波数を選ぶとき
⏭：高い周波数を選ぶとき

ラジオのサブメニュー画面の見かた

① **音質調整**
4 つの基本的な音質（BASS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。
→「音質を調節するには」(P180)

② **AUTO SELECT**
現在地周辺の地域で受信できる放送局を、自動的にプリセットスイッチに記憶します。
再度、「AUTO SELECT」を選ぶと元の状態に戻ります。

③ **SCAN**
現在地周辺の地域で受信できる放送局を探します。受信できた放送局は 10 秒間だけ音声を流し次の放送局を探します。ききたい放送局が受信できたら [実行] ボタンを押します。

④ **エリア選局**
自車位置の移動にともない、その地域の放送局を自動的にプリセットスイッチにリストアップします。
再度、[エリア選局] を選ぶと元の状態に戻ります。

⑤ **スケジュール設定**
スケジュールを新規作成して、設定した日時にオーディオを視聴、再生します。

簡単操作 標準操作

交通情報をきく

交通情報のききかたについて説明します。

交通情報をきくには

1 を押して交通情報に切り換える

2 ◀ TUNE ▶ または ⏮ SKIP ⏭ を押して、周波数を切り換える

[TUNE/SKIP] ボタンの ⏮ または ⏭ を押すたびに 1620kHz と 1629kHz が切り換わります。

▼

選んだ周波数の交通情報を受信します。

受信を中止するには

もう一度 ボタンを押すと、交通情報を受信する前の音源に戻ります。

交通情報の操作画面の見かた

① ソースプレート
現在選ばれているメディア名および周波数を表示します。

② 1620 , 1629
1620kHz または 1629kHz を選ぶときに選択します。

③ 音質調整
ジョイスティックを下に倒すとサブメニューが表示されます。[実行] ボタンを押すと、4 つの基本的な音質（BAS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。
→「音質を調節するには」(P180)

簡単操作 標準操作

音楽 CD をきく

音楽 CD のききかたについて説明します。

音楽 CD をきくには

1 ディスクが未挿入のとき・・・

AUDIO 表示 → ディスクを入れる

ディスクを挿入しているとき・・・

AUDIO 表示 → DISC を押す

▼

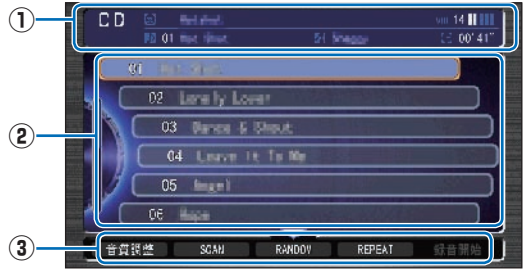
自動的に再生が始まります。

2 ⏮ SKIP ⏭ を押して、**ききたい曲**を選ぶ

▼

選んだ曲が再生されます。

音楽 CD の操作画面の見かた



① ソースプレート
現在選ばれているメディア名および再生中のディスク名、アーティスト名、曲名、曲の経過時間を表示します。

② リストスイッチ
選択した曲を再生します。
オーディオ画面表示時は、コマンドホイールを回しても曲を選ぶことができます。

③ サブメニュー
ジョイスティックを下に倒すとサブメニュー *(次ページ参照)* を表示します。
「音質調整」、「SCAN」、「RANDOM」、「REPEAT」、「録音開始 (録音停止)」、「スケジュール設定」が選べます。

⏮ SKIP ⏭
曲を選ぶときに使います。
⏮ : 前の曲 / 再生中の曲の始めを選ぶとき
⏭ : 次の曲を選ぶとき
早戻しする場合は、⏮ を押し続けます。
早送りする場合は、⏭ を押し続けます。

音楽 CD のサブメニュー画面の見かた

① **音質調整**
4 つの基本的な音質（BAS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。
→「音質を調節するには」(P180)

② **SCAN**
ディスク内のすべての曲の始めの部分を約 10 秒間ずつ順番に再生します。(スキャン再生) ききたい曲を探すときに便利です。

③ **RANDOM**
ディスク内の曲を順不同にて再生します。(ランダム再生)

④ **REPEAT**
再生中の曲を繰り返して再生します。（リピート再生）

⑤ **録音停止** / **録音開始**
録音を停止／開始します。

⑥ **スケジュール設定**
スケジュールを新規作成して、設定した日時にオーディオを視聴、再生します。

おしらせ

- ディスクの判別や録音準備を行うため、再生するまでに時間がかかります。
- 走行中はリストスイッチに曲名は表示されません。
- 内蔵のデータベースからタイトル情報が複数取得できたときは、最も正しいと思われる 1 件を自動的に選択します。
- 内蔵のデータベースからタイトル情報が取得できなかった場合は、タイトルは「No Title」アーティストは「No Name」と表示します。
- HDD サウンドコンテナに録音中の曲はトラックタイトルリストのトラック No. の左に Ⓡ が表示され、未録音の曲は Ⓡ を表示します。
- 録音中の場合は、HDD サウンドコンテナに録音されたデータで再生します。録音が終了すると自動的に CD の再生になります。
- 曲間にブランク (無音部分) がない CD を HDD サウンドコンテナで再生すると曲間が無音で再生されますが故障ではありません。

簡単操作 標準操作

MP3/WMA/AAC ディスクをきく

ディスクに書き込まれた MP3/WMA/AAC ファイルのききかたについて説明します。

MP3/WMA/AAC ディスクをきくには

1

ディスクが未挿入のとき・・・

AUDIO 表示 →ディスクを入れる

ディスクを挿入しているとき・・・

AUDIO 表示 → DISC を押す

▼

自動的に再生が始まります。

2

－ FOLDER ＋、 ⏮ SKIP ⏭ を押して、**ききたい曲**を選ぶ

▼

選んだ曲が再生されます。

MP3/WMA/AAC ディスクの操作画面の見かた

① ソースプレート
現在選ばれているメディア名 / 圧縮方式および再生中のディスク名、アーティスト名、曲名、曲の経過時間を表示します。

② フォルダの階層
ディスク内のフォルダの位置を示します。
(画面は 2 階層目を展開した状態)

③ リストスイッチ
ファイル名またはフォルダ名を表示します。選択した曲の再生や選択したフォルダ内のリストを表示します。
オーディオ画面表示時は、コマンドホイールを回しても曲やフォルダを選ぶことができます。ジョイスティックを左に倒すとフォルダリスト（フォルダー覧）が、右に倒すと選んだフォルダ内のトラックリスト（トラック一覧）を表示します。

④ サブメニュー
ジョイスティックを下に倒すとサブメニュー *(次ページ参照)* を表示します。
「音質調整」、「SCAN」、「RANDOM」、「REPEAT」、「スケジュール設定」が選べます。

－ FOLDER ＋

前後のフォルダの最初の曲を再生します。
＋：次のフォルダの最初の曲を選ぶとき
－：前のフォルダの最初の曲を選ぶとき

⏮ SKIP ⏭

曲を選ぶときに使います。
⏮：前の曲 / 再生中の曲の始めを選ぶとき
⏭：次の曲を選ぶとき
早戻しする場合は、⏮ を押し続けます。
早送りする場合は、⏭ を押し続けます。

MP3/WMA/AAC ディスクのサブメニュー画面の見かた

① **音質調整**

4 つの基本的な音質（BASS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。

→「音質を調節するには」(P180)

② **SCAN**

曲の始めの部分を約 10 秒間ずつ順番に再生します。(スキャン再生)
再生中のフォルダ内にあるすべての曲かディスク内の全フォルダの先頭曲かを選ぶことができます。
ききたい曲を探すときに便利です。

③ **RANDOM**

順不同にて再生します。
(ランダム再生)
再生中のフォルダ内にあるすべての曲かディスク内のすべての曲かを選ぶことができます。

④ **REPEAT**

再生中の曲やフォルダ内の曲を繰り返して再生します。(リピート再生)

⑤ **スケジュール設定**

スケジュールを新規作成して、設定した日時にオーディオを視聴、再生します。

おしらせ

- 本書は主に MP3 の再生での説明を記載しておりますが、WMA および AAC の再生についても同様の操作方法となります。
- ディスクは正しい向きに差し込んでください。
- CD-RW ディスクはディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常の CD や CD-R ディスクより時間がかかります。
- 走行中はリストスイッチにフォルダ名またはファイル名は表示されません。
- タイトル情報を取得できなかった場合は、MP3、WMA、または AAC のフォルダ名、ファイル名をリスト上部に表示します。その時、アーティスト名は表示されません。
- 再生できない MP3 ファイル、WMA ファイル、または AAC ファイルだけのフォルダもリスト表示します。MP3 ファイル、WMA ファイル、または AAC ファイルを含まないフォルダ（サブフォルダも含む）は表示されません。
- トラックタイトルリストは ID3Tag WMA タグのタイトル情報に関係なく、フォルダ名またはファイル名のリストになります。

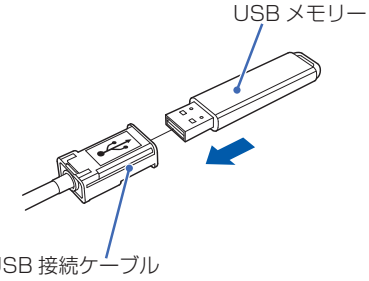
簡単操作 標準操作

USB メモリーの曲をきく

USB メモリーに記録された MP3 ファイル、WMA ファイル、または AAC ファイルのききかたについて説明します。

USB メモリーの曲をきくには

1 USB 接続ケーブル *(→ P133)* に USB メモリーを接続する



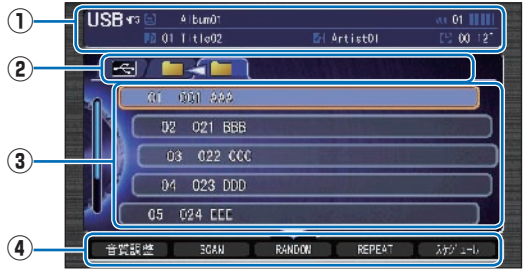
2 TV/AUX を押して USB メモリーに切り換える

3 − FOLDER +、⏮ SKIP ⏭ を押して、ききたい曲を選ぶ

▼

選んだ曲が再生されます。

USB メモリーの操作画面の見かた



① ソースプレート
現在選ばれているフォルダ名、アーティスト名、再生中の曲名、曲の経過時間を表示します。

② グループ選択タグ
ジョイスティックを左右に倒しグループのタブを選んでリストスイッチの表示（左：上位フォルダ　右：下位フォルダ）を切り換え、曲を探すことができます。

③ リストスイッチ
ファイル名またはフォルダ名を表示します。選択した曲の再生や選択したフォルダ内のリストを表示します。オーディオ画面表示時は、コマンドホイールを回しても曲やフォルダを選ぶことができます。

④ サブメニュー
ジョイスティックを下に倒すとサブメニュー *(次ページ参照)* を表示します。「音質調整」、「SCAN」、「RANDOM」、「REPEAT」、「スケジュール設定」が選べます。

− FOLDER +
前後のフォルダの最初の曲を再生します。
＋：次のフォルダの最初の曲を選ぶとき
－：前のフォルダの最初の曲を選ぶとき

⏮ SKIP ⏭
曲を選ぶときに使用します。
⏮：前の曲 / 再生中の曲の始めを選ぶとき
⏭：次の曲を選ぶとき
早戻しする場合は、⏮ を押し続けます。
早送りする場合は、⏭ を押し続けます。

USB メモリーのサブメニュー画面の見かた

① **音質調整**

4 つの基本的な音質（BASS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。

→「音質を調節するには」(P180)

② **SCAN**

曲の始めの部分を約 10 秒間ずつ順番に再生します。(スキャン再生)
再生中のフォルダ内にあるすべての曲か USB メモリー内の全フォルダの先頭曲かを選ぶことができます。
ききたい曲を探すときに便利です。

③ **RANDOM**

順不同にて再生します。
(ランダム再生)
再生中のフォルダ内にあるすべての曲かディスク内のすべての曲かを選ぶことができます。

④ **REPEAT**

再生中の曲やフォルダ内の曲を繰り返して再生します。(リピート再生)

⑤ **スケジュール設定**

スケジュールを新規作成して、設定した日時にオーディオを視聴、再生します。

おしらせ

- 本書は主に MP3 の再生での説明を記載しておりますが、WMA および AAC の再生についても同様の操作方法となります。
- USB のコネクターは正しい向きに差し込んでください。
- 記録されたファイルの種類によっては再生までに時間がかかる場合があります。
- USB メモリー内が複数のパーティションに分けられている場合は、先頭のパーティションのみ再生可能です。
- USB メモリー内のフォルダ (ディレクトリ) は 8 階層（ルートディレクトリを含む）まで認識できます。
- 走行中はリストスイッチにフォルダ名またはファイル名は表示されません。
- ID3 Tag、WMA タグ、AAC の対応タグからタイトル情報を取得できなかった場合は、フォルダ名がアルバムタイトル、ファイル名がトラックタイトルとしてリスト上部に表示されます。アーティストは表示されません。
- トラックタイトルリストは ID3 Tag/WMA タグ、AAC の対応タグのタイトル情報に関係なく、フォルダ名またはファイル名のリストになります。
- 再生できない音楽ファイル（MP3/WMA/AAC）のみが入ったフォルダもリスト表示されます。音楽ファイルを含まないフォルダは表示されません。

簡単操作 標準操作

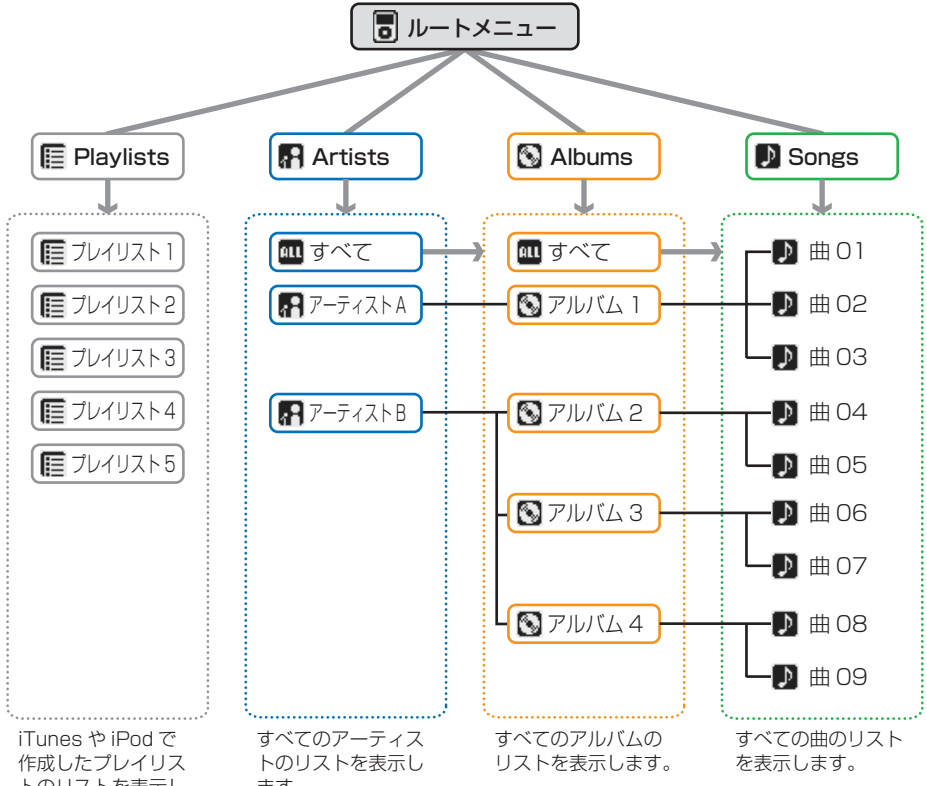
iPod の曲をきく

iPod に録音された曲のききかたについて説明します。

iPod の階層について

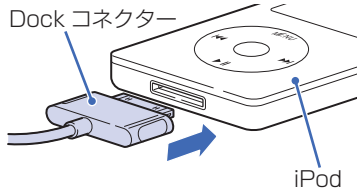
iPod はルートメニューを先頭に右のように Playlists（プレイリスト）、Artists（アーティスト）、Albums（アルバム）、Songs（曲）に分かれています。
お手持ちの iPod と同じイメージで選んでいくことができます。
※「iPod」「iTunes」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

お願い
USB コネクターは必ず iPod 付属または別売のアップル純正「iPod Dock コネクター (USB ケーブル用)」を使用してください。

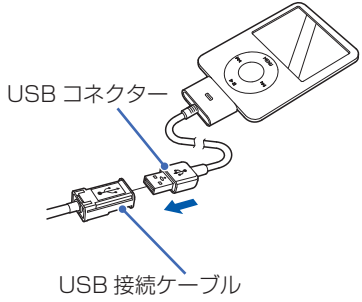


iPod の曲をきくには

1 iPod 本体に Dock コネクターを接続する



2 USB 接続ケーブル *(→ P133)* に iPod の USB コネクターを接続する



3 TV/AUX を押して iPod に切り換える

▼

自動的に再生が始まります。

iPod の操作画面の見かた

① ソースプレート
現在選ばれているアルバム名、アーティスト名、再生中の曲名を表示します。

② グループ選択タグ
ジョイスティックを左右に倒しグループのタブ（左から並び順、アーティストまたはアルバム、曲）を選んでリストスイッチの表示を切り換え、曲を探すことができます。

③ リストスイッチ
曲名を表示します。選択した曲の再生や選択したアルバム内のリストを表示します。オーディオ画面表示時は、コマンドホイールを回しても曲を選ぶことができます。

④ サブメニュー
ジョイスティックを下に倒すとサブメニュー *(次ページ参照)* を表示します。
「音質調整」、「RANDOM」、「REPEAT」、「スケジュール設定」が選べます。

|◀◀ SKIP ▶▶|
曲を選ぶときに使います。
|◀◀：前の曲 / 再生中の曲の始めを選ぶとき
▶▶|：次の曲を選ぶとき
早戻しする場合は、|◀◀ を押し続けます。
早送りする場合は、▶▶| を押し続けます。

お知らせ

- 各コネクターは正しい向きに差し込んでください。
- iPod 接続中は、iPod 本体からの操作はできません。
- iPod の接続および取り外しはいつでもできます。

iPod のサブメニュー画面の見かた

① **音質調整**
4 つの基本的な音質（BASS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。
→「音質を調節するには」(P180)

② **RANDOM**
順不同にて再生します。(ランダム再生)

③ **REPEAT**
再生中の曲やフォルダ内の曲を繰り返して再生します。（リピート再生）

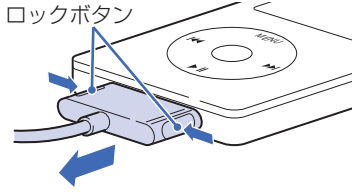
④ **スケジュール設定**
スケジュールを新規作成して、設定した日時にオーディオを視聴、再生します。

iPod の終了のしかた

1 ⏻ を押す
オーディオ機能が終了します。

2 USB コネクターを USB 接続ケーブル *(→P133)* から抜く

3 iPod から Dock コネクターを左右のロックボタンを押しながら外す



簡単操作 標準操作

テレビを見る

テレビの見かたについて説明します。

お願い

- テレビは安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけがきこえます。
- テレビをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

テレビの受信について

テレビの受信は、車の走行にともない受信状態が変わったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持できない場合があります。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサイン、ラジオ放送、アマチュア無線用の送信アンテナ、鉄塔などの近くでは画像が乱れたり音が途切れることがあります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となり、受信状態が悪くなることがあります。
- 放送局から遠いところでは、電波が弱くなり受信状態が悪くなります。

ワンセグとは !?

携帯電話やカーナビなどの移動端末向け地上デジタルテレビ放送のことです。
別名「1seg」「1 セグメント放送」「1 セグ放送」で、地上デジタル放送の 1 つのチャンネルを 13 個のセグメントに分割し、そのうち 1 つのセグメントを使用していることから、「1 セグ=ワンセグ」と呼ばれています。
ワンセグは放送方式の特性上、従来のアナログ放送に比べチャンネルの切り換え時間が長くなります。

ワンセグ 1SEG

ハイビジョン放送 (HDTV) の地上デジタルテレビ放送は 12 セグメント使用されています。

テレビを見るには

はじめてテレビを見るとき

本機ではじめてテレビを見るときは、最初に「初期スキャン」を行う必要があります。
現在地周辺の地域で受信できるワンセグテレビ放送のチャンネルを調べてプリセットスイッチに記憶する操作です。

1 TV/AUX を押す

▼

初期スキャンを促す画面を表示します。

2 実行 を押す

初期スキャンを開始します。

▼

初期スキャン完了後、現在地周辺の地域で受信できる放送局を自動的にプリセットスイッチに記憶します。

本書で記載するテレビの映像および番組名は、説明用に作成した架空のものです。実際にある放送局とは一切関係ありません。

放送局を選ぶには

「初期スキャン」で記憶した放送局を選びます。

1 **TV/AUX** を押す

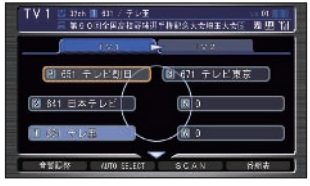
テレビに切り換わります。ナビゲーション画面が表示されているときは音声のみ流れます。

2 コマンドホイールを回す

テレビの操作画面が表示されます。

3 ジョイスティックを左右に倒して、**TV1** または **TV2** を選ぶ

4 **見たい放送局**を選んで 実行 を押す



選ばれた放送局は色が変わり、画面上部にも表示されます。

テレビの操作画面の見かた

① ソースプレート

現在選ばれているメディア名および放送中の物理チャンネル番号、プリセット番号、3 桁チャンネル番号、放送局名、番組名を表示します。

② TV1 , TV2

「TV1」、「TV2」のプリセットスイッチを表示します。

③ プリセットスイッチ

お好みの放送局をあらかじめ記憶することができます。希望のプリセット番号に現在受信中の放送局を記憶することができます。

④ サブメニュー

ジョイスティックを下に倒すとサブメニュー *(次ページ参照)* を表示します。

「音質調整」、「AUTO SELECT」、「音声切換」、「SCAN」、「番組表」、「サービス切換」、「表示サイズ切換」、「初期スキャン」が選べます。

− FOLDER +

押すたびに、プリセットスイッチを切り換えます。
＋：次のプリセットスイッチを選ぶとき
－：前のプリセットスイッチを選ぶとき

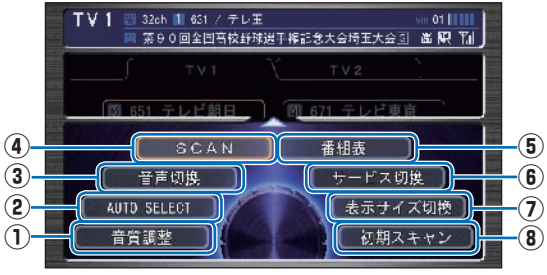
◀ TUNE ▶

押すたびに 1 チャンネルずつ変化します。
◀：低いチャンネルを選ぶとき
▶：高いチャンネルを選ぶとき

⏮ SKIP ⏭

押すと次の受信可能な局へ移ります。
⏮：低いチャンネルへ移るとき
⏭：高いチャンネルへ移るとき

テレビのサブメニュー画面の見かた



① **音質調整**

4 つの基本的な音質（BASS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。

→「音質を調節するには」(P180)

② **AUTO SELECT**

現在地周辺の地域で受信できる放送局を、自動的にプリセットスイッチに記憶します。選局された放送局を別の放送局に手動で記憶し直すこともできます。
再度、「AUTO SELECT」を選択すると元の状態に戻ります。

③ **音声切換**

複数の音声がある番組放映中に音声を切り換えます。

④ **SCAN**

現在地で受信できる放送局を探します。受信できた放送局は 10 秒間だけ放送を流します。見たい放送局が受信できたら [実行] ボタンを押します。

⑤ **番組表**

電子番組表 (EPG) を表示します。

⑥ **サービス切換**

マルチ編成サービス番組の放映中 (マーク表示中) にサービスを切り換えます。

⑦ **表示サイズ切換**

映像の表示サイズを切り換えます。

⑧ **初期スキャン**

初期スキャンをやり直し、プリセットスイッチの放送局を記憶しなおします。

EPG とは !?

Electronic Program Guide の略で、テレビに番組表を表示させるシステムのことです。

リモコン番号とは !?

放送局ごとに決められているリモコンのボタン用の番号です。

物理チャンネル番号とは !?

リモコン番号とは異なり、実際に送信されているチャンネル番号 (13ch ～ 62ch まで) のことを言います。

マルチサービスとは !?

1 つのチャンネルで複数の番組を放送できるサービスです。

3 桁チャンネル番号とは !?

マルチ編成でそれぞれの番組を区別するためにリモコン番号と組み合わされた番号のことです。

例) リモコン番号が“5”のとき
ワンセグでは 600 番台から始まり、
1 つ目の番組は「651」、
2 つ目の番組は「652」、
3 つ目の番組は「653」となります。

リモコン番号が“10”のとき
「701」、「702」、「703」となります。

二ヶ国語放送とは !?

ひとつのチャンネルで同時に「主音声」と「副音声」に分けた 2 種類の言語を放送しているものを言います。
例）主音声＝日本語、副音声＝英語

簡単操作 標準操作

DVD ビデオを再生する

DVD ビデオの見かたについて説明します。

お願い

- DVD ビデオは安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけがきこえます。
- DVD ビデオをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

DVD ビデオを見るには

1 DVD ビデオが未挿入のとき・・・

AUDIO 表示 → DVD ビデオを入れる

DVD ビデオを挿入しているとき・・・

AUDIO 表示 → DISC を押す

▼

再生が始まります。

DVD ビデオの操作画面を表示する

DVD ビデオを操作するためのメニューを表示します。

1 再生中にコマンドホイールを回す

▼

DVD ビデオの操作メニューが表示されます。

2 コマンドホイールを回して項目を選んで 実行 を押す

DVD ビデオの操作画面（DVD VIDEO 再生中）の見かた

再生中、コマンドホイールを回したときに表示する操作画面について説明します。

DVD VIDEO

① ソースプレート

現在選ばれているメディア名およびタイトル No、チャプター No、状態アイコン、再生経過時間を表示します。

状態アイコン

▶	再生中
⏸	一時停止中
▶▶	早送り中
◀◀	早戻し中

② 停止

再生を停止し、黒画面に切り換わります。停止中は操作画面が変わります。

→「DVD ビデオの操作画面（停止中）の見かた」（P113）

③ メニュー

DVD ビデオ側で書き込まれているチャプターメニューを表示します。

④ トップメニュー

DVD ビデオ側で書き込まれているトップメニューを表示します。

⑤ 再生／一時停止

一時停止の状態を解除して通常の再生に戻ります。または、通常再生時に選択すると映像が表示された状態で停止します。

⑥ 音声／字幕

ジョイスティックを上下に倒して音声または字幕を選択します。

コマンドホイールを回して音声の言語を切り換えることができます。コマンドホイールを回して字幕の言語を切り換えることができます。

⑦ サーチ

ジョイスティックを上下に倒してタイトルまたはチャプターを選択します。

コマンドホイールを回してタイトル番号を切り換えます。コマンドホイールを回してチャプター番号を切り換えます。

⑧ サブメニュー

ジョイスティックを下に倒すとサブメニュー*（→P112）*を表示します。

DVD ビデオの操作画面（DVD VIDEO サブメニュー）の見かた

DVD ビデオの操作画面表示中に、ジョイスティックを押し下げたときに表示する操作画面について説明します。

① **音質調整**

4 つの基本的な音質（BASS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。

→「音質を調節するには」(P180)

② **REPEAT**

選択するたびに CHAPTER-REPEAT → TITLE-REPEAT → OFF の順で切り換わります。

③ **数字入力**

DVD ビデオのメニューに番号が設定されていれば、数字入力でメニューを選べます。

④ **アングル**

マルチアングルに対応していれば、コマンドホイールを回して場面や視点を変えた映像に切り換えます。

⑤ **ワイド切換**

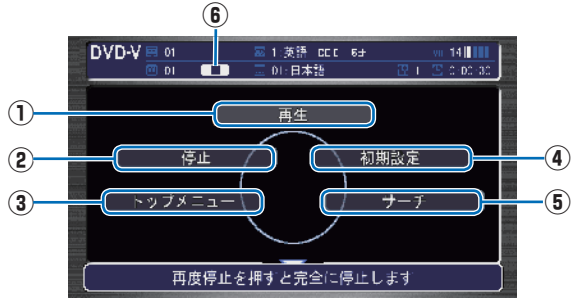
ビデオのワイド画面をノーマル、ワイド、フル、ズームの 4 画面に切り換えます。

⑥ **スケジュール設定**

スケジュールを新規作成して、設定した日時にオーディオを視聴、再生します。

DVD ビデオの操作画面 (DVD-VIDEO 停止中) の見かた

停止中、コマンドホイールを回したときに表示する操作画面について説明します。



① **再生**

状態アイコン ▶ が点滅状態であれば、続き再生します。
状態アイコンが ■ であれば、続き再生は行われず最初からの再生となります。

② **停止**

再生中から停止にしたとき（状態アイコン ▶ が点滅状態）は続き再生 (レジューム再生) します。
再度 [停止] を選択すると状態アイコンが ■ になり続き再生ができなくなります。

③ **トップメニュー**

DVD ビデオ側で書き込まれているトップメニューを表示します。

④ **初期設定**

音声言語や字幕言語などの初期設定を行います。毎回音声や字幕の言語を切り換えなくてもよくなります。

⑤ **サーチ**

タイトルを選択します。(チャプターは再生時のメニューでのみできます。)

⑥ **状態アイコン**

▶ (点滅)	停止中 (続き再生可能)
■	停止中 (続き再生不可)

DVD ビデオの操作画面 (DVD-VR 再生中) の見かた

再生中、コマンドホイールを回したときに表示する操作画面について説明します。

① ソースプレート

現在選ばれているメディア名およびタイトル No、チャプター No、状態アイコン、再生経過時間を表示します。

状態アイコン

▶	再生中
⏸	一時停止中
▶▶	早送り中
◀◀	早戻し中

② 停止

再生を停止し、黒画面に切り換わります。停止中は操作画面が変わります。

→「DVD ビデオの操作画面 (DVD-VR 停止中) の見かた」(P116)

③ コマ送り

選択するたびに映像が 1 コマずつ送られます。

④ タイトルリスト表示

プレイリストを表示します。

⑤ 再生順切換

プレイリストの再生順序を切り換えます。

⑥ 再生／一時停止

一時停止の状態を解除して通常の再生に戻ります。または、通常再生時に選択すると映像が表示された状態で停止します。

⑦ 音声／字幕

ジョイスティックを上下に倒して音声または字幕を選択します。
コマンドホイールを回して音声の言語を切り換えます。コマンドホイールを回して字幕の言語を切り換えます。

⑧ サーチ

ジョイスティックを上下に倒してタイトルまたはチャプターを選択します。
コマンドホイールを回してタイトル番号を切り換えます。コマンドホイールを回してチャプター番号を切り換えます。

⑨ サブメニュー

ジョイスティックを下に倒すとサブメニュー（次ページ参照）を表示します。

DVD ビデオの操作画面 (DVD-VR サブメニュー) の見かた

DVD-VR の操作画面表示中に、ジョイスティックを下に倒したときに表示する操作画面について説明します。

① **音質調整**

4 つの基本的な音質（BASS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。

→「音質を調節するには」(P180)

② **REPEAT**

選択するたびに CHAPTER-REPEAT → TITLE-REPEAT → OFF の順で切り換わります。

③ **主副切換**

コマンドホイールを回して主音声／副音声／主＋副音声を切り換えます。

④ **ワイド切換**

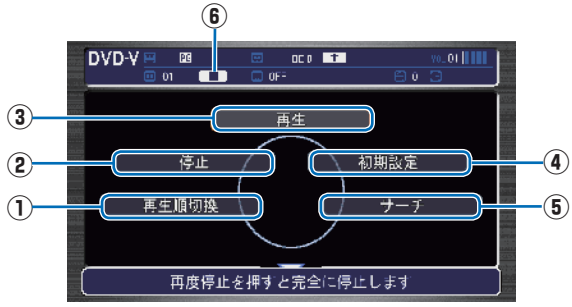
ビデオのワイド画面をノーマル、ワイド、フル、ズームの 4 画面に切り換えます。

⑤ **スケジュール設定**

スケジュールを新規作成して、設定した日時にオーディオを視聴、再生します。

DVD ビデオの操作画面 (DVD-VR 停止中) の見かた

停止中、コマンドホイールを回したときに表示する操作画面について説明します。



① **再生順切換**
プレイリストの再生順序を切り換えます。

② **停止**
再生中から停止にしたとき（状態アイコン ▶ が点滅状態）は続き再生 (レジューム再生) します。
再度 [停止] を選択すると状態アイコンが ■ になり続き再生ができなくなります。

③ **再生**
状態アイコン ▶ が点滅状態であれば、続き再生します。
状態アイコンが ■ であれば、続き再生は行われず最初からの再生となります。

④ **初期設定**
音声言語や字幕言語などの初期設定を行います。毎回音声や字幕の言語を切り換えなくてもよくなります。

⑤ **サーチ**
タイトルを選択します。(チャプターは再生時のメニューでのみできます。)

⑥ **状態アイコン**

▶ (点滅)	停止中 (続き再生可能)
■	停止中 (続き再生不可)

簡単操作 標準操作

ビデオに切り換える

AV 入力端子に接続したビデオ機器での見かたについて説明します。

お願い

- ビデオは安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけがきこえます。
- ビデオをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。
- ビデオ機器を接続する場合は、別売の VTR コードが必要になります。ビデオ機器のご使用については、Honda 販売店にご相談ください。
- AV 入力端子の音声入力は、ステレオ方式です。

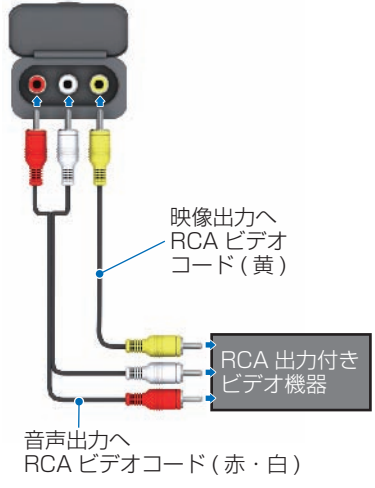
ビデオ機器の接続について

お手持ちのビデオ機器を接続します。

1 **AV 入力端子のカバー**を開ける

AV 入力端子の位置については、車両本体の取扱説明書をご覧ください。

2 **ビデオ機器のジャック**を、AV 入力端子の同色の端子に差し込む



ビデオの見かた

接続したビデオ機器の出力する映像を見ることができます。

1 TV/AUX を押す

▼

ビデオ機器の映像に切り換わります。

お知らせ

- [TV/AUX] ボタンを押すごとにテレビや外部接続された機器に切り換わります。左上に「ビデオ」と表示された画面が表示されるまで、[TV/AUX] ボタンを数回押します。
- ビデオの操作は、ビデオ機器本体で行います。

HDD サウンドコンテナ

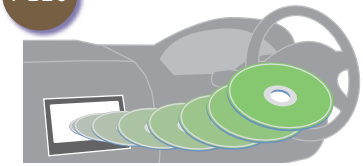
音楽CDをHondaインターナビシステムのハードディスク（HDD）に録音して、再生する機能です。

M

HDD サウンドコンテナとは

HDD に録音

P120



CD を録音します。
ハードディスクを搭載しており、お気に入りの CD を録音できます。

曲を検索

P125

検索機能も充実。
録音した曲名やアーティスト名などを利用して曲がすぐに見つかります。

お気に入りの曲を集める

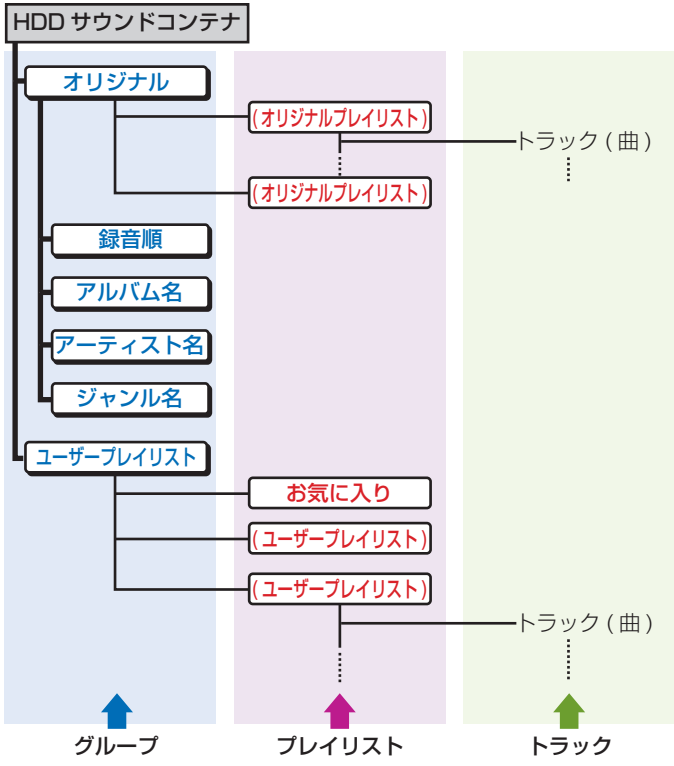
P124

お気に入りの曲がその場で簡単登録。
好みの曲が再生されれば、その場で簡単に登録できます。

プレイリストについて

グループ、プレイリストの役割・関係について説明します。

HDD サウンドコンテナの階層イメージ



オリジナルプレイリストとは

CD から録音した曲が収録されている場所です。

ユーザープレイリストとは

お客様ご自身がオリジナルプレイリストの曲を利用して、お好みの曲や再生順を登録した場所です。

プレイリストとは

オリジナルプレイリストとユーザープレイリストを含めた総称で、複数の曲を収録することができる場所です。

グループとは

複数のプレイリストを収録することができる場所です。

グループの種類

オリジナル	オリジナルプレイリストのみが収録される場所。グループの名称変更や削除はできません。
ユーザープレイリスト	お客様が作成したユーザープレイリストを収録する場所。

簡単操作 標準操作

録音する

録音方法について説明します。

操作の流れ

音楽 CD を挿入して録音する

▼

曲やアルバムを探す

▼

きく *(P121)*

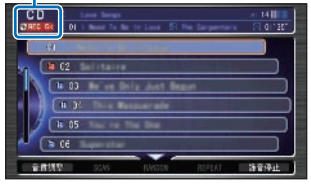
録音するとき

CD を挿入すると、自動的に HDD サウンドコンテナへの録音が始まります。

1 CD を入れる

▼

録音中の表示 (赤色)



CD の録音が始まります。

▼

すべての曲の録音が終了すると REC 00 が消えます。

録音を停止するとき

途中で録音を停止することができます。

CD の操作画面で・・・

1 ジョイスティックを下に倒して 録音停止 を選び 実行 を押す

▼

録音が停止します。

録音を再開するとき

再生中の曲から録音を再開することができます。

CD の操作画面で…

1 ジョイスティックを下に倒して 録音開始 を選んで 実行 を押す

▼

録音が開始されます。

簡単操作 標準操作

HDD サウンドコンテナできく

収録されている曲を再生します。

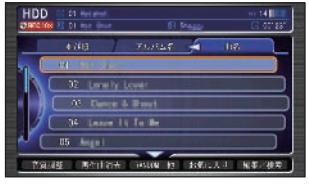
HDD サウンドコンテナできくには

1 AUDIO 表示 → HDD を押す

▼

自動的に再生が始まります。

2 − FOLDER + または ⏮ SKIP ⏭ を押して、**ききたい曲**を選ぶ

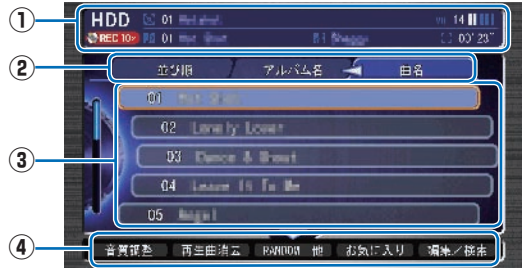


HDD サウンドコンテナの終了のしかた

1 ⏻ を押す

HDD サウンドコンテナの再生が停止します。

HDD サウンドコンテナの操作画面の見かた



① ソースプレート

現在選ばれているメディア名および再生中のプレイリスト名、アーティスト名、曲名、曲の経過時間を表示します。

② グループ選択タグ

ジョイスティックを左右に倒しグループのタブを選んで、リストスイッチの表示を切り換えます。曲を探すことができます。

③ リストスイッチ

選択した曲の再生や各グループリストの表示を行います。オーディオ画面表示時は、コマンドホイールを回しても曲を選ぶことができます。

④ サブメニュー

ジョイスティックを下に倒してサブメニュー *(次ページ参照)* を表示します。「音質調整」、「再生曲消去」、「SCAN」、「RANDOM」、「REPEAT」、「お気に入りに追加」、「編集／検索」、「スケジュール設定」が選べます。

− FOLDER +

前後のプレイリストの最初の曲を再生します。
＋：次のプレイリストの最初の曲を選ぶとき
－：前のプレイリストの最初の曲を選ぶとき

⏮ SKIP ⏭

曲を選ぶときに使います。
⏮：前の曲 / 再生中の曲の始めを選ぶとき
⏭：次の曲を選ぶとき
早戻しする場合は、⏮ を押し続けます。
早送りする場合は、⏭ を押し続けます。

HDD サウンドコンテナのサブメニュー画面の見かた

① **音質調整**

4 つの基本的な音質（BASS、TREBLE、FADER、BALANCE）および車速連動音量を調節します。

→「音質を調節するには」(P180)

② **再生曲消去**

現在再生中の曲を消去します。オリジナルデータは消去されません。オリジナルプレイリスト内の曲を再生中に選ぶと、再生中の曲のオリジナルデータが消去されます。

③ **SCAN**

曲の始め部分を約 10 秒間ずつ順番に再生します。(スキャン再生) 再生中のプレイリスト内にあるすべての曲か、再生中のグループ内にある全プレイリストの先頭曲かを選ぶことができます。
ききたい曲を探すときに便利です。

④ **RANDOM**

再生中のプレイリスト内にあるすべての曲もしくは、録音されたすべての曲を順不同にて再生します。(ランダム再生)

⑤ **REPEAT**

再生中の曲やプレイリスト内の曲を繰り返して再生します。(リピート再生)

⑥ **お気に入りに追加**

再生中の曲を「お気に入り」プレイリストに登録します。

⑦ **編集／検索**

選択すると編集／検索メニュー *(次ページ参照)* を表示します。
「検索」、「編集」、「No Title リスト」、「新規プレイリスト作成」、「サウンドコンテナ容量」、「サウンドコンテナ全消去」が選べます。

⑧ **スケジュール設定**

スケジュールを新規作成して、設定した日時にオーディオを視聴、再生します。

お知らせ

- 走行中はリストスイッチにタイトルは表示されません。

編集／検索メニュー画面の見かた

[サブメニュー] → [編集／検索] で表示する編集／検索メニューについて説明します。

① **サウンドコンテナ全消去**

HDD サウンドコンテナ内のデータをすべて消去します。

→「HDD サウンドコンテナの曲をすべて消去する」(P127)

② **サウンドコンテナ容量**

HDD サウンドコンテナの空き容量を確認します。

③ **編集**

プレイリストやトラックの再生順を変更したり、選択したプレイリストへトラックを追加します。

④ **検索**

さまざまな条件を指定して曲を探します。

⑤ **新規プレイリスト作成**

ユーザープレイリストを新しく作ります。

→「新しくプレイリストを作る」(P124)

⑥ **No Title リスト**

ここに登録されたプレイリストのタイトル情報を通信機能を使って取得します。

→「「No Title リスト」のタイトル情報を取得する」(P130)

お知らせ

- 走行中は、編集／検索メニューのすべてのスイッチを選べません。

簡単操作 標準操作

新しくプレイリストを作る

新しくユーザープレイリストを作り、曲を登録することができます。

新しくプレイリストを作るには（本ページ）
次に、好みの曲を入れる（登録する）場所を作ります。

▼

プレイリストに曲を登録する
以下の２通りの方法で、新しく作ったプレイリストに曲を登録します。

好みの曲を１つずつ選んで登録するとき（本ページ）

検索機能を使って登録するとき（P125）

曲を選んでプレイリストを作成する

リストから曲を選んで、プレイリストを新規作成することができます。

「HDD サウンドコンテナできくには」（P121）の操作をした後に・・・

1 ジョイスティックを下に倒して **編集／検索** を選んで 実行 を押す

2 **新規プレイリスト作成** を選んで 実行 を押す

3 **リストから選択する** を選んで 実行 を押す

4 リストから**曲**を選んで 実行 を押す
選んだ曲の色が変わります。

5 手順４を繰り返し、**新規プレイリストに登録する曲**を選択する

6 ジョイスティックを下に倒して、**決定** を選んで 実行 を押す

7 **プレイリストのタイトル**を入力する

8 **完了** を選んで 実行 を押す

▼

プレイリストが作成され、再生中の曲のトラックリスト画面が表示されます。

曲を探してプレイリストを作成する

条件を指定して曲を探し、プレイリストを新規作成することができます。

「HDD サウンドコンテナできくには」(P121)
の操作をした後に・・・

1 ジョイスティックを下に倒して **編集／検索** を選んで 実行 を押す

2 **新規プレイリスト作成** を選んで 実行 を押す

3 **条件を指定して探す** を選んで 実行 を押す

4 **条件項目**を選んで 実行 を押し、条件を設定する

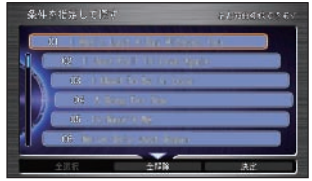
録音した時期	期限なし、１週間以内、１ヶ月以内、半年以内、半年以上前、１年以内、１年以上前、３年以内、３年以上前
ジャンル	制限なし、ジャンル
アルバム名	制限なし、キーボード入力※1、リストから選択する※2
トラック名	制限なし、キーボード入力※1、リストから選択する※2
アーティスト名	制限なし、キーボード入力※1、リストから選択する※2
再生回数	制限なし、０回、１～５回、６回以上
再生した時期	制限なし、１週間以内、１ヶ月以内、半年以内、半年以上前、１年以内、１年以上前、３年以内、３年以上前

※１：条件となる名前を直接入力することができます。入力後は［完了］を選び［実行］を押します。

※２：リストから選択することができます。

5 ジョイスティックを下に倒して、**検索開始** を選んで 実行 を押す

6 **プレイリストに追加する曲**を選んで 実行 を押す



選択すると色が変わります

7 ジョイスティックを下に倒して、**決定** を選んで 実行 を押す

8 プレイリストのタイトルを入力する

9 **完了** を選んで 実行 を押す

▼

プレイリストが作成され、再生中の曲のトラックリスト画面が表示されます。

簡単操作 標準操作

プレイリスト、トラックを消去する

トラックを消去するとき、プレイリストの種類によって、消去される内容が異なります。

オリジナルプレイリスト内のトラック	録音した曲を消去します。同時に登録されているユーザープレイリスト内の曲も消去します。
ユーザープレイリスト内のトラック	曲の登録を解除します。オリジナルプレイリスト内にある登録元の曲（録音した曲）は、そのまま残され消えません。「お気に入り」内のトラックも同様です。

プレイリストを消去する

プレイリストを選んで消去することができます。

「HDD サウンドコンテナできくには」(P121)
の操作をした後に・・・

1. ジョイスティックを下に倒し、**編集／検索** を選んで 実行 を押す
2. **編集** を選んで 実行 を押す
3. **消したいプレイリスト**を選んで 実行 を押す
   トラックリストが表示されている場合は、ジョイスティックを左に倒してプレイリストを表示させてください。
4. **消去** を選んで 実行 を押す
5. 実行 を押す

▼

プレイリストが消去されます。
[お気に入り]、ジャンルプレイリストは消去することはできません。

曲を選んで消去する

トラックリストから曲を選んで消去することができます。

「HDD サウンドコンテナできくには」(P121)
の操作をした後に・・・

1. ジョイスティックを下に倒し、**編集／検索** を選んで 実行 を押す
2. **編集** を選んで 実行 を押す
3. ジョイスティックを右に倒し **曲名** を選んで**消したい曲**を選んで 実行 を押す
4. **消去** を選んで 実行 を押す
5. 実行 を押す

▼

曲が消去されます。

お願い
消去には時間がかかることがあります。消去が完了するまでエンジンスイッチを“0”にしないでください。故障の原因となることがあります。

HDD サウンドコンテナの曲をすべて消去する

録音した曲をすべて消去することができます。
一度消去すると、元には戻せません。

お願い

- 車を譲渡するときなどは、著作権法上すべての曲を消去してください。
- 消去には時間がかかることがあります。消去が完了するまでエンジンスイッチを“0”にしないでください。故障の原因となることがあります。

「HDD サウンドコンテナできくには」(P121)
の操作をした後に・・・

1. サウンドコンテナの画面で、ジョイスティックを下に倒し、**編集／検索** を選んで 実行 を押す
2. **サウンドコンテナの全消去** を選んで 実行 を押す
3. 実行 を押す
4. 実行 を押す

▼

サウンドコンテナのデータがすべて消去され、ナビゲーション本体が再起動されます。

簡単操作 標準操作

タイトル情報を取得する

Gracenote データベースを利用してタイトル情報を取得します。

音楽 CD を挿入する

▼

内蔵ハードディスクや通信から探す

▼

タイトル情報の取得完了

▼

タイトル情報を取得するには *(P129)*
手動でタイトル情報を取得し直すことができます。

取得できる情報について

- アルバムタイトル
- アルバムタイトルの読み
- アルバムのアーティスト
- アルバムのアーティストの読み
- トラックタイトル
- トラックタイトルの読み
- トラックのアーティスト
- ジャンル

お知らせ

- CD または曲によっては取得できない情報もあります。
- タイトル情報は、まずハードディスクから探し、見つからないときは通信で探すことができます。
- オリジナルプレイリスト以外は、タイトル情報は取得できません。
- USB メモリー内の音楽データのタイトル情報は取得することができません。

Gracenote データベースについて

音楽認識技術と関連情報は Gracenote® 社によって提供されています。Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。

- 本体内蔵の Gracenote データベース、インターネットの Gracenote データベースともに、データの内容を 100%保証するものではありません。
- インターネットの Gracenote データベースはメンテナンス等により予告なく停止することがあります。

会社概要および著作権、使用許諾について詳しくは *「Gracenote サービスについて」(P221)* を参照してください。

タイトル情報を取得するには

通常、音楽 CD を本機に挿入すると、自動的に内蔵のハードディスクからタイトル情報の取得を行います。取得したタイトル情報が別のものだった場合やタイトル情報が取得できなかった場合は、通信機能を使ってタイトル情報を取得することができます。

音楽 CD 録音後、タイトル情報を取得するには、HDD サウンドコンテナから操作する必要があります。

操作のながれ

まず内蔵ハードディスクのデータベースからタイトル情報を取得します。取得できなかった場合も、続いて通信で取得することができます。

「HDD サウンドコンテナできくには」(P121)

の操作をした後に・・・

1 ジョイスティックを下に倒して **編集／検索** → **編集** を選んで を 実行 押す

2 ジョイスティックを左に倒して **並び順** → **05 プレイリスト** を選んで 実行 を押す

3 編集したいプレイリストまたはトラックを選んで 実行 を押す

4 プレイリストまたはトラックの編集画面でジョイスティックを下に倒して 実行 を押す

5 **登録したいタイトル**を選んで 実行 を押す

(アルバム名)	内蔵のハードディスクに収録されているデータベースから情報を取得できた場合に表示します。
該当タイトルなし	タイトルは登録されません。プレイリスト編集画面またはトラック編集画面から、好みのタイトルを入力してください。
通信で取得 通信	携帯電話を使って、インターネットの Gracenote データベースから情報を取得します。
No Title リストに登録する 通信	No Title リストに登録され、後で通信機能を使って、まとめてタイトル情報を取得することができます。→ *「「No Title リスト」のタイトル情報を取得する」(P130)*
USB メモリーから取得	USB メモリーに保存されている情報からタイトル情報を取得できた場合に表示します。
USB メモリーへ保存	タイトル情報を取得できなかったプレイリストの情報を No Title リストと USB メモリー（No Title リストへ保存済みの場合は、USB メモリーのみ）へ保存できます。

▼

選んだタイトルの登録が完了します。

「No Title リスト」のタイトル情報を取得する

「No Title リスト」に登録したプレイリストは通信機能や USB メモリーを使ってタイトル情報を取得することができます。

通信で取得する 通信

タイトル情報のないプレイリストは、通信機能を使ってタイトル情報を取得することができます。

「HDD サウンドコンテナできくには」(P121) の操作をした後に・・・

1 ジョイスティックを下に倒し、編集／検索 を選んで 実行 を押す

2 No Title リスト を選んで 実行 を押す

3 ジョイスティックを下に倒して 通信で一括取得 を選んで 実行 を押す

▼

タイトル情報が取得されます。

USB メモリーから取得する

USB メモリーを使ってタイトル情報を取得する場合は、以下の手順で行います。

操作の流れ

No Title リストのプレイリスト情報を USB メモリーに保存する

▼

ご自宅のパソコンからパーソナル・ホームページに接続して、USB メモリー内のプレイリスト情報に該当するタイトル情報を取得する

▼

再び本機に USB メモリーを接続し、USB メモリーからタイトル情報を一括取得する *(P131)*

USB メモリーに No Title 情報を保存する

タイトル情報を取得できなかったプレイリストの情報を USB メモリーに保存することができます。

「通信で取得する」(本ページ) の手順 2 までの操作をした後に・・・

1 ジョイスティックを下に倒して USB メモリー を選んで 実行 を押す

2 タイトルデータ保存 を選んで 実行 を押す

▼

タイトルが保存され、USB メモリー画面に戻ります。

お願い

エンジンを OFF にしないでください。
USB メモリーを外さないでください。

USB メモリーからタイトル情報を取得する

USB メモリーに保存された情報からタイトル情報を取得することができます。
あらかじめご自宅のパソコンからパーソナル・ホームページに接続して、USB メモリー内のプレイリスト情報に該当するタイトル情報を取得しておく必要があります。

「通信で取得する」（P130）の手順 2 までの操作をした後に・・・

1 ジョイスティックを下に倒して **USB メモリー** を選んで 実行 を押す

2 **タイトルデータ取得** を選んで 実行 を押す

▼

USB メモリーからタイトル情報が取得され、USB メモリー画面に戻ります。
タイトル情報を取得できた件数と取得できなかった件数が表示されます。

お願い
エンジンを OFF にしないでください。
USB メモリーを外さないでください。

タイトル情報のないプレイリストを消去する

タイトル情報のないプレイリストを No Title リストから消去することができます。

「通信で取得する」（P130）の手順 2 までの操作をした後に・・・

1 **消去したいプレイリスト**を選んで 実行 を押す

2 **消去** を選んで 実行 を押す

3 実行 を押す

▼

選んだプレイリストが消去されます。

USBメモリーを使う

インターナビでは、USBメモリーを画像やマーク地点リストのバックアップに使うことができます。

N

USB メモリーを使ってできること

USB メモリーを利用すると、Honda インターナビシステムをよりいっそう活用いただけます。

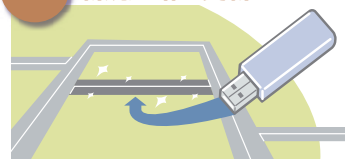
P134

データのバックアップ

Honda インターナビシステムに登録されたマーク地点リストを、保存したり読み込むことができます。

P136

新規道路の更新



USB メモリーを使って、パーソナル・ホームページから新しい道路データを取得することができます。

簡単操作 標準操作

USB メモリーを接続する

USB メモリーに関するお願いや接続方法について説明しています。

お願い

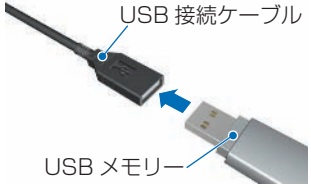
- 読み込みや書き込みの最中に USB メモリーを抜くと保存されたデータが消えてしまう場合がありますので、USB メモリーを抜かないでください。
- USB メモリーは精密機器です。製品の取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- USB メモリーの動作保証はしておりません。あらかじめご容赦願います。
- 車内に放置するなどの要因による破損がありましても、保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。
- 画像の設定（または変更）操作をした直後は、エンジンスイッチを“0”にしたり、USB メモリーを抜かないでください。エラーが発生したり、USB メモリーのデータが壊れることがあります。

おしらせ

- USB メモリーは、Honda インターナビシステム対応の USB メモリーを使用してください。
- ウィルコム社製のインターナビデータ通信 USB にも対応しています。

USB メモリーの接続のしかた

1 USB 接続ケーブルに USB メモリーを差し込む

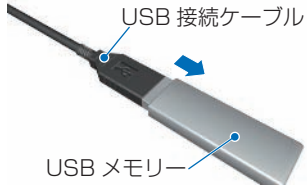


お願い

- USB メモリーはしっかりと差し込んでください。

USB メモリーの外しかた

1 USB 接続ケーブルと USB メモリーを矢印の方向に抜く



標準操作

USB メモリーでマーク地点リストを取り扱う

大切なマーク地点リストをバックアップしたり、友人とのデータ交換することがます。

マーク地点リストを USB メモリーに保存する

1 **ナビメニュー** → **マーク／地図変更** → **マーク地点リスト** を選んで 実行 を押す

2 ジョイスティックを下に倒し **設定** を選んで 実行 を押す

3 **USB メモリー** を選んで 実行 を押す

4 **データ保存** を選んで 実行 を押す

5 保存するマーク地点を選んで 実行 を押す

6 ジョイスティックを下に倒して **決定** を選んで 実行 を押す

▼

USB メモリーにマーク地点リストが保存され、データ保存画面に戻ります。すべてのマーク地点を保存した場合は、USB メモリー画面に戻ります。

お願い

- 保存中のメッセージが表示されている間は、エンジンスイッチを“0”にしたり、USB メモリーを抜かないでください。

マーク地点リストを USB メモリーから読み込む

1 **ナビメニュー** →
マーク／地図変更 →
マーク地点リスト を選んで 実行 を押す

2 ジョイスティックを下に倒し **設定** を選んで 実行 を押す

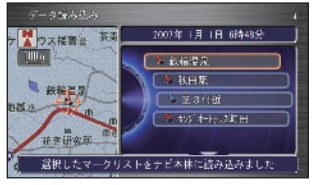
3 **USB メモリー** を選んで 実行 を押す

4 **データ読み込み** を選んで 実行 を押す

5 保存するマーク地点を選んで 実行 を押す

6 ジョイスティックを下に倒して **決定** を選んで 実行 を押す

▼



USB メモリーからマーク地点リストが保存され、データ読み込み画面に戻ります。すべてのマーク地点を読み込んだ場合は、USB メモリー画面に戻ります。

お願い

・読み込み中のメッセージが表示されている間は、エンジンスイッチを“0”にしたり、USB メモリーを抜かないでください。

簡単操作 標準操作

USB メモリーから道路データを取得する

USB メモリーを使って新規道路データを更新することができます。

ご自宅のパソコンなどからインターナビ・プレミアムクラブのパーソナルホームページにアクセスして、新しくできた道路のデータ（新規道路データ）をダウンロードすることができます。ダウンロードした新規道路データをUSB メモリーに保存して、新規道路を更新することができます。

1 **ナビメニュー** → **ツール** → **データ管理** を選んで 実行 を押す

2 **バージョン情報** を選んで 実行 を押す

3 ジョイスティックを下に倒して 実行 を押す

▼

USB メモリーの新規道路データが、ナビゲーションシステムに読み込まれます。

4 **実行する** を選んで 実行 を押す

▼

USB メモリーの新規道路データが、ナビゲーションシステムに読み込まれます。

簡単操作 標準操作

準備

ハンズフリー電話を使用するための設定を行います。

ハンズフリー電話について

話しかたによっては相手先に声が伝わりにくい場合や、相手の声が聞こえにくい場合があります。ハンズフリー電話どうしの通話、騒音の大きい環境下での通話など、使用条件によっては通話しづらい場合があります。また相手の電話の種類や電話回線の組み合わせにより不自然な音となる場合があります。

お願い

- 交通量の多い市街地や狭い道での操作は避けてください。

お知らせ

- 通話時は、大きめの声ではっきりとお話しください。
- 電話機のノイズキャンセラー機能、パワーセーブ機能はなるべく「OFF」に設定しておいてください。
- 通話中は窓を閉めてお話しください。
- Bluetooth 方式以外の携帯電話を接続する場合は、別売の接続ケーブルが必要になります。詳しくは Honda 販売店にご相談ください。
- 携帯電話の接続コネクターからは、携帯電話用の電源は供給されていません。
- 携帯電話の種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。
- Bluetooth 接続された携帯電話を直接操作して発信すると、携帯電話の機種によっては、ハンズフリー通話にならない場合があります。
- Bluetooth 接続でデータ通信中は、Honda インターナビシステムで電話を受けることができません。
- 携帯電話やデータ通信 USB の対応機種については、インターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。
  ホームページアドレス :
  http://www.premium-club.jp/

携帯電話を接続する

携帯電話の接続のしかたについては「インターナビの通信サービスを使う」の「通信機能を使えるようにする」*(→ P76)* を参照してください。

お願い

- 携帯電話の「ダイヤルロック」、「オートロック」などの機能を解除してから接続してください。

簡単操作 標準操作

ハンズフリー電話を使うには

ハンズフリー電話の使いかたを説明します。

受話音量 / 着信音量を調節する

スピーカーから聞こえてくる相手の声の大きさ、または電話がかかってきたときにスピーカーから聞こえてくる着信音の大きさを調節することができます。

1 簡単操作

ナビメニュー → **電話をかける** を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー → **電話** を選んで 実行 を押す

2 ジョイスティックを下に倒して、**通信／電話設定** を選んで 実行 を押す

3 **受話音量** または **着信音量** を選んで 実行 を押す

4 コマンドホイールを左右に回して、音量を設定する

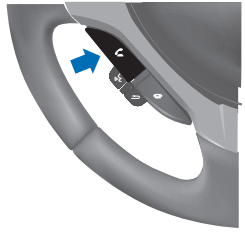
5 実行 を押す

▼

音量が設定されます。

電話をかける

1 ハンドルの オフフック スイッチを押す



2 **番号入力発信** を選んで 実行 を押す

3 電話番号を入力する

4 **発信** を選んで 実行 を押す

▼

通話を開始します。

通話が終了したら・・・

5 ハンドルの オンフック スイッチを押して、電話を切る

ワンタッチダイヤルでかける

1 ハンドルの オフフックスイッチを押す
電話のメニューが表示されます。

2 電話をかける相手を選んで 実行 を押す

▼

通話が開始されます。

通話が終了したら・・・

3 ハンドルの オンフックスイッチを押して、電話を切る

電話帳からかける

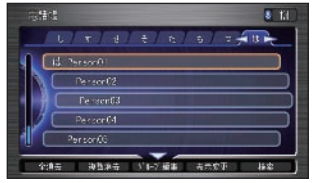
1 ハンドルの オフフックスイッチを押す
電話のメニューが表示されます。

2 **電話帳** を選んで 実行 を押す

3 電話をかける相手を選んで 実行 を押す

4 かける電話番号データを選んで 実行 を押す

▼



通話が開始されます。

通話が終了したら・・・

5 ハンドルの オンフックスイッチを押して、電話を切る

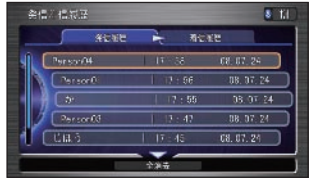
履歴から電話をかける

1 ハンドルの オフフックスイッチを押す
電話のメニューが表示されます。

2 **発信着信履歴** を選んで 実行 を押す

3 ジョイスティックを左右に倒して **発信履歴** または **着信履歴** を選ぶ

4 **電話をかける履歴**を選んで 実行 を押す



・・・次ページ手順 5 につづく

5 発信 を選んで 実行 を押す

▼

通話を開始します。

通話が終了したら・・・

6 ハンドルの オンフックスイッチを押して、電話を切る

履歴を消去する

1 簡単操作

ナビメニュー → 電話をかける を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー → 電話 を選んで 実行 を押す

2 発信着信履歴 を選んで 実行 を押す

履歴のリストが表示されます。

3 ジョイスティックを左右に倒して 発信履歴 または 着信履歴 を選ぶ

4 **消去する履歴**を選んで 実行 を押す

5 消去 を選んで 実行 を押す

6 消去する を選んで 実行 を押す

▼

選んだ履歴が消去されます。

地図に登録された電話番号にかける

地図上に登録された施設やマークに電話番号の情報がある場合は、その電話番号に電話をかけることができます。

施設情報の画面から電話をかける

電話をかけたい施設を地図上で探して、電話をかけます。

1 **電話をかけたい施設**にカーソルを合わせて 実行 を押す

メニューが表示されます。

2 詳細情報 を選んで 実行 を押す

3 発信 を選んで 実行 を押す

▼

通話が開始されます。

通話が終了したら・・・

4 ハンドルの オンフックスイッチを押して、電話を切る

電話を受ける

電話がかかってくると

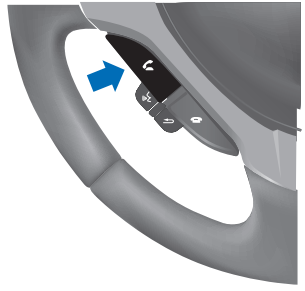
着信音が鳴り、通話中画面が表示されます。

電話がかかってくると次の操作ができます。

着信音量	着信音の大きさを調節します。 *→「受話音量／着信音量を調節する」(P138)*
応答保留	応答を保留にします。
通話	電話に出ます。また、通話中には次の操作ができます。 [通話録音] 通話内容を約 30 秒録音します。 [受話音量] 相手の声の大きさを調節します。
終了	電話を切ります。

かかってきた電話に出るには

1 ハンドルの オフフックスイッチを押す



▼

通話が開始されます。

通話が終了したら・・・

2 ハンドルの オンフックスイッチを押して、電話を切る

QQ コールを利用する

ドライブ中に不意のトラブルにあったときなど、QQ コールに電話をかけて必要な処置をきいたり手配を頼んだりできます。

1 簡単操作

メニュー → **電話をかける** を選んで 実行 を押す

標準操作

メニュー → **電話** を選んで 実行 を押す

2 **QQ コール** を選んで 実行 を押す

▼

QQ コールに電話がかかります。

オペレーターとお話しください。

お知らせ

オフフックスイッチを 2 回押しても QQ コールを利用することができます。

緊急連絡先に電話する

緊急連絡先として登録されている Honda 販売店「My ディーラー」や保険会社、ロードサービスに電話をかけることができます。

1 簡単操作

メニュー → **電話をかける** を選んで 実行 を押す

標準操作

メニュー → **電話** を選んで 実行 を押す

2 ジョイスティックを下に倒して **緊急連絡先** を選んで 実行 を押す

3 ジョイスティックを左右に倒して **My ディーラー** または **任意保険**、**ロードサービス** を選ぶ

4 ジョイスティックを下に倒して **発信** を選んで 実行 を押す

▼

選んだ緊急連絡先に電話がかかります。

ロードサービスを利用する

ドライブ中に車が故障したり、トラブルなどにあったときは、最寄りの JAF などのロードサービスに電話をかけることができます。

1 簡単操作

メニュー → **電話をかける** を選んで 実行 を押す

標準操作

メニュー → **電話** を選んで 実行 を押す

2 ジョイスティックを下に倒して **近くのロードサービス** を選んで 実行 を押す

3 **利用したいロードサービス**を選んで 実行 を押す

▼

選んだロードサービスに電話がかかります。

簡単操作 標準操作

基本操作

音声操作を行う上での基本的な流れを説明します。

発話した音声コマンドは、マップランプ付近に取り付けられたマイクで認識されます。

※ イラストは代表例を掲載しています。

おしらせ

- 音声は、通常の運転姿勢で正しく認識されます。顔をマイクに向けたり、無理に大きな声で発話する必要はありません。

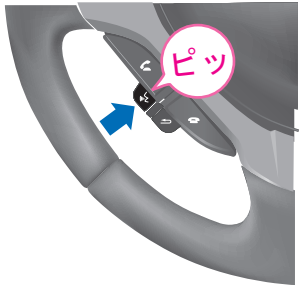
音声コマンドとは !?

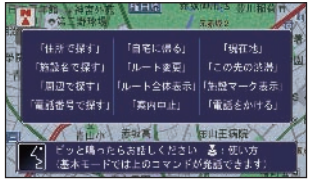
ナビゲーションシステムを操作することができる言葉です。音声コマンドを認識すると、話したコマンドに応じてナビゲーションシステムの操作が実行されます。

音声操作の流れ

音声操作は［発話］スイッチを押して、音声コマンドを話します。
操作の例として、住所で目的地を検索する方法を紹介します。

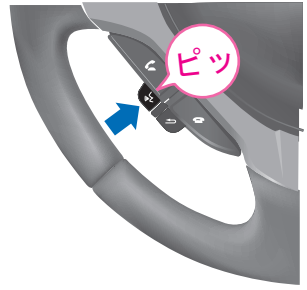
1 ハンドルの を押す





“ピッ”と発信音がして、画面に表示された が に変わり、音声コマンドを認識できる状態になります。

2 ピッと発信音がしてから“**住所で探す**”と話す



都道府県名から始まる住所をお話しください

3 ピッと発信音がしてから“**東京都港区南青山**”と話す

音声コマンドが認識されると、音声操作の内容が画面表示と音声で案内されます。

続きの住所をどうぞ

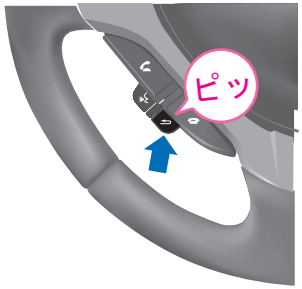
4 ピッと発信音がしてから“2の1の1”と話す

音声コマンドが認識されると、音声操作の内容が画面表示と音声で案内されます。

2の1の1を表示します

1つ前の操作に戻りたいとき

1 ⮌ を押す



1つ前の音声操作画面に戻ります。

最初から操作をやり直したいとき

1 現在地 を押す

現在地の地図画面に戻ります。

発話のポイント

音声を正しく認識させるために、ご注意いただきたい点や、数字の発音のしかたについて説明します。

音声操作の注意点

音声は、通常の運転姿勢で正しく認識します。顔をマイクに向けたり、無理に大きな声で発話する必要はありません。ただし、正しく認識させるために、次のことを守ってください。

発話スイッチを押して、“ピッ”という音の後、約5秒以内に話す（ が に変わった状態のときに話す）

- ナビゲーションシステムの認識可能な言葉（音声コマンド）で話す
- 音声コマンドのみをはっきりと話し、“えーっと”などと言わない
- エアコンの風量を下げる
- 車外の音などを遮断するため、窓を閉める

数字の発音のしかた

数字を音声で操作するときは、次の点に注意して発音してください。

住所の番号を発話するとき

“丁目”、“番地”、“号”などは発話しないでください。

（例 1）「9 番地 13 号」を発話する場合

↓

正“キューのジューサン”

誤“キューバンチジューサンゴウ”

（例 2）「4630 号」を発話する場合

↓

正“ヨンセンロッピャクサンジュー”

正“ヨンロクサンゼロ”

誤“ヨンセンロッピャクサンジューゴウ”

（例 3）「4559 番地 3 号」を発話する場合

↓

正“ヨンセンゴヒャクゴジューキューのサン”

正“ヨンゴーゴーキューのサン”

誤“ヨンゴーゴーキューサン”

（例 4）「3 丁目 126 番地 11 号」を発話する場合

正“サンのヒャクニジューロクのジューイチ”

正“サンのイチニーロクのイチイチ”

誤“サンチョウメヒャクニジューロクバンチジューイチゴウ”

誤“サンイチニーロクイチイチ”

住所の数字の読みかた

0	ゼロ
1	イチ
2	ニ、ニー
3	サン
4	ヨン
5	ゴ、ゴー
6	ロク（「600」：ロッピャク）
7	ナナ
8	ハチ（「800」：ハッピャク）
9	キュー
十の桁	ジュー
百の桁	ヒャク、ビャク、ピャク
千の桁	セン、ゼン
万の桁	マン

電話番号、郵便番号を発話するとき

十、百、千などの桁情報は付けずに発話してください。

（例 1）「8600」の場合

↓

正“ハチロクゼロゼロ”

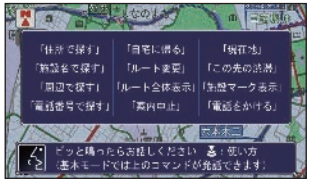
誤“ハッセンロッピャク”

音声操作モードについて

音声操作モードには、「基本モード」と「拡張モード」の２種類のモードがあります。

基本モードは、使用できる音声コマンドを限定した初心者向きの音声操作を行うことができます。拡張モードは、さまざまな音声コマンドを使用でき、音声操作に慣れた方におすすめです。

基本モード



拡張モード

初期状態では、基本モードに設定されています。

標準操作

音声操作モードを切り換える

音声操作モードを基本モード／拡張モードに切り換えることができます。

手動で音声操作モードを切り換える

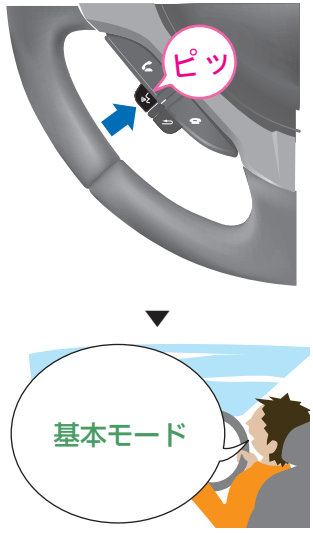
1 **ナビメニュー** → **設定** → **音声操作設定** を選んで 実行 を押す

2 **音声操作モード** を選んで 実行 を押す

3 **基本** または **拡張** を選んで 実行 を押す

音声操作で基本モードに切り換える（拡張モードのみ）

1 音声操作が拡張モードのときにハンドルの を押して、ピッと発信音がしてから“**基本モード**”と話す



基本モードに切り換わります。

音声で操作する

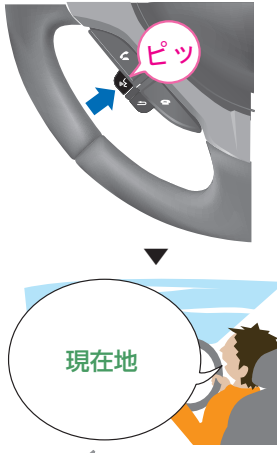
例をあげて音声操作ができる機能を説明します。主に基本モードでの操作方法について説明しています。

地図の表示を操作する

音声操作で地図のスケールや方位など表示の設定を変更することができます。

現在地の地図を見る

1 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**現在地**”と話す



現在地を表示します。

現在地の地図が表示されます。

場所を探す

音声操作で各都道府県の有名施設、周辺の施設を探すことができます。

各都道府県の有名施設を探す

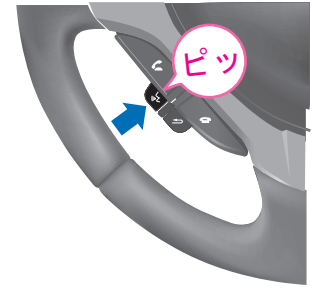
各都道府県の有名施設を検索することができます。

ここでは栃木県のツインリンクもてぎを検索してルートを案内させる場合を例に説明しています。

1 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**施設で探す**”と話す

施設のある都道府県名と施設の名前を続けてお話しください

2 ピッと発信音がしてから“**栃木県のツインリンクもてぎ**”と話す



栃木県ツインリンクもてぎを表示します

ツインリンクもてぎ周辺の地図が表示されます。

3 ピッと発信音がしてから“**ここに行く**”と話す

ツインリンクもてぎ付近にマークを設定しました。

ルートが計算され、ルート案内が始まります。

周辺の施設を探す

現在地周辺の施設を探すことができます。
また、この検索方法の場合は「コンビニ」や「ファミリーレストラン」などの施設の種類で話してください。
ここでは、現在地周辺のコンビニを検索してルートを案内させる場合を例に説明しています。

1 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**周辺で探す**”と話す

「近くのコンビニ」、「近くのガソリンスタンド」のようにお話しください

2 ハンドルの を押し、“**近くのコンビニ**”と話す

近くのコンビニを検索します。

▼

近くにあるコンビニの候補が数件案内されます。

3 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**次**”または“**前**”と話す

4 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**ここに行く**”と話す

▼

ルートが計算され、ルート案内が始まります。

電話番号で施設を探す

電話番号で施設を探すことができます。
ここでは、電話番号で施設を検索してマークリストに登録させる場合を例に説明しています。

1 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**電話番号で探す**”と話す

市外局番と市内局番を続けてどうぞ

2 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**0285（市外局番）**”と話す

市内局番をどうぞ

3 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**64（市内局番）**”と話す

続きの番号をどうぞ

・・・次ページ手順４につづく

4 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**0001（残りの番号）**”と話す

この番号で検索する時は、「検索する」とお話しください

5 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**検索する**”と話す

0285640001で検索します

電話番号に該当する施設の地図が表示されます。

6 ハンドルの を押し、ピッと発信音がしてから“**マークセット**”と話す

ツインリンクもてぎ付近にマークを設定しました。

▼

検索した場所がマーク地点リストに登録されます。

登録した場所に行く

マークリストに登録した場所や、以前に目的地や経由地に設定した施設へ行くときは、簡単な発話で操作できます。
ここでは、マークリストに登録した「鈴鹿サーキット」へルート案内をさせる場合を例に説明します。

1 ハンドルの を押し、マークリストに登録されている**“鈴鹿サーキット”**の「読み」を話す

▼

マークリストに登録された鈴鹿サーキット周辺の地図を表示します。

2 ハンドルの を押し、**“ここに行く”**と話す

▼

ルートが計算され、ルート案内が始まります。

ルート案内中に操作する

目的地を設定し、ルートが引かれると、ルート案内が始まります。
ここでは、ルート案内中の操作の例として、ルーと全体を表示させる方法とルート案内を中止する方法を説明します。

ルート全体を表示する

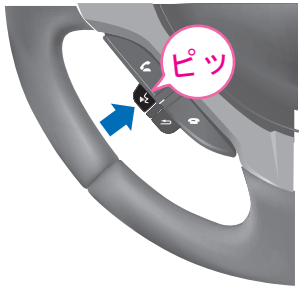
1 ハンドルの を押し、“ピッ”と発信音がしてから“**ルート全体表示**”と話す

ルート全体を表示します

画面にルート全体が表示されます。

ルート案内を中止する

1 ハンドルの を押し、“ピッ”と発信音がしてから“**案内中止**”と話す



誤導を一時中断します

▼

ルート案内が一時中止されます。
再開するには、*「ルートを変更する」（P71）*を参照してください。

音声でインターナビ情報を確認する 通信

ニュースや目的地の天気予報など、インターナビ情報センターの情報を音声で操作することができます。
例として、ルート沿いの交通情報を聞きます。

1 ハンドルの を押し、“**この先の交通情報**”と話す

VICS情報からこの先の交通情報を検索します

2 **前の情報** または **次の情報** を選んで 実行 を押す

▼

選んだ情報が読み上げられます。

拡張モード時にインターナビ情報を確認する例

拡張モード時は、交通情報や気象情報を音声コマンドで操作できます。

操作内容	音声コマンド
交通情報を確認する	交通情報
ルート案内中に目的地方面の天気を確認する	インターナビウェザー

簡単操作 標準操作

音声操作ガイドを使う

音声操作ガイドを使うと、音声操作の基本的な操作や主な音声コマンドを確認することができます。

基本的な音声操作の方法を表示する

1 ナビメニュー → ツール → 音声操作 を選んで 実行 を押す

2 音声操作ガイド を選んで 実行 を押す

▼

音声操作ガイドメニュー画面が表示されます。

音声操作ガイドとは !?

音声操作ガイドを使うと、音声操作の基本的な操作や主な音声コマンド（発話例）を確認することができます。

音声操作ガイドには、以下の項目があります。

項目	内容
基本操作	音声操作に必要な基本的な操作の説明を確認できます。
住所検索	住所による検索で、目的地を設定する例を確認できます。
施設検索	施設を検索して、そこに目的地を設定する例を確認できます。
周辺検索	ルート周辺の施設を検索して、そこに経由地を設定する例を確認できます。
電話番号検索	電話番号による検索で、目的地を設定する例を確認できます。
郵便番号検索（拡張モードのみ）	郵便番号による検索で、目的地を設定する例を確認できます。

3 確認したい操作ガイドを選んで 実行 を押す

操作例のデモンストレーションが始まります。

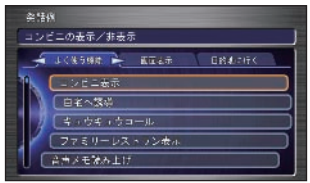
主な音声コマンドを確認する

音声操作モードが拡張モードのとき、主な音声コマンドの発話例を表示することができます。

1 **ナビメニュー** → **ツール** → **音声操作** を選んで 実行 を押す

2 **発話例** を選んで 実行 を押す

3 ジョイスティックを左右に倒して、**確認したい発話例のジャンル**を選ぶ



4 コマンドホイールを回して、確認したい発話例を選び 実行 を押す

▼

音声コマンドの詳細な説明が表示されます。

確認できる発話例のジャンル

確認できる発話例のジャンルは、次のとおりです。

ジャンル	内容
よく使う機能	お客様がよく使う機能やナビゲーションの状態に適した発話例が表示されます。
画面表示	画面の操作に関する発話例が表示されます。
目的地に行く	目的地設定に関する操作の発話例が表示されます。
ルート案内	ルート案内に関する操作の発話例が表示されます。
天気・交通情報	交通情報やインターナビウェザーに関する操作の発話例が表示されます。
インターナビ・電話	インターナビやハンズフリー電話に関する発話例が表示されます。
オーディオ	オーディオ・テレビ操作に関する発話例が表示されます。
エアコン	エアコン操作に関する発話例が表示されます。
その他	環境の設定や音声メモの操作に関する発話例が表示されます。

ETCを使う

ETCの使いかたを説明します。

Q

簡単操作 標準操作

ETC について

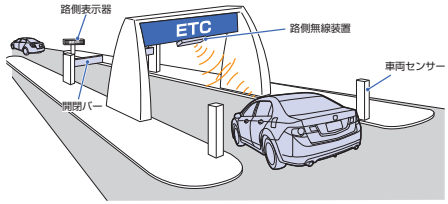
ETC（Electronic Toll Collection System の略）とは、自動料金収受システムのことです。

有料道路の料金所で行われている現金や回数券、カードの手渡しによる料金支払いに代わる新しい料金支払いシステムです。

ETC® は財団法人道路システム高度化推進機構（ORSE）の登録商標です。

自動料金収受システムのしくみ

料金所に設置されている路側アンテナと車に装着されている ETC 車載器との間で無線通信を行い、料金情報をやりとりします。支払いを自動的に行うため、料金所では車を停めることなくスムーズに通過することができます。



ETC をご利用いただくには

ETC は、ETC 車載器のセットアップと事前にクレジット会社が発行する ETC カードをご用意いただく必要があります。ETC カードを所有している場合には、車種を問わずにご利用いただけます。ご用意いただいた ETC カードをセットアップした ETC 車載器に挿入することでご利用いただけます。

簡単操作 標準操作

ETC を利用する前に

ETC を正しく使用していただくために以下のことに注意してください。

⚠ 注意

- 安全のため、運転者は走行中に ETC カードの抜き差しおよび本機の操作を行わないでください。
  前方不注意などにより、思わぬ事故につながる恐れがあります。

お願い

- ETC 車載器のアンテナ上に物を置かないでください。ETC のアンテナはインストルメントパネルの中央裏側にあります。
- ナンバープレートの変更や車検証の記載が変更になった場合は、ETC 車載器の変更手続きが必要となりますので Honda 販売店にご相談ください。

乗車前の注意と確認

お願い

- ETC カードを ETC 車載器に確実に挿入し、正常に動作することを確認してください。
- ETC カードの有効期限を確認してください。(有効期限が切れていてもエラー表示されません。)

料金所を通過するときの注意

⚠ 注意

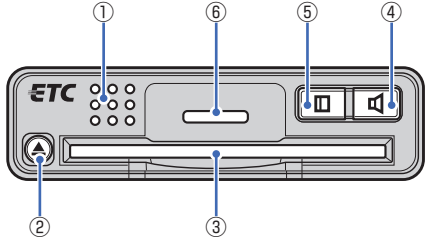
- 本機は ETC レーンのある方向を案内しますが、必ず実際の状況に従って走行してください。
- 十分な車間距離を取って、時速 20km 以下の安全な速度で通過してください。
- 開閉バーの動作や前車の急停車等に注意してください。

簡単操作 標準操作

ETC の使いかた

ETC 車載器は、ハンドル右下にあるコインポケットの中に設置されています。コインポケットの場所については車両本体の取扱説明書をご覧ください。

ETC 車載器の各部の名称



① スピーカー
ETC に関する内容を音声で案内します。

② [⏏] ボタン
ETC カードを取り出すときに使います。

③ カードスロット
ETC カードを挿入します。

④ [🔇] ボタン
スピーカーの音量を調節します。

⑤ [◫] ボタン
押すたびに ETC の利用履歴を音声で確認します。

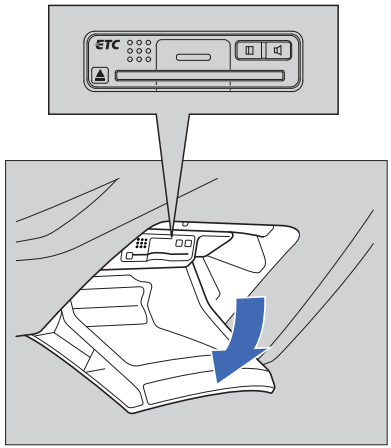
⑥ LED ランプ
ETC 車載器の動作状態を確認します。
「緑」：正常
「緑」（点滅表示）：未セットアップ
「橙」：何らかの異常（カード未挿入等）

ETC カードを入れる / 取り出す

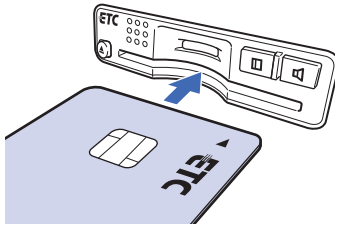
ETC 車載器に ETC カードを挿入する方法、取り出す方法を説明します。

ETC カードを入れる

1 コインポケットのふたを開ける



2 金属端子 (IC チップ) が上になるように ETC カードを差し込む



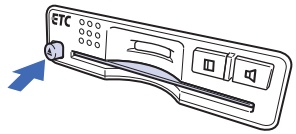
ETC カードの読み込みが正常に完了すれば、ETC 車載器の LED ランプが緑になり、画面にメッセージが表示されます。

3 コインポケットを閉める

ETC カードを取り出す

1 コインポケットのふたを開ける

2 [⏏] ボタンを押して ETC カードを取り出す



3 コインポケットのふたを閉める

お願い

- 車から離れるときは、ETC カードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難のおそれがあります。

おしらせ

- ETC カードが残ったままエンジンスイッチを “0” にすると ETC 車載器のスピーカーから「ETC カードが残っています」と案内します。
- ETC カードはクレジットの一種ですので、車内に残したまま降車しないでください。

料金所通過のしかた

料金所に近づいてから、通過までの一例を説明します。

料金所から約 1km まで近づくと

料金および ETC レーンのある方向を案内します。

▼

料金所のアンテナを通過すると

状態および利用料金を案内します。

お知らせ

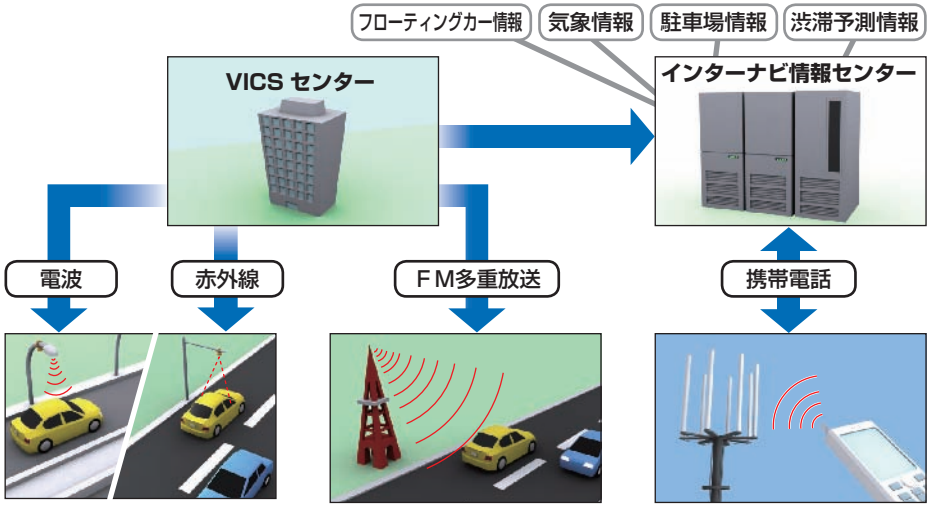
- 案内する料金は実際と異なる場合があります。

VICS とは

VICS 情報の提供方法や画面表示などについて説明しています。

VICS 情報の提供方法について

道路・交通に関するさまざまな情報（渋滞情報 / 駐車場情報 / 規制情報など）は一度 VICS センターに集められます。その後、次の 4 つの方法で最新の道路交通情報 (VICS 情報) を提供します。



電波ビーコン (主に高速道路)
電波を使ったビーコンで情報が提供されます。

光ビーコン (主に一般道路)
赤外線を使ったビーコンで情報が提供されます。

FM-VICS(広域をカバー)
受信する FM 局のある都道府県内とその周辺の交通情報が提供されています。ただし、渋滞を回避した経路誘導用のデータは含まれません。

インターナビ VICS(全国をカバー)
VICS の情報にさまざまな Honda 独自の情報を加え、携帯電話経由で提供しています。出発地で目的地までの情報を取得できます。

VICSを使う

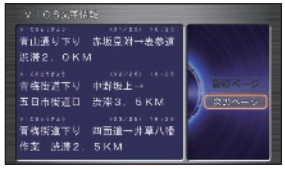
VICSセンターに集められた交通情報を利用することでHondaインターナビシステムをより活用することができます。

R

VICS 情報の画面表示について

VICS 情報には、レベル 1 からレベル 3 までの 3 種類の表示形態があります。運転者は VICS センターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

●渋滞情報 (順調情報も含む) ●旅行時間情報●交通障害情報●交通規制情報●駐車場情報

レベル	情報	表示例	説明
1	文字情報		文字で交通情報 (渋滞情報、規制情報、駐車場情報など) を案内します。 FM 多重放送で確認することができます。
2	図形情報		簡単な地図イラストなどで交通情報 (渋滞情報、規制情報、駐車場情報など) を案内します。FM 多重放送、インターナビ VICS で確認することができます。
3	地図		ナビゲーションの地図や高速ガイド、行程ガイドに交通情報 (渋滞情報、規制情報、駐車場情報など) を表示し案内します。FM多重放送、インターナビ VICS で確認することができます。
	高速ガイド / 行程ガイド	 VICS 情報	

お知らせ

- VICS 情報は月々の情報料をお支払いいただくことなく、ご利用いただけます。情報料は、お買い上げいただいたシステムの価格に含まれており、その一部が FM 多重放送の有料放送視聴料となっていますので、巻末の *「VICS 情報有料放送サービス契約約款」(P219)* をご一読ください。(ただし、インターナビ情報センターから情報を受信する場合は、通信料が発生します。本書では通信料が必要な操作については 通信 マークをタイトル横に記載しています。)
- 提供される VICS 情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
- 提供される VICS 情報は最新のものではない場合もあります。
- VICS は、(財) 道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。
- 情報提供側の問題により、文字化けやネットワーク障害などのエラーメッセージが表示されることがあります。
- VICS の地図表示は、10m スケール表示から 1km スケール表示のときに表示されます (通行止めなど一部の規制マークは、1km 以上のスケールでも表示されます)。

ビーコンとは !?

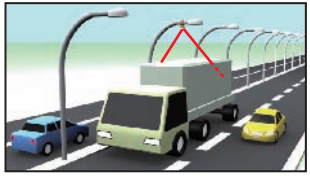
道路脇に設置された、VICS 情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報がここから送信します。電波ビーコンと光ビーコンは、別売のビーコンアンテナキットを装着することにより受信できます。ビーコンアンテナキットの装置やご利用については Honda 販売店にご相談ください。

VICS 情報が受信しにくい状況

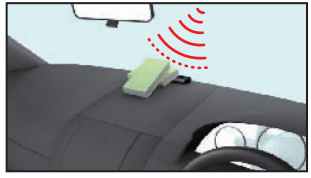
次のような状況下においては、VICS 情報が良好に受信できないことがあります。

電波ビーコン / 光ビーコン

受信が完了するまでの所要時間は、電波状況により変化します。



大型車の近くを走行



受信機の周辺に物を置く

太陽光やネオンサインの
影響がある

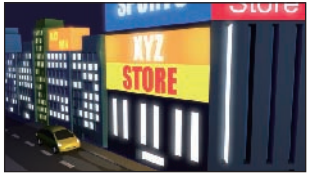
積雪などのしゃへい物がある

高架下を走行中

VICS センター
のメンテナンス中

FM 多重放送

受信が完了するまでの所要時間は、電波状況により変化します。



近くに高圧線 / 信号機 /
ネオンサインがある

障害物となる建物や山がある

トンネル内を走行中

放送局から遠く離れている

高架下を走行中

VICS センター
のメンテナンス中

インターナビ VICS 通信

携帯電話の電波状況が悪い

インターナビ情報センター
のメンテナンス中

トンネル内を走行中

インターナビ VICS とは 通信

インターナビ VICS の特徴や通常の VICS との違いについて説明しています。

VICS とは何が違うの？

「インターナビ VICS」では、VICS 情報に加え、インターナビ情報センターが独自に収集、加工、処理を施し「VICS」と同じデータ形式で提供する「インターナビ VICS 情報」を通信で取得することができます。
目的地までのルート計算に必要な情報を取得することもできます。また、会員の走行情報 (フローティング・カー情報) によるインターナビ・フローティングカー情報、リアルタイムに予測処理を行う渋滞予測情報、独自の簡易図形情報、駐車場情報の提供も行います。

お知らせ

インターナビ VICS をご利用になるには、事前に準備が必要です。詳しくは「インターナビの通信サービスを使う」の*「通信機能を使えるようにする」(P76)* を参照してください。

インターナビ VICS を使ったルート計算について 通信

インターナビ情報センターに接続して、VICS 情報を取得します。

「インターナビ／ VICS 設定」で「ルート案内時連動取得」を［すべての情報］に設定している場合は、ルート案内時に連動して VICS 情報やインターナビ情報を取得してルート計算が行われます。

インターナビ情報センターへの接続について

情報受信中でも、［取得中止］を選んで［実行］を押すと、接続を中止することができます。

インターナビ情報センターに接続している経過時間を表示します。

電波の状態が悪いと接続されないことがあります。

インターナビ・フローティングカーシステムについて 通信

インターナビ・プレミアムクラブ会員様の走行路線 / 時間の情報 (フローティングカーデータ) を、次回の通信時にインターナビ情報センターに提供していただきます。このデータを統計処理し会員全員で共有することで、通常の VICS 情報の約 8 倍の距離の区間でリンク旅行時間情報を用いたより正確なルート計算を可能にしました。この仕組みを応用し、都市高速のジャンクションの手前などでは、方面車線別の走行所要時間を考慮したルートを提供します。

インターナビ・フローティングカー情報での渋滞 / 混雑 / 順調の情報は点線で表示します。

個人を特定するデータを収集することはありません。

簡単操作 標準操作

VICS からの情報を確認する

VICS を利用すればさまざまな方法で交通情報を確認できます。

ルート上の交通情報を確認するとき

1 簡単操作

ナビメニュー → VICS 交通情報を見る を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー → VICS を選んで 実行 を押す

2 この先の交通情報 を選んで 実行 を押す

▼

左画面に渋滞（規制）のポイントの地図が、500m のスケール、北が上の状態で表示されます。

目的地や経由地周辺の情報を確認するとき 通信

現在地、目的地、経由地周辺の地点を選んで VICS 情報を取得することができます。

1 簡単操作

ナビメニュー → VICS 交通情報を見る → internavi VICS を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー → VICS → internavi VICS を選んで 実行 を押す

VICS のメニューが表示されます。

2 現在地周辺、目的地周辺、経由地○周辺 のいずれかを選んで 実行 を押す

3 全画面地図 を選んで 実行 を押す

4 情報を取得したい地点に ⊕ を合わせて 実行 を押す

5 VICS 情報取得 を選んで 実行 を押す

▼

インターナビ情報センターに接続し、選んだ地点周辺の VICS 情報を受信します。

地図をスクロールして確認するとき 通信

現在地やスクロールしたカーソル周辺のVICS情報を取得することができます。またルート案内中であれば渋滞情報を考慮したルートの再計算が行われます。

1 現在地画面で 実行 を押す
カスタマイズメニュー（簡単操作モードの場合はワンプッシュメニュー）が表示されます。

2 internavi ダイレクト → 実行 を押す

3 Internavi ダイレクト画面で、internavi VICS を選んで 実行 を押す

▼

インターナビ情報センターに接続し、カーソル周辺のVICS情報を受信します。

選んだ地点のVICS情報を取得する 通信

情報を取得したい地点を目的地や経由地、検索した地点など、お好みの場所にすることができます。

1 簡単操作
ナビメニュー → VICS 交通情報を見る → internavi VICS を選んで 実行 を押す

標準操作
ナビメニュー → VICS → internavi VICS を選んで 実行 を押す

2 現在地周辺、目的地周辺、経由地○周辺、検索して選択 のいずれかを選んで 実行 を押す

3 検索して選択 を選んだ場合は、場所を探して 実行 を押す
→「場所を探す」（P55）

4 VICS 情報取得 を選んで 実行 を押す

▼

インターナビ情報センターに接続し、選んだ地点周辺のVICS情報が受信されます。

簡単操作 標準操作

FM 文字多重放送を見る

FM 放送局の文字放送（見えるラジオなど）を受信して情報を確認できます。

リストから放送局を選ぶとき

自車の位置で受信可能な放送局をリストから選ぶことができます。

1 簡単操作

ナビメニュー → VICS 交通情報を見る → FM 文字多重 を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー → VICS → FM 文字多重 を選んで 実行 を押す

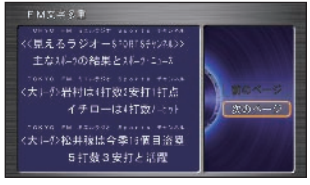
2 **見たい放送局**を選んで 実行 を押す

▼

FM 文字多重放送を受信します。

3 **見たい番組**を選んで 実行 を押す

▼



番組が表示されます。

VICS 情報について

VICS に関する情報を詳しく説明しています。

VICS センターの運用時間

FM 多重放送	24 時間 (ただし月曜日午前 1 時～ 5 時は運用休止) ※3 月および 9 月に、深夜 0 時～ 5 時までをメンテナンスウィークとして保守のため運用を休止することがあります。
ビーコン	24 時間 (メンテナンスのため運用を休止することがあります。)
インターナビ	24 時間 (メンテナンスのため運用を休止することがあります。)

VICS の運用休止中は、情報が送信されていても、内容は保証されません。

VICS についてのお問い合わせ先

VICS の状況や機能によって問い合わせ先が異なります。問い合わせが必要になったときは、以下の内容を参考にしてください。

巻末の本田技研工業株式会社「お客様相談センター」までご連絡ください。

- ◎ **VICS 車載器の調子や使用方法**
- ◎ **VICS 車載器の受信可否に関して**
- ◎ **地図表示 (レベル 3) の内容に関して**
- ◎ **VICS 情報の受信エリアについて**
- ◎ **VICS 情報の内容の概略に関して**
- ◎ **インターナビ VICS の簡易図形表示の内容に関して**

右記の VICS センターまでご連絡ください。

- ◎ **文字表示 (レベル 1) の内容に関して**
- ◎ **簡易図形表示 (レベル 2) の内容に関して**
- ◎ **VICS の概念**
- ◎ **サービス提供エリアに関して**

(財)VICS センター (東京センター)

受付番号	0570-00-8831 (全国から市内通話料金でご利用になれます) PHS 専用 東京 03-3592-2033 大阪 06-6209-2033
電話受付時間	9:30 ～ 17:45 (ただし土曜、日曜、祝祭日、年末年始のセンター休日を除く)
受付 FAX 番号	03-3592-5494(全国)
FAX 受付時間	24 時間
ホームページアドレス	http://www.vics.or.jp/ VICS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などをご覧いただけます。

なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めの Honda 販売店または、巻末に記載している*本田技研工業株式会社「お客様相談センター」*までご連絡いただくことをお勧めします。

便利な機能

スケジュールの管理や個人情報を守るシークレットモードを利用することができます。

S

簡単操作 標準操作

警告灯サポート

車両の異常を検知してメーターの警告灯が点灯したときに、ナビゲーション画面にメッセージを表示して警告灯がついたことを知らせ、対処方法を案内します。
画面に表示されるメニューから、QQ コールまたは My ディーラーに電話をかけることができます。

お知らせ

- 携帯電話が接続されていない場合には、QQ コールまたは My ディーラーに電話をかける機能は使えません。電話番号がテロップ表示されます。
- [警告灯メッセージ割込み] は、[する] / [しない] を選ぶことができます。(標準操作モードのみ) → *「ナビ機能の設定を変える」(P176)*
- QQ コール、My ディーラーでお客様とのやりとりをスムーズにするために、インターナビ情報センターに自動的に送信します。インターナビ情報センターへの送信は、[する] / [しない] を選ぶことができます。(標準操作モードのみ) → *「ナビ機能の設定を変える」(P176)*

警告灯サポートメッセージを確認する

警告灯が点灯すると、自動的にナビ画面に警告灯サポート画面が表示され、警告灯の名称と対処方法が確認できます。

お知らせ

- 警告灯サポート画面は、約 15 秒間表示されます。
- 複数の警告がある場合は、[次の情報]、[前の情報] を選んで [実行] ボタンを押すと、次または前の情報を確認することができます。
- 走行中は安全のため「次の情報」、「前の情報」を選ぶことはできません。
- 対処方法の案内文をスクロールするときは、ジョイスティックを左に倒し、コマンドホイールを回してください。
- 警告灯サポート画面を再び表示させる場合は、ハンドルのインフォメーションスイッチを押します。

簡単操作 標準操作

スケジュールを管理する

スケジュールを新規作成・変更して管理することができます。

スケジュールを新規作成・変更して、指定した時刻に、指定した操作を実行させることができます。スケジュール機能では、次の操作を指定できます。

- ラジオをきく
- DVD、CD、MP3/WMA/AAC ディスクを再生する
- ビデオを見る
- USB メモリー内の MP3/WMA/AAC ファイルを再生する
- iPod を再生する
- HDD サウンドコンテナを再生する

お願い

オーディオなどのスケジュールが実行されると、大きな音量で音楽が再生されることがあります。音量設定にご注意ください。

1 **スケジュールを設定するオーディオ**に切り換える
→「各メディアに切り換える」（P92）

2 ジョイスティックを下に倒し、**スケジュール設定** を選んで 実行 を押す

3 **新規作成** を選んで 実行 を押す

4 **日付** を選んで 実行 を押す

5 日付を入力し、**完了** を選んで 実行 を押す

6 **いずれか**を選んで 実行 を押す

▼

以降は画面の指示に従って操作してください。

簡単操作 標準操作

音声メモを使う

音声メモを作成したり、通話を録音したりできます。

約 30 秒の録音データを通話メモと合わせて最大 10 件まで、ハードディスクに保存することができます。

音声を録音する

1 ナビメニュー → ツール → 音声メモ を選んで 実行 を押す

▼

音声メモのリストが表示されます。

2 新規録音 を選んで 実行 を押す

▼

録音が始まります。

音声メモを再生する

1 ナビメニュー → ツール → 音声メモ を選んで 実行 を押す

音声メモのリストが表示されます。

2 再生したい音声メモを選んで 実行 を押す

[音声メモ] から録音した音声メモは 、通話中の通話録音は ☎ が表示されます。

3 再生 を選んで 実行 を押す

▼

再生が開始されます。

音声メモを消去する

1 ナビメニュー → ツール → 音声メモ を選んで 実行 を押す

2 消去したい音声メモを選んで 実行 を押す

3 消去 を選んで 実行 を押す

4 実行 を押す

▼

選んだ音声メモが消去されます。

簡単操作 標準操作

シークレットモードを使う

マーク情報と電話帳の表示をパスワードで規制できます。

シークレットモードが設定されているときに、マーク情報やメールの表示操作を行うと、シークレットモードが ON であることを伝えるメッセージを表示します。

シークレットモードを設定する

シークレットモードの設定にはパスワードの設定が必要になります。パスワードの設定後、シークレットモードを ON に設定します。

1 **ナビメニュー** → ツール を選んで 実行 を押す

2 シークレットモード を選んで 実行 を押す

3 パスワードとして **4 桁の数字**を入力し 完了 を選んで 実行 を押す

4 パスワード未設定の場合は、確認のため再度、**4 桁の数字**を入力し 完了 を選んで 実行 を押す

5 ON を選んで 実行 を押す

▼

シークレットモードの設定が完了します。

シークレットモードを解除する

「シークレットモードを設定する」（本ページ）の手順 2 までの操作をした後に…

1 **パスワード（設定時の 4 桁の数字）**を入力し 完了 を選んで 実行 を押す

2 OFF を選んで 実行 を押す

▼

シークレットモードを解除します。

標準操作

保存データを消去する

ユーザーデータを消去することができます。

お願い

- 車を譲渡するときなどは、お客様が設定した画像、登録地、回避エリア、電話帳、施設マークなどのユーザーデータを消去してください。

1. **ナビメニュー** → **ツール** を選んで 実行 を押す
2. **データ管理** を選んで 実行 を押す
3. **保存情報の全消去** を選んで 実行 を押す
4. 実行 を押す
5. 実行 を押す

▼

保存情報が消去され、起動画面を表示します。

お知らせ

- 一度全消去すると、元に戻せません。
- この操作で、HDD サウンドコンテナの音楽データはすべて消去されます。HDD サウンドコンテナの音楽データだけを消去するときは、*「HDD サウンドコンテナの曲をすべて消去する」(P127)* を参照してください。

地図 / その他情報について

地図データの情報や地図バージョンの確認方法について説明します。

ソリッドシティマップ収録エリア

収録エリアは以下の都市高速道路です。

・首都高速道路
・阪神高速道路
・名古屋高速道路
・広島高速道路
・福岡都市高速道路
・北九州都市高速道路

阪神高速道路株式会社からのご連絡

阪神高速道路にはネットワークの未整備区間を補完するため、乗継券を受け取り、一般道路を経由した後にその乗継券で再度、通行料金を支払わずに阪神高速道路を利用できる「乗り継ぎ区間」があります。(乗り継ぎ区間ではETC が利用可能)。また、「乗り継ぎ区間」の詳細につきましては、以下をご覧ください。

京橋出入口 ⇔ 住吉浜出入口間
摩耶出入口 ⇔ 住吉浜出入口間
大浜出入口 ⇔ 堺出入口間
中之島西出口 → 堂島入口 (守口方面) 間 (一方向)
波除出口 → 堂島入口 (守口方面) 間 (一方向)
中之島西出入口 ⇔ 波除出入口間
生田川出入口 ⇔ 箕谷出入口間
柳原出入口⇔ 神戸長田出入口間

地図データについて

この地図の作成にあたっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用した。「© 2008 財団法人日本デジタル道路地図協会」2007 年 9 月発行を使用。

・この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の 1/2,500 国土基本図を使用したものである。(承認番号) 小田原市指令第 52 号 平成 10 年 4 月 2 日承認
・この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の 2500 分の 1 都市計画図を使用したものである。平成 12 年 養建第 1902 号
・この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の 2,500 分の 1 都市計画基本図を使用したものである。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 平成 12 年度 知都発第 170 号)
・この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の 1/2,500 全図を使用し、調製したものである。(承認番号) 平 10. 近公. 第 34 号
・この地図は大木町長の承認を得て、同町発行の 5,000 分の 1 の地形図を使用し調製したものです。(承認番号 15 大木建第 734 号)
・この地図は、堀金村長の承認を得て 1/2,500 の都市計画図を参照して作成したものです。(承認番号 16 堀第 5417 号)
・この地図は東近江市長の承認を得て、同市発行の地形図 1/2,500 を使用し、調製したものである。(承認番号 東開第 111 号 平成 18 年 2 月 28 日承認)
・この地図は、伊香保町長の承認を得て平成 7 年度作成の 10,000 分の 1 の白図を使用し、調製したものです。(承認番号 伊建農発 229 号 平成 17 年 7 月 14 日承認)
・この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺 1/2500 地形図を使用して作成したものである。(承認番号 :18 東デ共 041 号)
・この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2,500 分の 1 の地形図を使用して作成したものである。(承認番号) 18 都市基交 第 478 号
・この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画 (1/2,500) を使用して調製したものです。(承認番号 平成 17 年津山市使用承認第 5 号)
・この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第 13 号 平成 18 年 5 月 15 日承認)

・この地図は、宇部市長の承認を得て平成 13 年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号 指令宇都第 14 号 平成 18 年 5 月 31 日承認)
・この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。(承認番号 周防建設第 56 号 平成 18 年 5 月 12 日承認)
・この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図 1/10,000 及び東かがわ市都市計画図 1/2,500 を使用して調製したものである。(承認番号平成 18 年 5 月 2 日 18 建第 107 号)
・この測量の成果は、東温市長の承認により、平成 17 年 3 月作成の東温市都市計画図を使用して得たものである。(承認番号 H18 東温都第 174 号)
・この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 350 号 平成 18 年 9 月 19 日承認)
・この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 611 号 平成 19 年 2 月 28 日承認)"
・この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成 19 年 3 月 7 日 指令水緑 -1258
・この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。承認番号森第 18-10 号
・この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図 1/10,000 を使用して調製したものである。(長都政第 477 号 平成 18 年 3 月 28 日承認)"
・この地図は、富山県知事の承認を得て、同県作成 1/5,000 の森林基本図を使用して得たものである。承認番号 森政第 1005 号 (平成 18 年度)"
・この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認 平成 19 年 3 月 1 日 森整第 1561 号
・この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。(承認番号 18 森政第 5-5 号)
・この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 18 年 11 月 24 日付け森第 1286 号)
・この地図は島根県が作成した森林基本図 1:5,000 を原図とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成 19 年 2 月 27 日付け森第 1736 号)
・この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(広島県使用承認林振第 115 号 平成 19 年 2 月 15 日承認)
・この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第 484 号 平成 19 年 1 月 30 日承認)
・この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の 1/5,000 森林基本図を使用したものである。(承認番号 森整第 010634 号 平成 18 年 10 月 4 日承認)
・この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図 (1/5,000) を使用し調製したものである。｛承認番号 18 林第 492 号 (平成 18 年 10 月 6 日)｝
・この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第 993 号・平成 19 年 2 月 14 日)
・この地図は、熊本県知事の承認を得て 5,000 分の 1 の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第 1079 号・平成 19 年 3 月 7 日)
・この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである (承認番号林 18-1 平成 18 年 12 月 5 日)。
・この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである (承認番号林 18-2 平成 19 年 3 月 7 日)。
・この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使 18-1 号 平成 18 年 12 月 8 日)

・この地図は宮崎県知事の承認を得て 5000 分の 1 森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号 使 18-3 号 平成 19 年 3 月 8 日)
・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。(承認番号 平 18 林振第 360 号)
・この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の 1/5,000 全図を使用し、調製したものである。(承認番号) 平成 18 年 5 月 26 日知耕第 590 号 "
・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 5 千分の 1 国土基本図を使用したものである。(承認番号 平 19 総使、第 24 号)
・この地図データの一部は、小樽市長の承認を得て、同市が作成した平成 19 年度臨港道路竣工平面図を複製したものである。(承認番号) 平 21 樽港事第 33 号
・この地図は、森林計画室長の承認を得て静岡県作成の 5000 分の 1 の森林基本図を複製したものである。(承認番号) 平成 21 年森計第 477 号
・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5 千分の 1 森林基本図を使用したものである。(承認番号 平 18 林振第 497 号)

VICS サービスエリアについて

北海道（北見）（旭川）（札幌）（釧路）（函館）、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、石川県、福井県、富山県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

VICS サービスエリアが拡大されても、本製品では新しく拡大されたサービスエリアでのレベル 3（地図表示型）表示はできません。

放送局リストのデータについて

VICS 放送局リスト、AM ·FM 放送局リスト、FM 文字放送局リストのデータは 2008 年 4 月調査現在のものです。放送局の周波数（チャンネル）変更が行われた場合には、受信できない場合や受信した放送局が表示と異なる場合があります。

その他情報提供元

・NTT 情報開発株式会社
・財団法人交通事故総合分析センター
・（株）IMJ モバイルの駐車場データ
・監修：夜景倶楽部　縄手真人（夜景コメント・夜景写真）
・小黒俊雄（写真撮影、百名山・高原植物）
・加藤庸二（写真撮影、名滝百選）
・関係各市区町村観光課·観光協会（写真協力、さくら名所・名水百選）
・おすすめグルメデータは、株式会社昭文社提供のデータを使用しています。

地図バージョンとプログラムバージョンの見かた

1 ナビメニュー → ツール → データ管理 → バージョン情報 を選んで 実行 を押す

環境の設定について

このナビゲーションの設定を変えたり、メニューをカスタマイズしたりすることができます。

T

簡単操作 標準操作

ナビ機能の設定を変える

ナビゲーション機能に関する初期設定を行います。

簡単操作 標準操作

設定内容について

用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。ナビゲーションの設定項目は、簡単操作モード、標準操作モードごとに機能がそれぞれ次のように分類されています。

簡単操作

1 **ナビメニュー** → **設定を変える** を選んで 実行 を押す

▼

地図表示設定	地図表示に関する設定が行えます。
通信／電話設定	電話の接続設定が行えます。
音声操作設定	音声案内に関する設定が行えます。
システム設定	ナビゲーションシステム全般に関する設定が行えます。

標準操作

1 **ナビメニュー** → **設定** を選んで 実行 を押す

▼

地図表示設定	地図表示に関する設定が行えます。
案内設定	ルート設定を行ったときの表示や音声の案内方法ルートの計算方法についての設定が行えます。
インターナビ／VICS 設定	VICS やインターナビに関する設定が行えます。
車両警告設定	急なカーブにさしかかったり、シートベルトなしで走行するなどの場合に警告する設定が行えます。
通信／電話設定	電話の接続設定が行えます。
音声操作設定	音声案内に関する設定が行えます。
システム設定	ナビゲーションシステム全般に関する設定が行えます。

設定を変更する

ナビゲーションの機能設定を変更することができます。

1 簡単操作

ナビメニュー → **設定を変える** を選んで 実行 を押す

標準操作

ナビメニュー → **設定** を選んで 実行 を押す

2 **変更したい設定内容**を選んで 実行 を押す

3 **変更したい項目**を選んで 実行 を押す

4 **設定**を選び 実行 を押す

▼

設定が変更され、直前の画面に戻ります。引き続き設定項目を選んで変更することができます。

簡単操作 標準操作

地図データを更新する

DVD による地図データ更新（スマート全地図更新）の概要を説明します。

お願い

エンジンが停止している状態で以降の操作を行うと、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

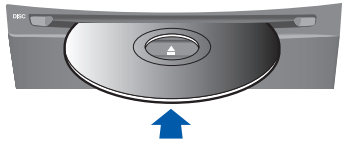
お知らせ

- 地図データ更新は、インターナビ・プレミアムクラブの会員サービスとしてご提供します。会員登録をされていない場合はサービスが受けられません。
  必ず Honda 販売店での会員登録をお願いします。
- 更新時期はインターナビ情報センターからパーソナル・ホームページ、メールなどを通じてご案内します。
- 詳しくは更新用 DVD に添付されている説明書をご覧ください。

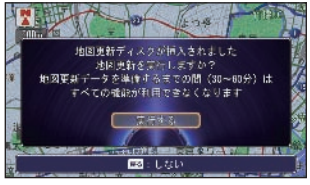
DVD で地図を更新するには

地図データのバージョンアップは DVD を使って行います。

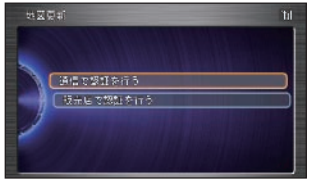
1 地図データ更新用 DVD を本機に挿入する



2 実行する を選んで 実行 を押す

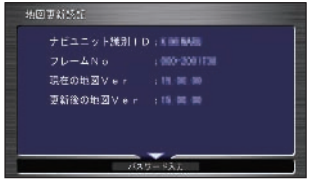


3 いずれかを選んで 実行 を押す



[通信で認証を行う] →手順 7 へ
[販売店で認証を行う] →手順 4 へ

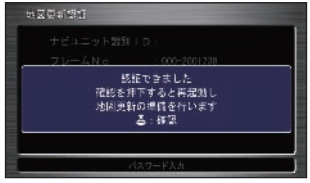
4 ジョイスティックを下に倒して パスワード入力 を選んで 実行 を押す



5 Honda 販売店から入手した **認証用パスワード**を入力する

6 完了 を選んで 実行 を押す

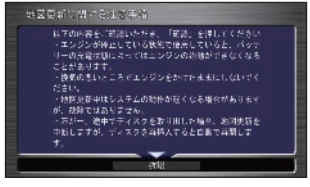
7 実行 を押す



▼

再起動し、約 30 分間更新の準備が行われます。
この間、オーディオ操作を含む全ての機能がご使用になれません。

8 「地図更新に関する注意事項」が表示されましたら内容を読んだ上、確認 を選んで 実行 を押す



▼

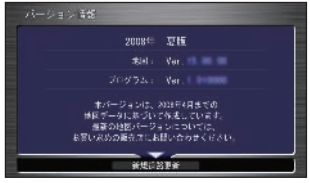
地図データおよび、他の情報の更新が行われます。更新には時間がかかります。

▼

画面の案内にしたがって地図データ更新用 DVD を取り出してください。

お知らせ

- 地図更新が完了するまでの時間はバージョン情報画面 *(P175)* で確認できます。



ただし、更新進捗状況や残り時間はデータ量やシステム状態によって異なります。
- 地図更新中は、Honda インターナビシステムのパフォーマンスが低下しますが故障ではありません。
- 一度、更新された地図は古いバージョンに戻すことはできません。
- 地図更新中は左上に地図更新アイコンを表示します。

地図更新アイコン

- 地図データ更新用 DVD を使用中に DVD を取り出すと更新が中断します。この場合、ナビゲーション機能が使えなくなりますので、再度 DVD を挿入してください。
- 地図更新中にエンジンスイッチを“0”にすると、次回は続きから更新します。

簡単操作 標準操作

オーディオ・テレビの設定を変える

音質を調節するには

オーディオの基本的な音質調節ができます。
また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。

「ナビゲーション画面とオーディオ画面の切り換え」（P92）を操作した後に・・・

1 オーディオ画面表示中にジョイスティックを下に倒して **音質調整** を選んで、実行 を押す

2 **調節項目**を選んで 実行 を押す

3 コマンドホイールを回して調節する

4 実行 を押す

調節項目について

BASS	低音の調節を行います。低音を強調したいときは [+] 方向へ、弱くしたいときは [−] 方向へ移動します。
TREBLE	高音の調節を行います。高音を強調したいときは [+] 方向へ、弱くしたいときは [−] 方向へ移動します。
FADER	前後のスピーカー音量バランスを調節します。 フロントのスピーカー音量を大きくしたいときは［FR］方向へ、リヤのスピーカー音量を大きくしたいときは［RR］方向へ移動します。
BALANCE	左右のスピーカー音量バランスを調節します。左のスピーカー音量を大きくしたいときは［L］方向へ、右のスピーカー音量を大きくしたいときは［R］方向へ移動します。 [L]、[R] の最大値を選ぶとセンタースピーカーが消音します。
車速連動音量	車の速度に連動して音量を自動調整します。車の速度に合わせてより音量を大きくしたい場合は［HI］へ、より小さくしたい場合は［LO］を選びます。この機能を使用しない場合は［OFF］を選んでください。

映像の色を調節するには

テレビやDVDビデオでは色の濃さ、色合いを調節することができます。

「テレビを見る」（P107）、「DVDビデオを再生する」（P110）、「ビデオに切り換える」（P117）のいずれかを操作した後に・・・

1 画面／消 を押す

2 設定する項目を選んで 実行 を押す

3 コマンドホイールを左右に回して調節する

4 実行 を押す

▼

色の調節が完了します。

DVDの初期設定を変更するには

あらかじめ、字幕や音声の言語を設定することができます。あらかじめお好みの設定にしておくと、ディスクを再生するたびに設定を変える必要がなくなります。

「DVDビデオを再生する」（P110）を操作した後に・・・

1 コマンドホイールを回す

DVDビデオの操作メニューが表示されます。

2 停止 を選んで 実行 を押す

3 初期設定 を選んで 実行 を押す

4 **変更したい項目**を選んで 実行 を押す

5 **設定**を選んで 実行 を押す

6 ジョイスティックを下に倒して 設定完了 を選んで 実行 を押す

▼

初期設定の変更が完了します。

困ったときは・・・

「故障かな?」と思ったり、「どうしたらいいの?」と困ったときは、本章をチェックしてみてください。

U

Q & A (よくある質問について)

操作方法や仕様について、よくある質問をまとめています。

ナビゲーション機能について

Q 01 バッテリーを交換したら、現在地が東京になっている。時刻もずれている。どうしたらいい?	**A 01** GPS が測位するまでしばらくお待ちください。 バッテリーからの電源が供給されない状態がしばらく続くと、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし、GPS 衛星からの電波を受信して測位が完了すると、正しい現在地、日時を示します。しばらく待っても改善されない場合は、お近くの Honda 販売店にご相談ください。
Q 02 現在地がよくずれる。なぜ?	**A 02** GPS アンテナ周辺に金属製の物が置かれている可能性があります。 GPS アンテナはインストルメンタルパネルの内部（中央）にあります。GPS アンテナ周辺に物 (金属製のトレー、小銭、携帯電話等) が置かれていないか確認してください。
Q 03 地図の縮尺が 25m から 50m に自動で切り換わった。なぜ?	**A 03** 安全上の配慮から、地図の縮尺を広域にする仕様になっています。 走行速度が約 85km/h を超えると表示できなくなり、約 75km/h 以下になると再表示します。

通信機能について

Q 01 自分の携帯電話は対応しているの？	**A 01** ホームページをご覧ください。 対応機種についてはインターナビ・プレミアムクラブホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。 ホームページ URL： http://www.premium-club.jp/
Q 02 Bluetooth がつながらない！	**A 02** 接続まで時間がかかることがあります。もうしばらくお待ちください。 携帯電話側、Honda インターナビシステム側の双方で接続先を検出するのに時間がかかることがあります。もうしばらくお待ちください。 設定方法が誤っている可能性があります。 **処置①：携帯電話の電源を入れ直してください。** 再度、お手持ちの携帯電話の取扱説明書と併せまして、本書 *「Bluetooth で携帯電話を接続する」(P79)* の操作を行ってください。 **処置②：登録内容を消去してください。** 携帯電話側の登録内容の消去および Honda インターナビシステム側の登録されている携帯電話の消去を行ってください。 その後、本書 *「Bluetooth で携帯電話を接続する」(P79)* の操作を行ってください。

・・・次ページにつづく

通信機能について（つづき）

Q 03 Bluetooth の設定方法がわからない！	**A 03** ホームページをご覧ください。 インターナビ・プレミアムクラブホームページの「対応通信機器について」のページで機種ごとの設定手順をご説明した PDF を提供しております。 ホームページ URL： http://www.premium-club.jp/
Q 04 インターナビ・プレミアムクラブの暗証番号を忘れてしまった。	**A 04** インターナビ・プレミアムクラブサポートデスクにご連絡の上、再発行の手続きをお取りください。 TEL：0120-738147（会員専用） メールアドレス：member@premium-club.jp 営業時間： 月～土曜　9 時 ～ 12 時　13 時 ～ 18 時 祝祭日、夏期休暇、年末年始を除く
Q 05 通信費はどのくらいかかる？	**A 05** インターナビ VICS の受信 1 回あたり 150 ～ 200 パケット程度です。 通信費はお客様と携帯電話会社との契約プランにより異なります。

地図データについて

Q 01 他メーカーの地図ディスクは使えるの？	**A 01** 使用できません。 本機は市販されている CD や DVD の地図ディスクには対応しておりません。
Q 02 最新の地図データの更新 / 入手方法はどうするの？	**A 02** 地図データ更新用 DVD をお配りいたします。(スマート全地図更新) インターナビ・プレミアムクラブの会員サービスとして初回車検前に 1 回無料で全データを更新する地図データ更新用 DVD を指定のディーラー (My ディーラー) 経由でお配りします。 また、有料での更新も承ります。地図更新の時期についてはインターナビ・プレミアムクラブパーソナル・ホームページや電子メールなどでお知らせしますので、必ず会員登録をお願いします。
Q 03 新しい道ができているが、反映されている地図データはありますか？	**A 03** internavi 情報から確認、ダウンロードができます。(新規道路データ配信) 通信機能を使った「internavi 情報」から新設道路のデータを確認 / 取得ができます。
Q 04 地図を更新したあと、前の地図バージョンに戻すことはできますか？	**A 04** できません。 一度、最新の地図バージョンに更新すると、前のバージョンに戻すことはできません。

・・・次ページにつづく

地図データについて (つづき)

Q 05 DVD を使った地図データの更新 (スマート全地図更新) 中に DVD を取り出すとどうなるの？

A 05 一部の機能が使用できなくなる場合があります。

地図データ更新中に DVD を取り出すと、更新を中断します。中断中は更新が終了していない機能が一部使えなくなることがあります。ナビゲーション機能をご使用になるときは、再度地図データ更新用 DVD を挿入してください。

Q 06 ルートの周辺以外の新しい道路のデータ (新規道路データ配信) を取得する方法はありますか？

A 06 internavi 情報から確認、ダウンロードができます。

[メニュー] → [internavi 情報] → [新規道路データ] に提供データの一覧を表示します。ジョイスティックを下に倒して [全道路取得] を選び [実行] ボタンを押して、ダウンロードしてください。

→「新しい道路データを取得する」(P86)

ナビゲーションシステム内の道路が新しい道路に更新されます。

Q 07 新しい道路のデータ (新規道路データ配信) のダウンロードは有償ですか？

A 07 約 1 年間、無料でダウンロードできます。

HDD に収録されている地図データの発行日から約 1 年間、無料でダウンロードできます。
詳しくはインターナビ・プレミアムクラブサポートデスクにご確認ください。

TEL：0120-738147（会員専用）

メールアドレス：member@premium-club.jp

営業時間：9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 19:00
土・日・祝日・年末年始を除く

ダウンロードにかかる通信費はお客様のご負担となります。提供期間終了後はスマート全地図更新を行わないと新しい道路データのダウンロード更新はできません。

オーディオ機能について

Q 01 音楽CDのタイトル情報が取得できない！

A 01 すべてのタイトル情報が取得できるわけではありません。

→「タイトル情報を取得する」(P128)

すべての音楽 CD のタイトル情報をサポートしているわけではありません。
また、工場出荷時期以降に発売された CD について、ハードディスク内のタイトル情報では未対応となります。
通信機能をご利用いただきますと、インターネットを利用したタイトル情報の取得が可能となりますので、工場出荷時期以降に発売された CD のタイトル情報でも取得できる可能性があります。

Q 02 地上デジタル放送に対応していますか？

A 02 地上デジタル放送の「ワンセグ放送」に対応しています。

地上デジタル放送の「ハイビジョン放送 (HDTV)」には対応しておりません。
また、アナログ放送にも対応しておりません。

付録

V

ナビ専門用語集

Honda インターナビに関する専門用語を集めました。

インターナビ・プレミアムクラブ *(→ P74)*
Honda 純正インターナビ対応ナビゲーションシステム（Honda インターナビシステム）オーナーの方にご加入いただく会員制度です。Honda 独自のテレマティクスサービス、無償・有償の地図更新サービス (スマート地図更新サービス)、パソコン、携帯電話のパーソナル・ホームページなどさまざまなドライブサポートをご提供します。

オートリルート
ルート案内中に、曲がるべき交差点で曲がれなくておすすめのルートから離れてしまったとき、自動的に他のルートを探して元のルートに戻す機能です。

音声コマンド
Honda インターナビシステムを操作することができる言葉です。音声コマンドを認識すると、話したコマンドに応じて、Honda インターナビシステムの操作を実行します。

カスタマイズメニュー *(→ P41)*
よく使う機能を 1 画面に集めておくことができるメニューのことです。標準操作モードのみの機能です。

傾斜センサー
自車の上り、下りを調べる部品です。

結露 *(→ P88)*
真冬に車内を暖かくしていると、窓ガラスが曇ってきます。これは、車内の空気中にある水蒸気が外気で急速に冷やされて水滴になるためです。このような状態を結露と言います。寒いとき、暖房を始めたばかりの車内などでは、ディスクが結露しやすくなります。

自車 *(→ P20)*
この本機を装着しているお客様の車のことです。

車速センサー
車の走行速度を測定する部品です。

振動ジャイロセンサー
車の方向を調べる部品です。

走行軌跡 *(→ P20)*
地図には、自車が走ってきた道に印 (点線) がつきます。この印 (点線) を走行軌跡と言います。

測位
GPS 衛星からの電波を受信して、自車の位置を測定することです。

測位システム
車の方向 (振動ジャイロセンサー)、車の走行速度 (車速センサー) を調べて、自車位置を決める部品です。

ダイナミックレンジコントロール
DVD ビデオ再生時に小音量と大音量の音の幅を一定に制御 (ダイナミックレンジコントロール) し、小さな音や大きな音でもききやすくする機能です。

駐車場オートガイド *(→ P61)*
推奨する駐車場を自動的に案内する機能です。*「駐車場セレクトを設定する」(P60)* で条件を設定していないときは現在地から駐車場までの距離、駐車場から目的地までの距離などを考慮した駐車場を推奨します。

駐車場セレクト *(→ P60)*
インターナビ VICS の駐車場情報をあらかじめ設定した条件で、表示することができる機能のことです。表示する優先順位を決めたり表示件数を絞り込むことができます。

二ヶ国語放送 *(→ P109)*
ひとつのチャンネルで同時に「主音声」と「副音声」に分けた 2 種類の言語を放送しているものを言います。
例）主音声＝日本語、副音声＝英語

パーソナル・ホームページ *(→ P54)*
インターナビ・プレミアムクラブが提供するパソコン・携帯電話向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり車のメンテナンス状況を管理することができます。

非表示設定データ
お客様自身で非表示登録して、個別に表示させないようにした施設マーク施設のことです。実際にはなくなった施設なのに、地図データに残っているとき、非表示登録しておくと便利です。
“最大 200 件まで登録できます。

ビーコン
道路脇に設置された、VICS 情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報をここから送信します。
(光 / 電波ビーコンは接続できません。)

物理チャンネル番号 *(→ P109)*
リモコン番号とは異なり、実際に送信されているチャンネル番号 (13ch ～ 62ch まで) のことを言います。

プロバイダ *(→ P81)*
インターネットをするための接続業者のことです。インターネットをするためには必ずプロバイダと契約が必要になります。

マップコード *(→ P62)*
特定の場所の位置データをコード化し、1 ～ 12 桁の番号と「*」(アスタリスク) でその場所を特定することができます。従来、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。

MAPCODE®

※ マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。

マップマッチング
測位システムが測位する位置は、実際に走行している道路から外れた位置に自車位置マークを表示するなど、地図上で誤差が生じることがあります。マップマッチングは、走行軌跡と地図をコンピューターで照合してずれを補正し、自動的に自車位置マークを道路上に表示させる機能です。

マルチサービス *(→ P109)*
1 つのチャンネルで複数の番組を放送できるサービスです。

メディア *(→ P92)*
本書では、CD、ラジオ、テレビ、HDD サウンドコンテナなどの視聴覚情報のことを総称して「メディア」と表現し説明しています。

ユーザー施設マーク
お客様自身で登録したランドマーク施設のことです。地図データにはないランドマーク施設を追加するときに便利です。
“最大 200 件まで登録できます。

施設マーク (→ P48)
お店や施設を、地図上で見やすくするために絵で表した目印です。

リモコン番号 (→ P109)
放送局ごとに決められているリモコンのボタン用の番号です。

リンク旅行時間 (→ P163)
交差点から交差点までなどで区切られた区間（リンク）の通過所要時間のことを言います。Honda インターナビシステムは主にこの情報を積算することでルート計算を行います。
（FM-VICS データには一般道路のリンク旅行時間は含まれていません。）

ワンセグ (→ P107)
携帯電話やカーナビなどの移動端末向け地上デジタルテレビ放送のことです。
別名「1seg」「1 セグメント放送」「1 セグ放送」で、地上デジタル放送の 1 つのチャンネルを 13 個のセグメントに分割し、そのうち 1 つのセグメントを使用していることから、「1 セグ＝ワンセグ」と呼ばれています。
ワンセグは放送方式の特性上、従来のアナログ放送に比べチャンネルの切り換え時間が長くなります。

ワンセグ 1SEG

ハイビジョン放送 (HDTV) の地上デジタルテレビ放送は 12 セグメント使用されています。

ワンプッシュメニュー (→ P41)
地図の向きを変えたり、前回検索した地点にカーソルを合わせる操作をいち早くできるメニューです。

Bluetooth(ブルートゥース) (→ P73)
パソコン、ミュージックプレーヤー、デジタルカメラなどの電子機器どうしをワイヤレスで通信できる最先端のテクノロジー規格です。

Bluetooth®

Honda インターナビシステムでは、Bluetooth 対応の携帯電話をケーブルを使わずに接続し、通信機能を使用することができます。

※ Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。

EPG (→ P109)
「Electronic Program Guide」の略で、テレビに番組表を表示させるシステムのことです。

GPS(ジー・ピー・エス)(→P20)

GPS は、「Global Positioning System (グローバル・ポジショニング・システム)」の略称です。GPS は、米国が開発運用しているシステムで、高度約 21,000km の宇宙空間で周回している 3 つ以上の GPS 衛星から地上に放射される電波を同時に受信し、現在位置を知ることができるシステムです。

MP3(エム・ピー・スリー)(→P100)

「MPEG-1 Audio Layer3」の略称です。MPEG とは「Moving Pictures Experts Group」の略でビデオ CD などに採用されている映像圧縮規格です。MP3 は MPEG の音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式の一つで、人間の耳で聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を処理することにより、高音質で少ないデータ容量のファイルを作ることができます。音楽 CD の内容を約 1/10 のデータ容量に圧縮することができるため、約 10 枚分の音楽 CD を 1 枚の CD-R/RW へ記録することが可能になります。

VICS(ビックス)(→P159)

VICS(Vehicle Information and Communication System: 道路交通情報通信システム) とは、1996 年春、首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報を運転者に伝えるための通信システムです。VICS 情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見ることもできます。

※ VICS は、(財) 道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICS リンク

VICS 情報が提供 (予定を含む) されている道路区間を、交差点やインターチェンジなどで分割し、番号を付けた区間のことです。
インターナビ VICS も同じ番号体系を利用し、フローティングカーシステムによって VICS データの未提供リンクを補っています。

WMA(ダブリュー・エム・エー)(→P100)

「Windows Media Audio」の略称で、Microsoft 社の音声圧縮フォーマットです。MP3 よりも高い圧縮率で音声データを圧縮する方式です。
WMA は、著作権保護機能 (DRM) をサポートしており、著作権で保護された WMA ファイルを再生するには、ライセンスキーが発行されたプレイヤーに限定されています。本機では著作権で保護された WMA ファイルについては再生することができません。

※ Microsoft、Windows Media、は米国 MicrosoftCorporation の米国およびその他の国における登録商標です。

3 桁チャンネル番号 (→P109)

マルチ編成でそれぞれの番組を区別するためにリモコン番号と組み合わされた番号のことです。

例) リモコン番号が “5” のとき
ワンセグでは 600 番台から始まり、
1 つ目の番組は「651」、
2 つ目の番組は「652」、
3 つ目の番組は「653」となります。

リモコン番号が “10” のとき
「701」、「702」、「703」となります。

3D ハイブリッドセンサー

車の方向（振動ジャイロセンサー）、車の高度差（傾斜センサー）、車の走行速度（車速センサー）を測定して、自車位置を決める部品です。

3G(第 3 世代携帯電話)

第 3 世代携帯電話とは、「IMT-2000」規格に準拠した ITU(国際電機通信連合) によって定められたデジタル携帯電話の方式の総称です。第 2 世代携帯電話方式 (PDC など) と比べて、高速なデータ通信が行えます。
音質の良い通話や映像の配信など、さまざまな通信サービスを行うことができます。

画面マップ

各ボタン、各メニューを選んだときに使えるおもな機能のメニューについて説明します。

簡単操作モード

ナビメニュー

音声音量を変える ⇒

P22

音声による案内の音量を調節できます。また音声を消すこともできます。

設定を変える ⇒

地図表示設定 ⇒

時計を表示するかどうかを設定できます。

通信／電話設定 ⇒

電話の接続や通信の接続の設定を変更できます。

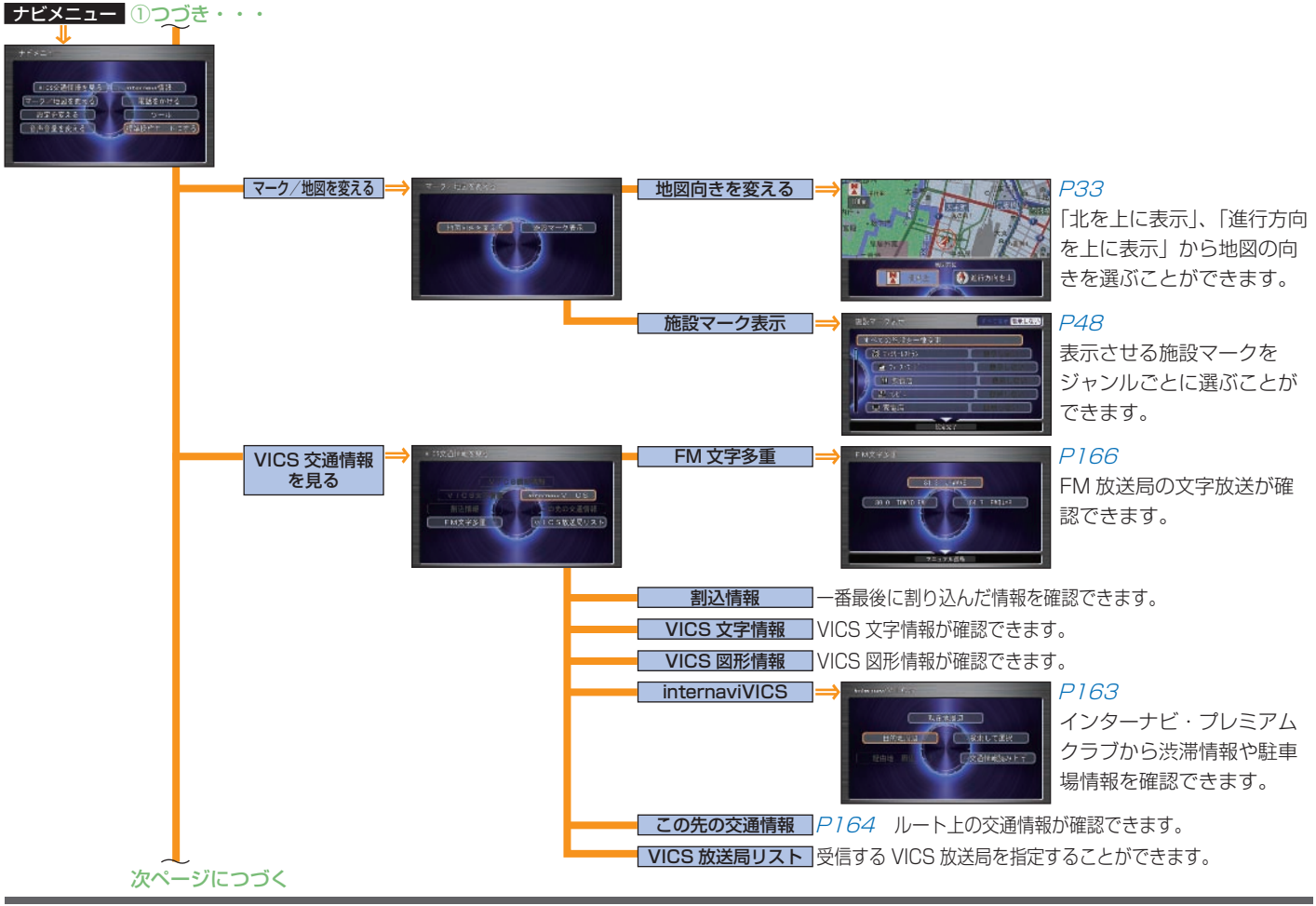
音声操作設定 ⇒

音声操作に関する設定を変更できます。

システム設定 ⇒

ナビゲーションシステム全般に関する設定を変更できます。

次ページ①につづく



P33
「北を上に表示」、「進行方向を上に表示」から地図の向きを選ぶことができます。

P48
表示させる施設マークをジャンルごとに選ぶことができます。

P166
FM 放送局の文字放送が確認できます。

一番最後に割り込んだ情報を確認できます。

VICS 文字情報が確認できます。

VICS 図形情報が確認できます。

P163
インターナビ・プレミアムクラブから渋滞情報や駐車場情報を確認できます。

P164 ルート上の交通情報が確認できます。

受信する VICS 放送局を指定することができます。

ナビメニュー つづき・・・

internavi 情報 ⇒

P83

さまざまなニュースやお知らせを確認することができます。

電話をかける ⇒

発信着信履歴 ⇒

電話の発信履歴、着信履歴を表示することができます。

電話帳 ⇒

電話帳を確認・編集し、登録先に電話をかけることができます。

番号入力発信 ⇒

電話番号を入力して電話をかけることができます。

QQ コール ⇒

登録（有料サービス）すると、緊急用の電話番号と現在地のマップコードが表示されるようになります。

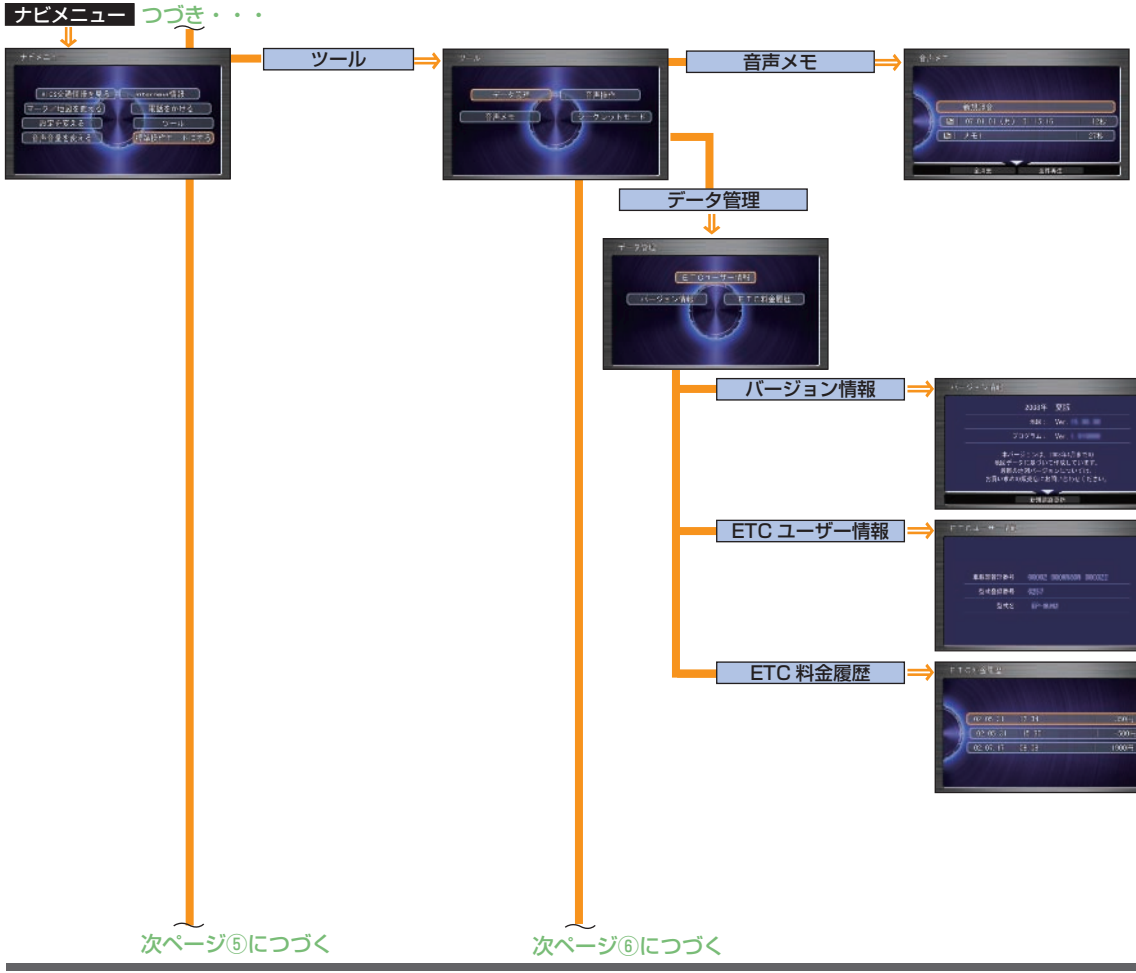
ワンタッチダイヤル 1～5

よく使う電話番号を登録し、すばやく電話をかけることができます。

次ページ③につづく

次ページ④につづく

ナビメニュー
③つづき・・・
④つづき・・・
サブメニュー▼
通信/電話設定
電話の接続や通信の接続の設定を変更できます。
ワンタッチダイヤル設定
ワンタッチダイヤルの設定を変更できます。
緊急連絡先
緊急連絡先を登録しておき、すばやく電話をかけることができます。
近くのロードサービス
近くのロードサービスを登録しておき、すばやく電話をかけることができます。
次ページにつづく



P170
音声を録音・再生できます。

P175
ナビゲーションシステムのバージョン情報を確認することができます。

ETC 車載器のユーザー情報を確認することができます。

ETC 料金の履歴を確認することができます。

ナビメニュー ⑤つづき・・・

⑥つづき・・・

音声操作 ⇒

声を覚えさせる

ユーザーごとの声を学習させることができます。

音声操作ガイド

P152

音声操作の方法を説明した簡単なガイドを確認することができます。

発話例

拡張モード時に音声操作に必要な発話コマンドの例を確認することができます。

設定

P147

音声操作に関する設定を変更することができます。

シークレットモード ⇒

P171

電話帳やマークの表示をパスワードで規制することができます。

標準操作モードにする P29

標準操作モードに切り換えることができます。

目的地／ルート

目的地を消去する P72

目的地を消去します。

施設のジャンルで探す ⇒

P57

ジャンルごとに施設を探すことができます。

自宅に帰る（自宅を登録する） P67

自宅へのルートを設定します（自宅を登録します）。

名称／番号で探す ⇒

施設の名前で探す ⇒

P56

施設の名称を入力して場所を探します。

電話番号で探す ⇒

P55

電話番号から場所を探します。

住所で探す P59

住所から場所を探します。

internavi ドライブ情報

次ページにつづく

目的地／ルート　つづき・・・

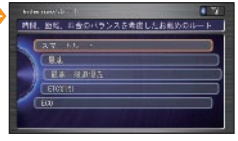
ルートを変える ⇒

P70
住所から場所を探します。

誘導一時中断（誘導再開）　*P71*
ルート案内を一時中止、再案内できます。

ルート再計算　*P71*
ルートを計算しなおします。

internavi ルート取得 ⇒



P71
Internavi を利用してルートを設定します。

ルート全体表示 ⇒

P71
すべてのルートを確認できる地図を表示できます。

経由地○スキップ　経由地をスキップすることができます。

現在地で 実行
（ワンプッシュメニュー）

地図向きを変える　*P33*
「北を上に表示」、「進行方向を上に表示」に地図の向きを切り換えることができます。

internavi ダイレクト ⇒

P85
internavi ダイレクトメニューを表示できます。

付録
V

標準操作モード

ナビメニュー

音声音量設定

P22

音声による案内の音量を調節できます。
また、音声を消すこともできます。

設定

地図表示設定

地図表示や地図色、地図に表示するアイコンなどを設定できます。

案内設定

ルート案内に関する設定を変更できます。

インターナビ／VICS 設定

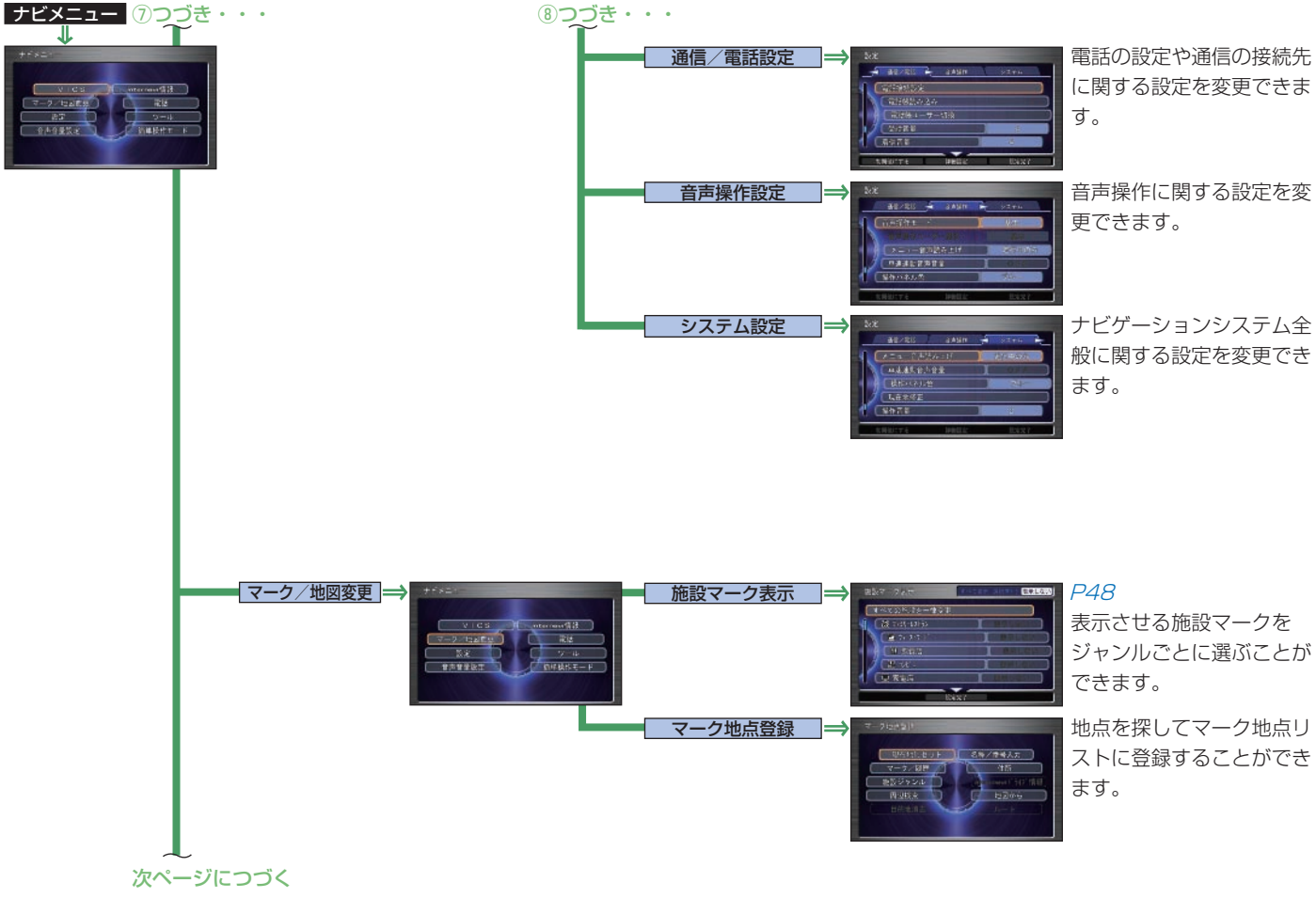
インターナビや VICS に関する設定を変更できます。

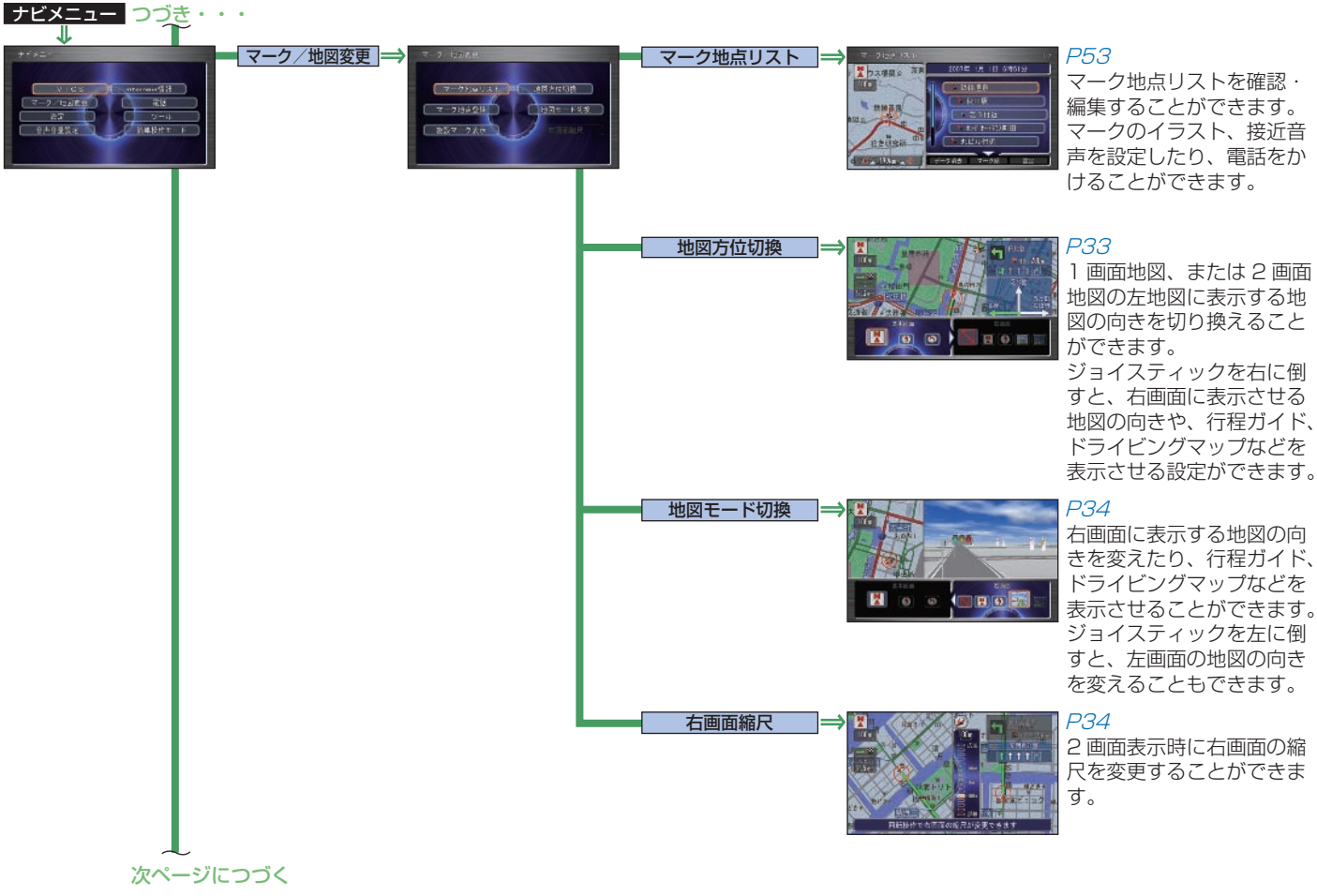
車両警告設定

車両の警告に関する設定を変更できます。

次ページ⑦につづく

次ページ⑧につづく


ナビメニュー
⑦つづき・・・
⑧つづき・・・
通信／電話設定
電話の設定や通信の接続先に関する設定を変更できます。
音声操作設定
音声操作に関する設定を変更できます。
システム設定
ナビゲーションシステム全般に関する設定を変更できます。
マーク／地図変更
施設マーク表示
P48
表示させる施設マークをジャンルごとに選ぶことができます。
マーク地点登録
地点を探してマーク地点リストに登録することができます。
次ページにつづく

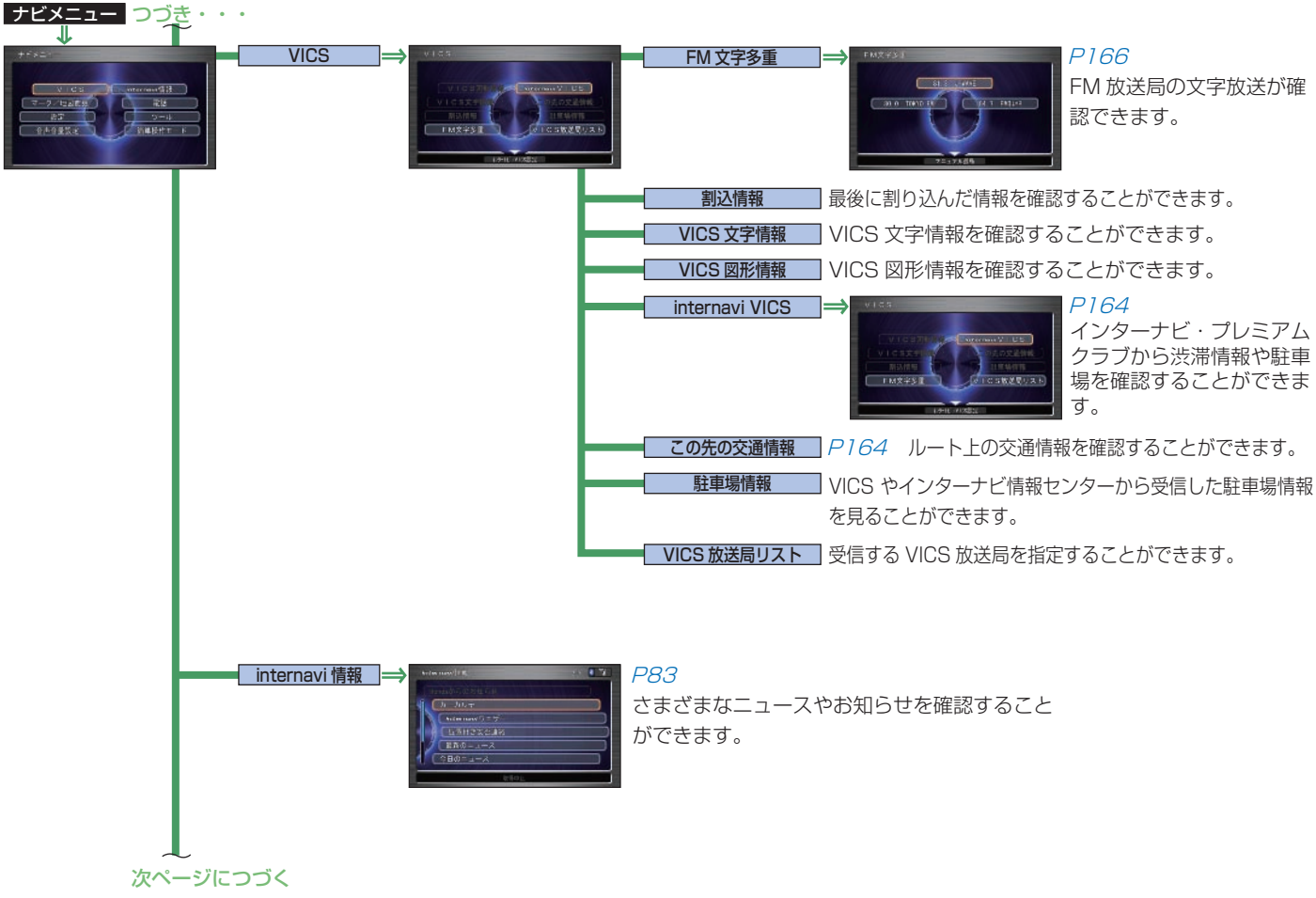


P53
マーク地点リストを確認・編集することができます。マークのイラスト、接近音声を設定したり、電話をかけることができます。

P33
1 画面地図、または 2 画面地図の左地図に表示する地図の向きを切り換えることができます。
ジョイスティックを右に倒すと、右画面に表示させる地図の向きや、行程ガイド、ドライビングマップなどを表示させる設定ができます。

P34
右画面に表示する地図の向きを変えたり、行程ガイド、ドライビングマップなどを表示させることができます。
ジョイスティックを左に倒すと、左画面の地図の向きを変えることもできます。

P34
2 画面表示時に右画面の縮尺を変更することができます。


ナビメニュー
つづき・・・
VICS
FM 文字多重
P166
FM 放送局の文字放送が確認できます。
割込情報
最後に割り込んだ情報を確認することができます。
VICS 文字情報
VICS 文字情報を確認することができます。
VICS 図形情報
VICS 図形情報を確認することができます。
internavi VICS
P164
インターナビ・プレミアムクラブから渋滞情報や駐車場を確認することができます。
この先の交通情報
P164 ルート上の交通情報を確認することができます。
駐車場情報
VICS やインターナビ情報センターから受信した駐車場情報を見ることができます。
VICS 放送局リスト
受信する VICS 放送局を指定することができます。
internavi 情報
P83
さまざまなニュースやお知らせを確認することができます。
次ページにつづく

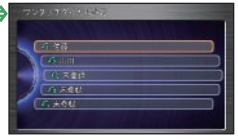
ナビメニュー
つづき・・・
電話
発着信履歴
電話の発信履歴、着信履歴を表示することができます。
電話帳
電話帳を確認・編集し、登録先に電話をかけることができます。
番号入力発信
電話番号を入力して電話をかけることができます。
QQ コール
登録（有料サービス）すると、緊急用の電話番号と現在地のマップコードが表示されるようになります。
ワンタッチダイヤル 1～5
よく使う電話番号を登録し、すばやく電話をかけることができます。
次ページ⑨につづく
次ページ⑩につづく

ナビメニュー ⑨つづき・・・ ⑩つづき・・・

サブメニュー▼

通信/電話設定 電話の設定や通信の接続先を設定することができます。

ワンタッチダイヤル設定 ⇒



ワンタッチダイヤルの設定を変更できます。

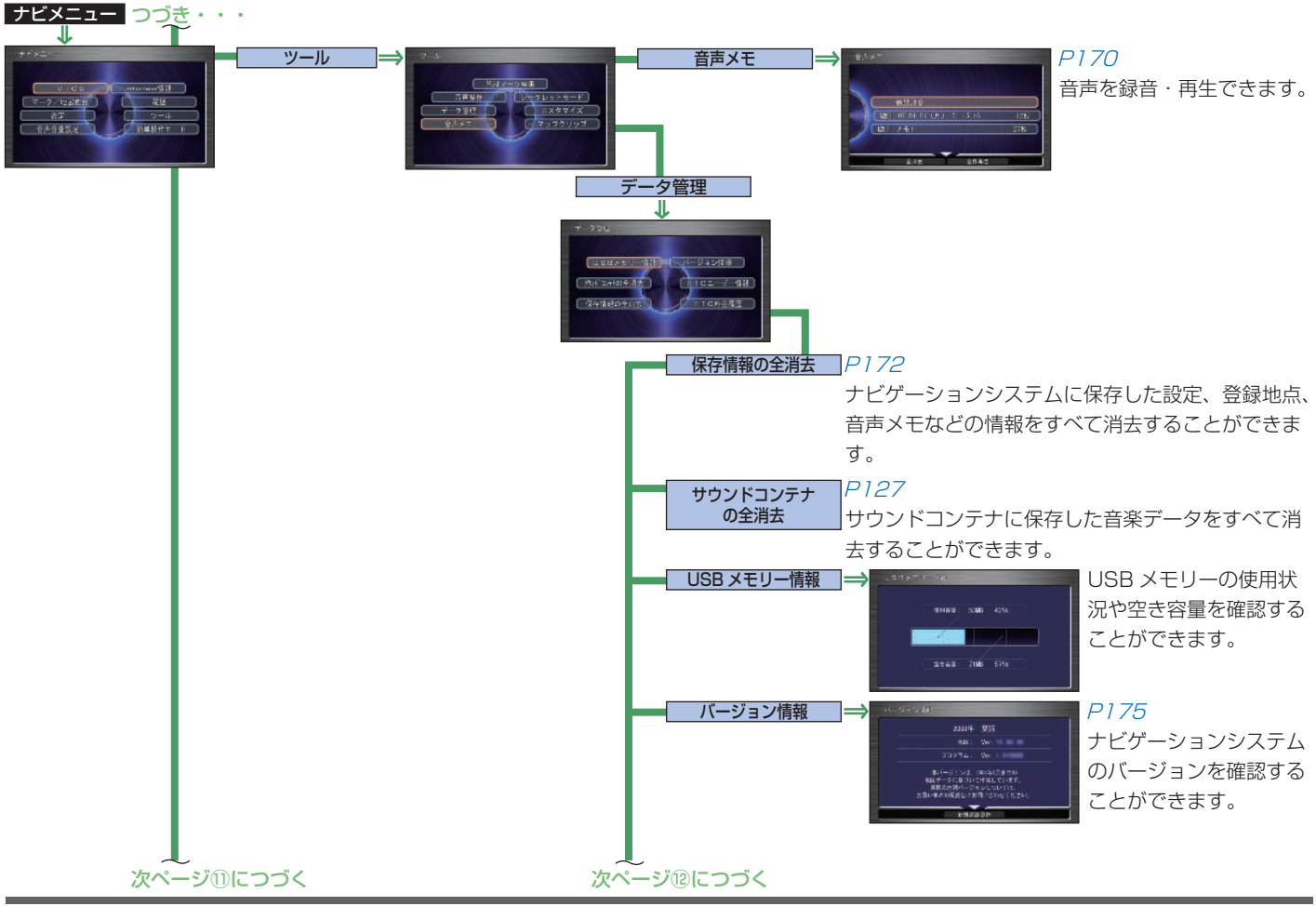
緊急連絡先 ⇒

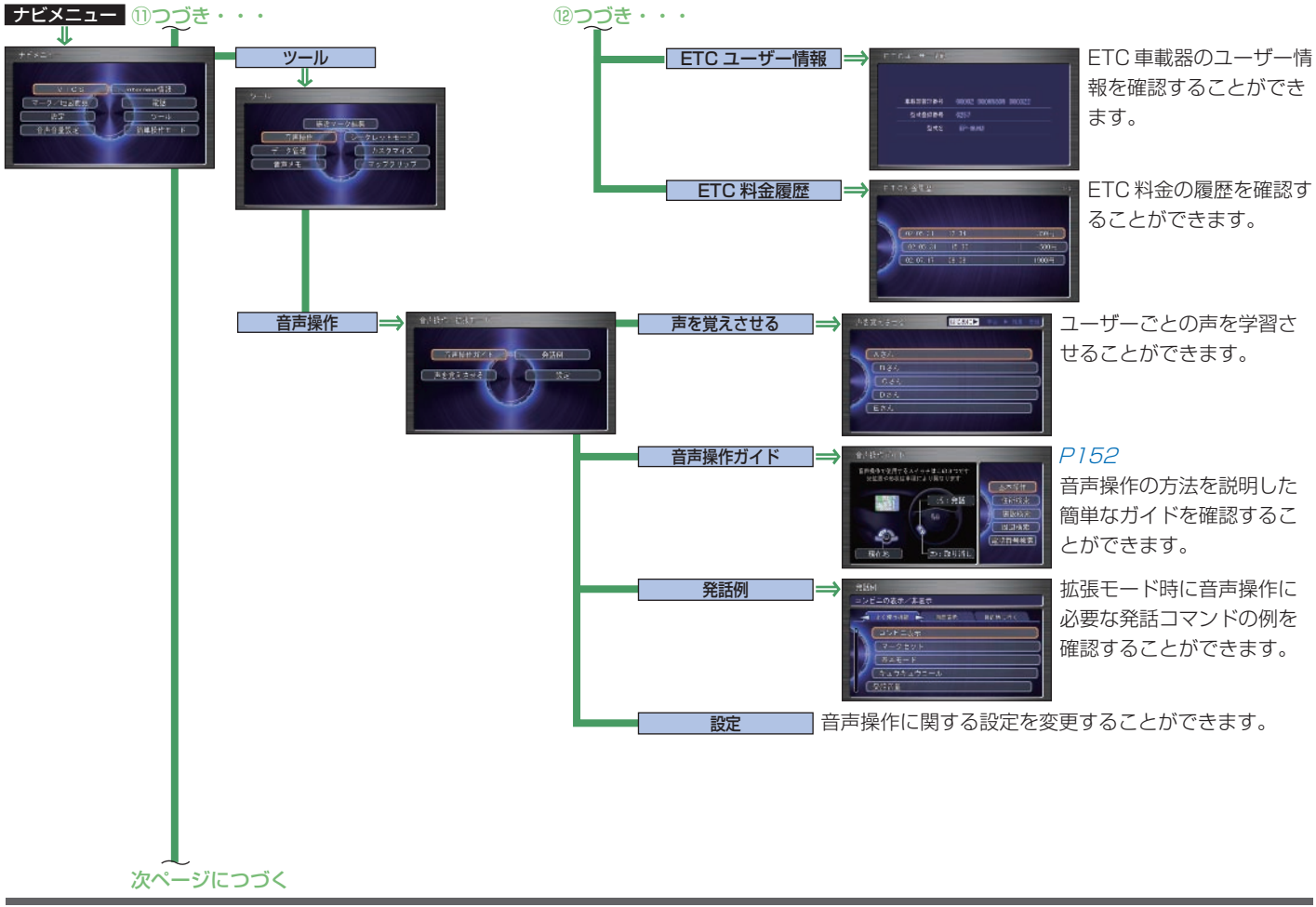
緊急連絡先に電話をかけることができます。

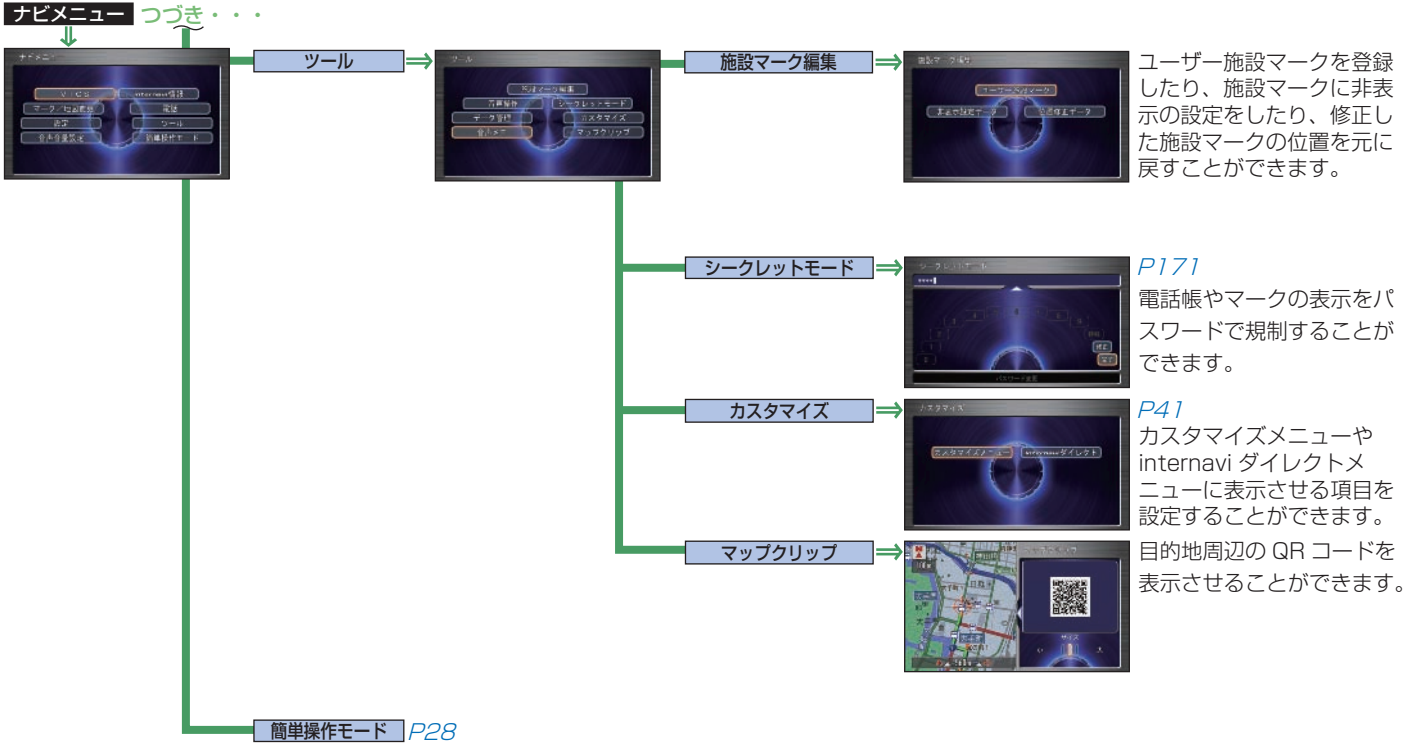
近くのロードサービス ⇒

近くのロードサービスに電話をかけることができます。

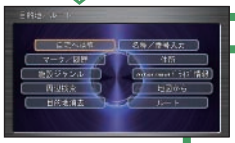
次ページにつづく


ナビメニュー
つづき・・・
ツール
音声メモ
P170
音声を録音・再生できます。
データ管理
保存情報の全消去
P172
ナビゲーションシステムに保存した設定、登録地点、音声メモなどの情報をすべて消去することができます。
サウンドコンテナの全消去
P127
サウンドコンテナに保存した音楽データをすべて消去することができます。
USB メモリー情報
USB メモリーの使用状況や空き容量を確認することができます。
バージョン情報
P175
ナビゲーションシステムのバージョンを確認することができます。
次ページ⑪につづく
次ページ⑫につづく


ナビメニュー
⑪つづき・・・
ツール
音声操作
⑫つづき・・・
ETC ユーザー情報
ETC 車載器のユーザー情報を確認することができます。
ETC 料金履歴
ETC 料金の履歴を確認することができます。
声を覚えさせる
ユーザーごとの声を学習させることができます。
音声操作ガイド
P152
音声操作の方法を説明した簡単なガイドを確認することができます。
発話例
拡張モード時に音声操作に必要な発話コマンドの例を確認することができます。
設定
音声操作に関する設定を変更することができます。
次ページにつづく


ナビメニュー
つづき・・・
ツール
施設マーク編集
ユーザー施設マークを登録したり、施設マークに非表示の設定をしたり、修正した施設マークの位置を元に戻すことができます。
シークレットモード
P171
電話帳やマークの表示をパスワードで規制することができます。
カスタマイズ
P41
カスタマイズメニューやinternavi ダイレクトメニューに表示させる項目を設定することができます。
マップクリップ
目的地周辺の QR コードを表示させることができます。
簡単操作モード
P28

目的地／ルート



- 目的地消去 P72 目的地を消去することができます。
- 周辺検索 ⇒

  - 現在地周辺 P58 現在地周辺の施設を探すことができます。
  - 経由地周辺 P58 経由地周辺の施設を探すことができます。
  - ルート周辺 P58 ルート沿いの施設を探すことができます。
  - 目的地周辺 P58 目的地周辺の施設を探すことができます。
  - よく使う周辺検索 1～4 P58 周辺検索の条件を選んで施設を探すことができます。
  - 編集▼ P53 よく使う周辺検索として、周辺検索の条件を編集することができます。
- 施設ジャンル ⇒

P57 施設のジャンルから目的地を探すことができます。
- マーク／履歴 ⇒

  - よく行く地点 ⇒

P49 よく行く地点を登録します。登録したよく行く地点を目的地・経由地に設定することができます。（→ P50）
  - 目的地履歴 ⇒

P66 過去に行った場所を目的地・経由地に設定することができます。
  - マーク地点リスト ⇒

P67 登録したマークの場所を目的地・経由地に設定することができます。
- 自宅へ誘導（自宅登録） P67 自宅へのルートを設定します。（自宅を登録します）

次ページにつづく

P49
電話番号から場所を探します。

P62
マップコードを入力して場所を指定します。

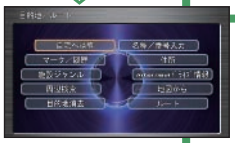
施設名を入力して施設を探すことができます。

P62
郵便番号を入力して場所を指定します。

P57
ジャンルを入力して施設を探すことができます。

P59
住所から場所を探すことができます。

目的地／ルート つづき・・・



internavi ドライブ情報

インターナビ情報センターの情報を利用して目的地を設定することができます。

地図から

先ほどの地図

前に表示した地図を表示して、目的地・経由地を設定することができます。

現在地から

現在地周辺の地図を表示して、目的地・経由地を設定することができます。

ルート

誘導一時中断（誘導再開）

P71 ルート案内を一時中断（再開）することができます。

迂回距離指定（設定）

P72
通りたくないエリアの距離を設定して、ルートを再計算することができます。

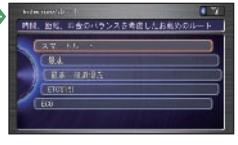
6 ルート表示

計算条件の違う別のルート候補からお好みのルートに変更することができます。

ルート再計算

P71 ルートを計算しなおします。

internavi ルート取得



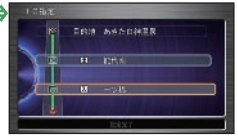
P71
ルートの目的を選んで、インターナビ・プレミアムクラブからルートを取得して、設定することができます。

次ページ⑬につづく

次ページ⑭につづく

目的地／ルート　⑬つづき・・・

⑭つづき・・・

- ルート条件変更 ⇒ P72
  設定されているルートを、計算条件を変えて再計算することができます。
- IC 指定 ⇒  P72
  高速道路の入口と出口のインターチェンジを指定することができます。
- ルート全体表示 ⇒ P71
  すべてのルートが確認できる地図を表示することができます。
- 経由地リスト ⇒ P72
  設定されているルートの経由地を確認・編集することができます。
- 経由地○スキップ P72　経由地をスキップすることができます。

現在地で（実行）（カスタマイズメニュー） P41

- internavi ダイレクト ⇒ P85
- カスタマイズメニュー編集▼　カスタマイズメニューにお好みの項目を設定することができます。

さくいん

ア行

ア

新しい道路のデータを取得する 86
案内開始 65
案内の音量を調節する 22

イ

インターナビ・ウェザー 84
　確認する 84
インターナビ・プレミアムクラブ 74
インターナビ VICS 163
　インターナビ・フローティングカーシステム 163
　インターナビ・フローティングカー情報 163
　フローティングカーデータ ...163
インターナビ・フローティングカーシステム 163
インターナビ・フローティングカー情報 163

エ

映像の色を調節する 181
選ぶ
　携帯電話 80
　接続先 81
　接続方法 81

オ

オーディオの設定
　音質を調節する 180
お問い合わせ、ご相談窓口 224
音楽 CD
　きく 98
　サブメニュー 99
　操作画面 98
音質を調節する 180
音声操作 143
　音声操作ガイド 152
　音声操作モード 147
　操作の流れ 144
　発話のポイント 145
音声メモ 170

カ行

カ

確認する
　インターナビ・ウェザー 84
　気象情報 84
　Honda からのお知らせ 83
　VICS 情報 159
カスタマイズメニュー 41
画面／消ボタン 19,39
画面の見かた
　音楽 CD のサブメニュー画面 99
　音楽 CD の操作画面 98
　カスタマイズメニュー 41
　画面 / 消ボタンを押したとき...39
　簡単操作モードに切り換える...28
　気象情報 84
　交通情報の操作画面 97
　地図をスクロールしたとき....40
　テレビのサブメニュー画面 ...109
　テレビの操作画面 108
　ナビゲーション画面 20
　ナビメニューボタンを押したとき 38
　標準操作モードに切り換える...29
　目的地 / ルートボタンを押したとき 36,37
　ラジオのサブメニュー画面 96
　ラジオの操作画面 95
　HDD サウンドコンテナのサブメニュー 122
　HDD サウンドコンテナの操作画面 121
　HDD サウンドコンテナの編集／検索メニュー 123
　iPod のサブメニュー画面...106
　iPod の操作画面 105
　MP3/WMA/AAC ディスクのサブメニュー画面 101
　MP3/WMA/AAC ディスクの操作画面 100
　USB メモリーのサブメニュー 103
　USB メモリーの操作画面 ..102
　DVD ビデオのサブメニュー 112,115
　DVD ビデオの操作画面 111,113,114,116

キ

きく
　音楽 CD 98
　交通情報 97
　ラジオ 95
　HDD サウンドコンテナ 121

付録

V

ケ

警告灯サポート.....168

携帯電話

選ぶ.....80

接続する.....76,77,78,79

登録する.....80

現在地の地名.....20

現在地ボタン.....19

コ

豪雨・地震.....44

高速ガイド.....34,44

施設を確認する.....45

交通情報

きく.....97

行程ガイド.....34,44

合流案内.....43

コマンドホイール.....19

サ行

サ

最近行った場所にもう一度行く.....66

再生できるディスクの種類.....90

サブディスプレイ.....19

シ

シークレットモード

解除する.....171

設定する.....171

事故多発地点案内.....43

自車位置マーク.....20

施設マーク

分類ごとに選ぶ.....48

自宅

位置を変更する.....32

自宅に帰る.....67

登録する（簡単操作）.....30

登録する（標準操作）.....31

実行ボタン.....19,23

渋滞情報.....160,165

縮尺を切り換える.....21

ジョイスティック.....19,23

消去する

音声メモ.....170

保存データ.....172

マーク.....54

目的地.....72

目的地履歴.....66

よく行く地点.....51

HDD サウンドコンテナ.....127

情報を確認する

施設.....47

新規道路データ配信.....69,86

ス

スケール表示.....20

スケールを切り換える.....21

スケジュール.....169

スマート全地図更新.....178

セ

接続先

選ぶ.....81

接続する

携帯電話.....77,78

Bluetooth.....79

設定する

シークレットモード.....171

ナビ機能の設定.....176

目的地.....65

internavi ダイレクト.....85

ソ

走行軌跡.....20

操作モードを選ぶ

簡単操作モード.....28

標準操作モード.....29

タ行

チ

地図スクロールする.....40

地図データを更新する.....178

地図の縮尺を切り換える.....21

地図の表示方法を変える.....33,34

地図の見かた.....20

インターナビ・フローティングカーシステム.....75

VICS 情報.....35

地図の向きを決める.....33

基本画面.....33

右画面.....34

地図バージョン.....175

地図をスクロールしたとき.....40

駐車場

周辺検索.....60

駐車場オートガイド.....61

都道府県別に探す.....60

駐車場オートガイド.....61

駐車場セレクト.....60

調節する

案内音量.....22

映像の色を調節する.....181

オーディオの音量.....93

音質.....180

画面の明るさ.....39

テ

ディスクインジケータ.....19
ディスク挿入口.....19,91
ディスク取り出しボタン.....19,91
ディスクの取り扱い.....88
　入れる.....91
　取り出す.....91
テレビ
　サブメニュー.....109
　初期スキャン.....109
　操作画面.....108
　放送局を選ぶ.....108
　見る.....107
テレビや DVD ビデオの設定
　映像の色を調節する.....181
　DVD ビデオの初期設定.....181

ト

到着予想時刻.....20
登録する
　携帯電話.....82
　自宅.....30
　マーク.....52
　よく行く地点.....49
都市高速マップ.....42
ドライビングマップ.....43

ナ行

ナ

ナビ機能の設定.....176
　設定する.....176
　変更する.....177
ナビゲーション画面の見かた.....20
ナビメニューボタン.....38

ニ

二ヶ国語放送.....109

ハ行

ハ

パーソナル・ホームページと同期する
　マーク.....54
場所で探す
　地図をスクロールして探す.....63
　マップコードで探す.....62
　郵便番号で探す.....62
場所を探した後にできること.....64
場所を探す
　施設のジャンルで探す.....57
　住所で探す.....59
　近くにある施設を探す.....58
　地名.....59
　駐車場.....60
　電話番号で探す.....55
　施設の名称で探す.....56
　ルート周辺の施設を探す.....58
パスキーの設定.....80
速い速度でカーブに近づくと・・・.....42
ハンズフリー電話
　受話音量 / 着信音量を調節...138
　接続する.....137
　履歴.....139
ハンズフリー電話を使う.....138

ヒ

ビデオを見る.....117
表示する
　オーディオ画面.....92
　カスタマイズメニュー.....41
　高速ガイド.....44
　施設マーク.....48
　全ルート.....70
　ナビゲーション画面.....92
　ポイントメニュー.....40
　ワンプッシュメニュー.....41

フ

踏み切り案内.....43
プリセットスイッチ.....19
フローティングカーシステム....163
フローティングカー情報.....163
プログラムバージョン.....175
プログレッシブコマンダー....19,23
プロバイダ.....81

ヘ

ヘルプモード.....29
変更する
　ナビ機能の設定.....176
編集する
　マーク.....53
　よく行く地点.....49

ホ

ポイントメニュー.....40
方位.....33
方角マーク.....20
方面看板表示.....20

マ行

マ

マーク
　消去する.....54
　登録する.....52

パーソナルホームページと同期する....54
編集する....53
目的地にする....67
マップコード....62

メ

メディア....92

モ

目的地
設定する....65
目的地／ルートボタン....19
目的地 / ルートボタンを押したとき
簡単操作モードのとき....28
標準操作モードのとき....29
目的地にする
最近行った場所....66
自宅....30
マーク....67
よく行く地点....49
目的地履歴....66
消去する....66
文字入力のしかた....26
戻るボタン....19

ヤ行

ヨ

よく行く地点
消去する....51
登録する....49
編集する....50
目的地にする....67

ラ行

ラ

ラジオ
きく....95
サブメニュー....96
操作画面....95

リ

リモコン番号....109

ル

ルート
確認する....70
変更する....71

レ

レーン情報....20

ワ行

ワ

ワンセグ....107
ワンプッシュメニュー....41,165

アルファベット行

A

AAC....100
きく....100
サブメニュー....101
操作画面....100
AUDIO 電源ボタン⏻....19
AUDIO 表示ボタン....19,39
AV 入力端子....117

B

Bluetooth
接続先を選ぶ....82
接続先を追加する....80
接続する....79

D

DISC ボタン....19
DVD ビデオ
サブメニュー....112,115
操作画面 (再生中)....111,114
操作画面 (停止中)....113,116
操作画面を表示する....110
見る....110

E

EPG.....109

ETC.....154

ETC カードを入れる / 取り出す.....157

ETC 車載器の各部の名称...156

ETC 案内.....158

F

FM/AM ボタン.....19

FM 文字多重放送を見る.....166

FOLDER ボタン.....19

H

HDD サウンドコンテナ.....121

サブメニュー.....122

きく.....121

すべての曲を消去する.....127

操作画面.....121

タイトル情報を取得する....128

トラックを消去する.....126

プレイリスト.....124

プレイリストを消去する....126

プレイリストを作る.....125

録音する.....120

No Title リスト.....130

Honda からのお知らせを確認する.....83

I

iPod

階層.....104

きく.....104

サブメニュー.....106

操作画面.....105

iPod の曲をきく.....105

M

MP3.....100

きく.....100

サブメニュー.....101

操作画面.....100

S

SKIP ボタン.....19

T

TUNE ボタン.....19

TV/AUX ボタン.....19

U

USB メモリー.....102,132

新しくできた道路を更新する.....136

きく.....102

サブメニュー.....103

接続する.....133

操作画面.....102

データ読み込み.....135

マーク地点リストを保存する.....134

V

VICS.....159

インターナビ VICS.....163

お問い合わせ先.....167

FM 文字多重放送.....166

VICS センターの運用時間...167

VICS 情報

確認する.....164

画面表示について.....160

受信しにくい状況.....161

VICS 情報マーク

マークの種類.....35

W

WMA.....100

きく.....100

サブメニュー.....101

操作画面.....100

数字行

数字

1 画面地図.....33

2 画面地図.....33

3D マップ.....33

3 桁チャンネル番号.....109

E

EPG.....109

ETC.....154

ETC カードを入れる / 取り出す.....157

ETC 車載器の各部の名称...156

ETC 案内.....158

F

FM/AM ボタン.....19

FM 文字多重放送を見る.....166

FOLDER ボタン.....19

H

HDD サウンドコンテナ.....121

サブメニュー.....122

きく.....121

すべての曲を消去する.....127

操作画面.....121

タイトル情報を取得する....128

トラックを消去する.....126

プレイリスト.....124

プレイリストを消去する....126

プレイリストを作る.....125

録音する.....120

No Title リスト.....130

Honda からのお知らせを確認する.....83

I

iPod

階層.....104

きく.....104

サブメニュー.....106

操作画面.....105

iPod の曲をきく.....105

M

MP3.....100

きく.....100

サブメニュー.....101

操作画面.....100

S

SKIP ボタン.....19

T

TUNE ボタン.....19

TV/AUX ボタン.....19

U

USB メモリー.....102,132

新しくできた道路を更新する.....136

きく.....102

サブメニュー.....103

接続する.....133

操作画面.....102

データ読み込み.....135

マーク地点リストを保存する.....134

V

VICS.....159

インターナビ VICS.....163

お問い合わせ先.....167

FM 文字多重放送.....166

VICS センターの運用時間...167

VICS 情報

確認する.....164

画面表示について.....160

受信しにくい状況.....161

VICS 情報マーク

マークの種類.....35

W

WMA.....100

きく.....100

サブメニュー.....101

操作画面.....100

数字行

数字

1 画面地図.....33

2 画面地図.....33

3D マップ.....33

3 桁チャンネル番号.....109

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第１章　総則

（約款の適用）
第１条
財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」と言います。）は、放送法（昭和 25 年法律第 132 号）第 52 条の４の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」と言います。）を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）
第２条
当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

（用語の定義）
第３条
この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICS サービス
　当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
(2) VICS サービス契約
　当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約
(3) 加入者
　当センターと VICS サービス契約を締結した者
(4) VICS デスクランブラー
　ＦＭ多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第２章　サービスの種類等

（VICS サービスの種類）
第４条
VICS サービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス
　文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
(2) 簡易図形表示型サービス
　簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
(3) 地図重畳型サービス
　車載器のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

（VICS サービスの提供時間）
第５条
当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

第３章　契約

（契約の単位）
第６条
当センターは、VICS デスクランブラー１台ごとに１の VICS サービス契約を締結します。

（サービスの提供区域）
第７条
VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ね NHK －ＦＭ放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況により VICS サービスを利用することができない場合があります。

（契約の成立等）
第８条
VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機（VICS デスクランブラーが組み込まれた FM 受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

（VICS サービスの種類の変更）
第９条
加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第４条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

（契約上の地位の譲渡又は承継）
第 10 条
加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

（加入者が行う契約の解除）
第 11 条
当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
(2) 加入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

（当センターが行う契約の解除）
第 12 条
1　当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。
2　第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第４章　料金

(料金の支払い義務)

第 13 条

加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第５章　保守

(当センターの保守管理責任)

第 14 条

当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第 15 条

1　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。

2　当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第６章　雑則

(利用に係る加入者の義務)

第 16 条

加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第 17 条

1　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後３年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2　VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表

視聴料金 315 円（うち消費税 15 円）
ただし、車載器購入価格に含まれております。

Gracenote サービスについて

以下の内容を読んでいただき、同意の上ご使用ください。

著作権について

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote® により提供されます。Gracenote は、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、次の Web サイトをご覧ください : www.gracenote.com
Gracenote からの CD および音楽関連データ :
Copyright © 2000-2008 Gracenote.
Gracenote Software: Copyright 2000 - 2008 Gracenote.
この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の 1 つまたは複数を実践している可能性があります :
#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、
およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許 (#6,304,523) 用に Open Globe, Inc. から提供されました。
Gracenote および CDDB は Gracenote の登録商標です。
Gracenote のロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴは Gracenote の商標です。
Gracenote サービスの使用については、次の Web ページをご覧ください :
www.gracenote.com/corporate

会社概要

音楽認識技術と関連情報は Gracenote® 社によって提供されています。
Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。

使用許諾契約書

バージョン 20061005

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」) のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」) を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」) などの音楽関連情報をオンライン サーバーから、或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」) から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第 3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。

Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないもとのとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

© Gracenote 2008

お問い合わせ、ご相談窓口

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず、Honda 販売店にお気軽にご相談ください。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社　お客様相談センター

フリーダイヤル　**0120-112010**（イイフレアイオ）

受付時間　09:00 ～ 12:00
13:00 ～ 17:00

〒 351-0188 埼玉県和光市本町 8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お問い合わせ前に準備ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

① **車検証記載事項**
　車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日
② **車種名、タイプ名、走行距離**
③ **ご購入年月日**
④ **販売店名**
⑤ **「地図バージョンとプログラムバージョンの見方」** *(→ P175)*

HONDA

The Power of Dreams

万一、異常や故障などの不具合が生じた場合は、
Honda 販売店で点検整備を受けてください。
各所在地、電話番号については、別冊の「サービス網一覧」
をご覧ください。

インターネットでも取扱説明情報をお伝えしております。
Digital Owner's Manualのホームページ
http://www.honda.co.jp/manual/

30TL3800
00X30-TL3-8001

Ⓨ PI
©2008 本田技研工業株式会社